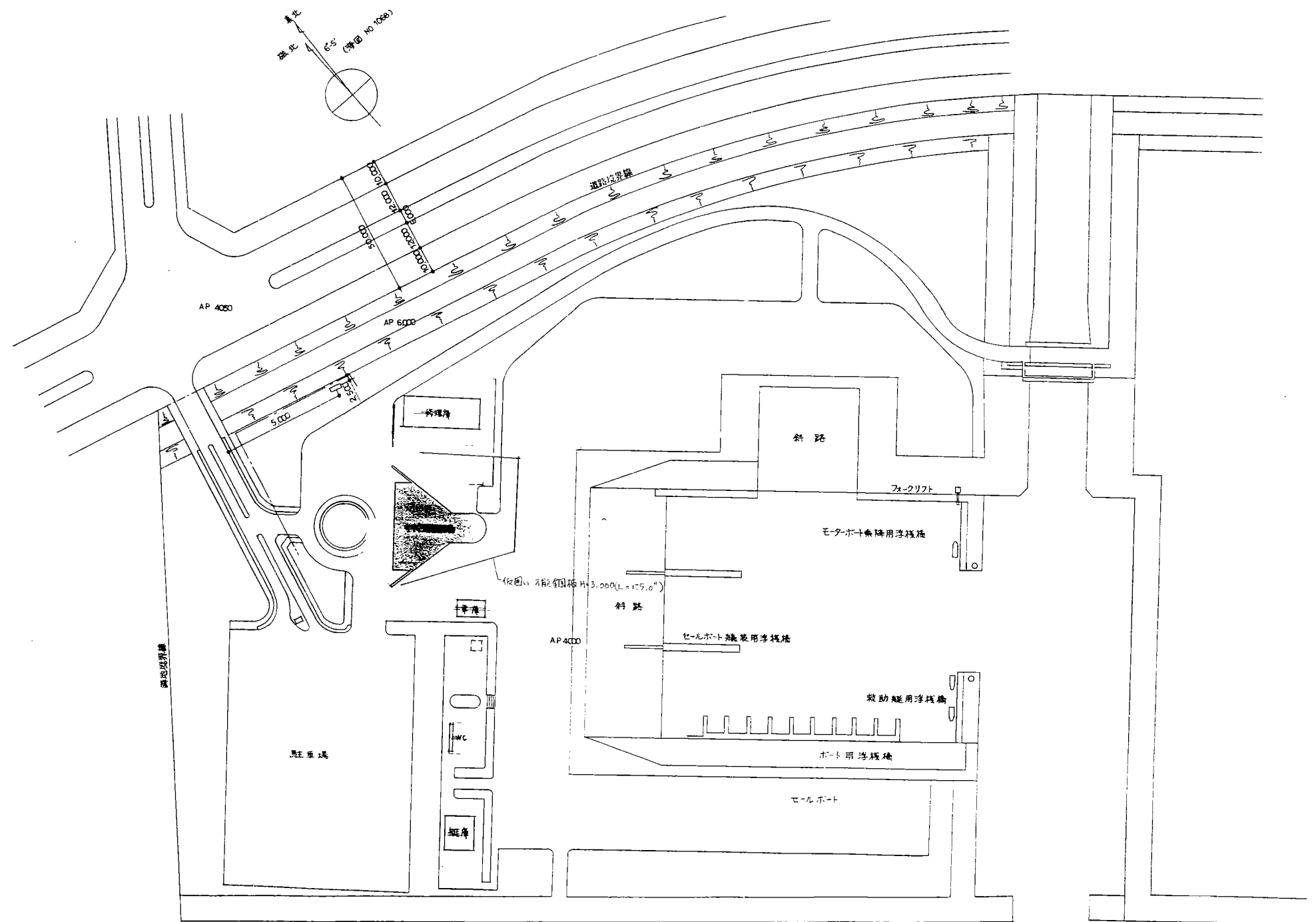
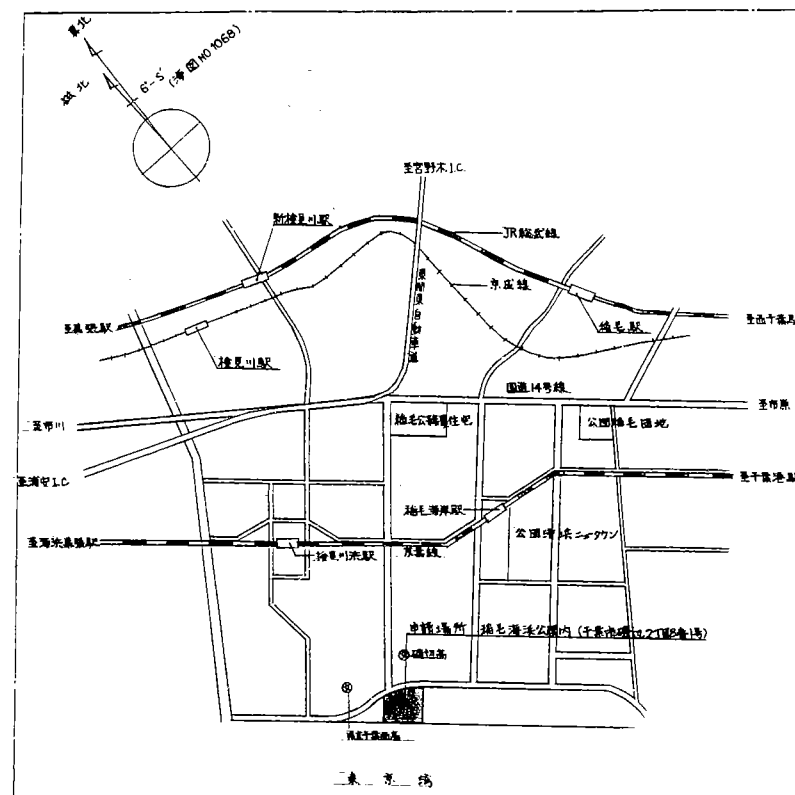


# 稲毛海浜公園ヨットハーバーレストラン改修工事

(株)水野設計





外部化と表

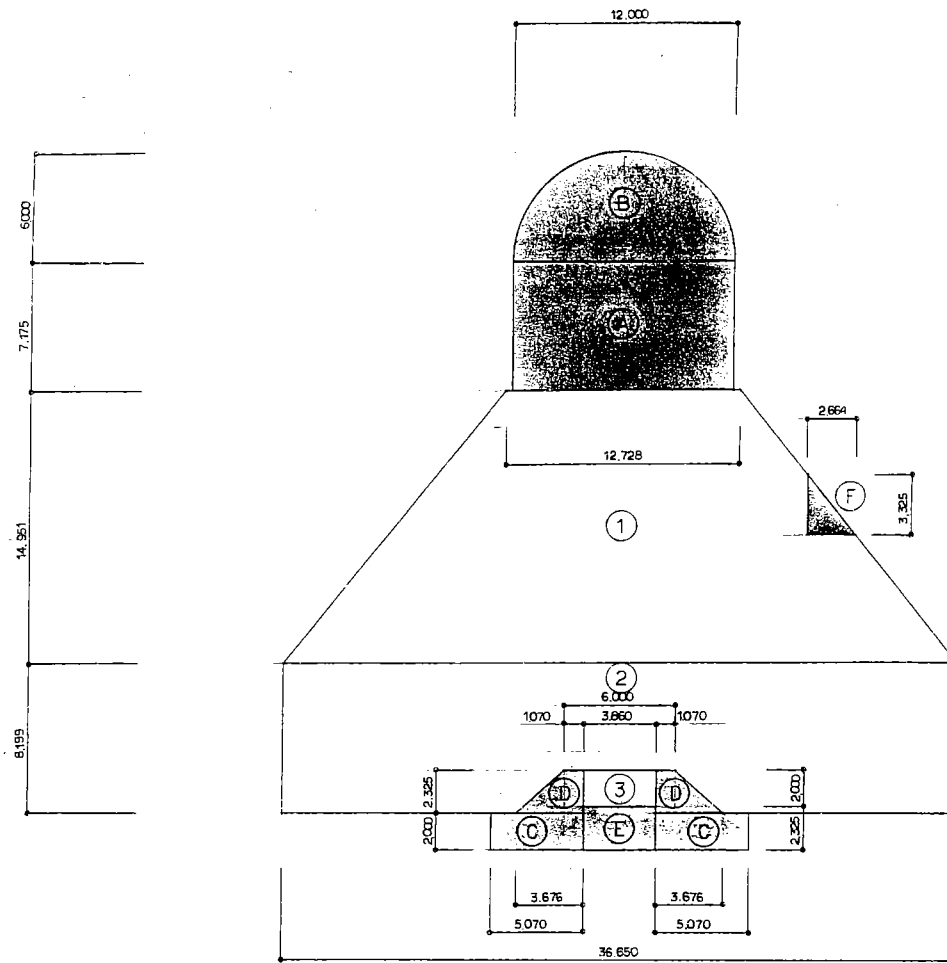
既一アソテラス	既存厚砂利コンクリートの上にスエーデン 100mm厚のPA(ヤードマジック同品)	オープンテラス 手 摺	既存アルミ手摺
屋 根 増 築 部 分 (壁面、屋根等、金庫)	フッ素樹脂板①06一文字書き、アスファルトルーシング②2ks 木も覆③25下地	オープンテラス  フェンス	メッシュフェンス H-1200、出入口巾900 1ヶ所
同上  外 壁	押出成形セメント板④20 緑色仕上げ塗装RRE(仕上げ系特種脂)  吸音部材は本地上置型の上緑色仕上げ塗装RRE(仕上げ系特種脂)	オープンテラス  スロープ及び階段	既存厚砂利コンクリート、アスファルト防水、目地等を撤去して上置型の上「スウェーデン」設置、ジョイント部「耐熱接着タペストリ」貼
同上 工 事 内 容 サ イ テ 図	軒端：直に型角型既製品（シャウブツツ所夫）  タテ柱：塩ビ製のPVCパイプ（径φ75mm）	ボックスベンチ	既存厚砂利コンクリートのまま

門部仕上者

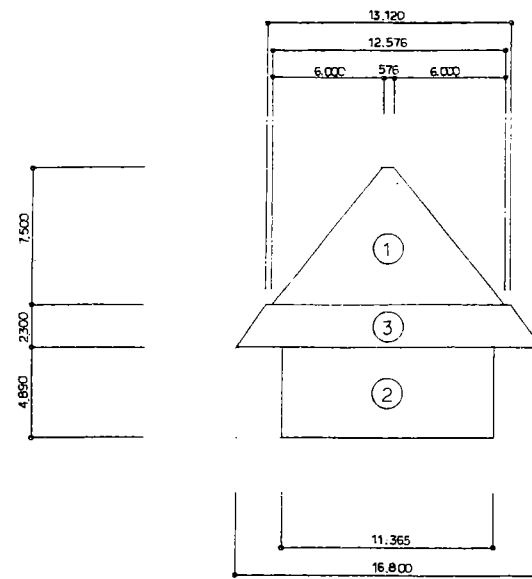
[illegible]



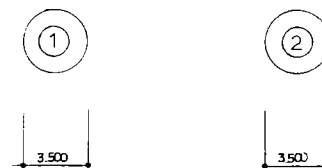
改修前 改修後



1階床面積求積図 S1:200



3階床面積求積図 S1:200



地下1,2階床面積求積図 S1:200

1階床面積求積表

①	$(12.728 + 36.65) \times 14.951 \div 2 - 2.664 \times 3.325 \div 2$	364.696
②	$8.199 \times 36.65 - (11.12 + 6.0) \times 2.325 \div 2$	280.484
③	$2.0 \times 3.86$	7.720
計		652.900 m <sup>2</sup>

2階床面積求積表

①	$6.56 \times 23.75 + 5.085 \times 0.4 - 1.625 \times 4.5$	198.022
②	$(12.728 + 23.75) \times 6.89 \div 2$	125.667
③	$7.175 \times 12.0$	86.100
④	$6.0 \times 6.0 \times 3.14 \div 2$	56.520
計		466.309 m <sup>2</sup>

3階床面積求積表

①	$(0.576 + 12.576) \times 7.5 \div 2$	49.320
②	$4.89 \times 11.365$	55.575
③	$(13.12 + 16.8) \times 2.3 \div 2$	34.406
計		139.303 m <sup>2</sup>

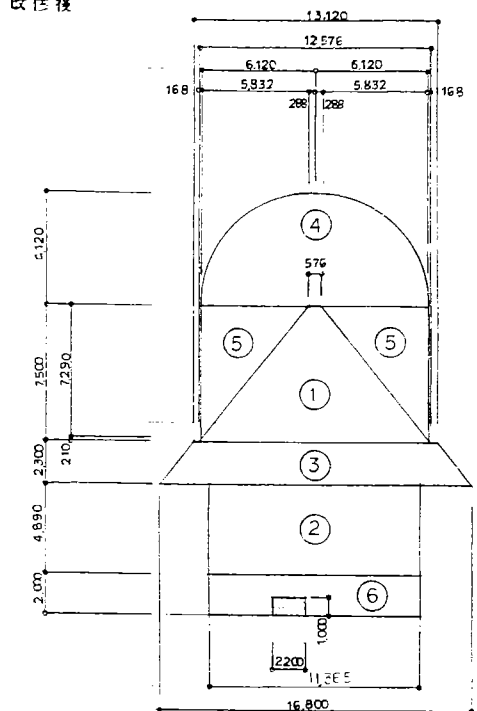
地下1,2階床面積求積表

①	$1.75 \times 1.75 \times 3.14$	9.616
②		9.616
計		19.232 m <sup>2</sup>

建築面積求積表

A	$7.175 \times 12.0$	86.100
B	$6.0 \times 6.0 \times 3.14 \div 2$	56.520
C	$2.0 \times 5.07 \times 2$	20.280
D	$(3.676 + 1.07) \times 2.325 \div 2 \times 2$	11.034
E	$2.325 \times 3.86$	8.975
F	$2.664 \times 3.325 \div 2$	4.429
1階床面積		652.900
2階床面積		466.309
3階床面積		139.303
地下1,2階床面積		19.232
計		840.238 m <sup>2</sup>

※1階床面積は図面記入



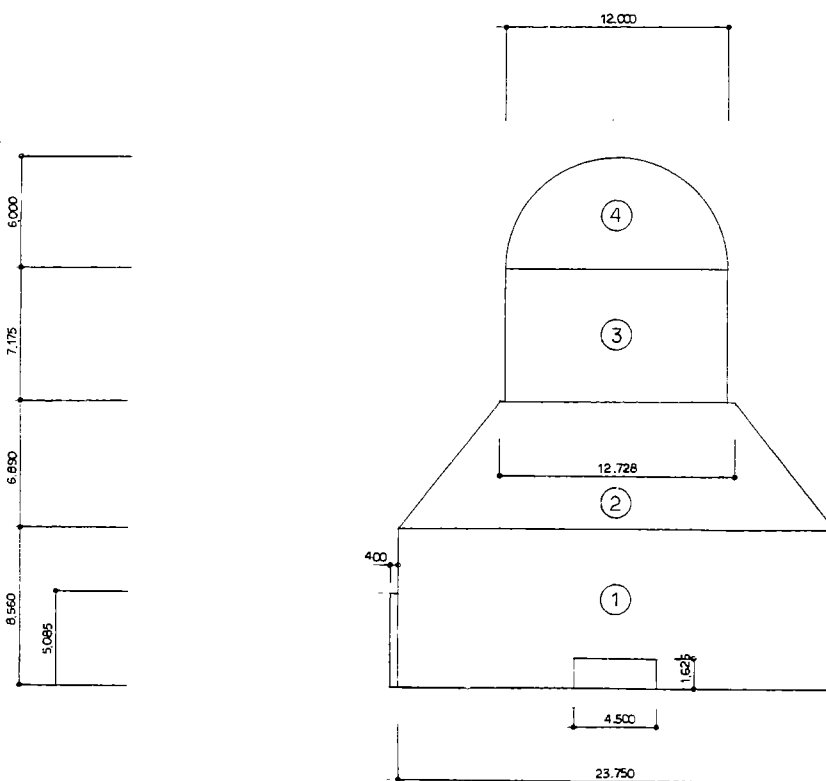
改修後3階床面積求積図 S1:200

改修後3階床面積求積表

①	$(0.576 + 12.576) \times 7.5 \div 2$	49.320
②	$4.89 \times 11.365$	55.575
③	$(13.12 + 16.8) \times 2.3 \div 2$	34.406
④	$6.12 \times 6.12 \times 3.14 \div 2$	58.803
⑤	$5.832 \times 7.29 \div 2 \times 2$	42.515
⑥	$11.365 \times 2.0 - 2.2 \times 1.0$	20.530
計		261.150 m <sup>2</sup>

改修後面積表

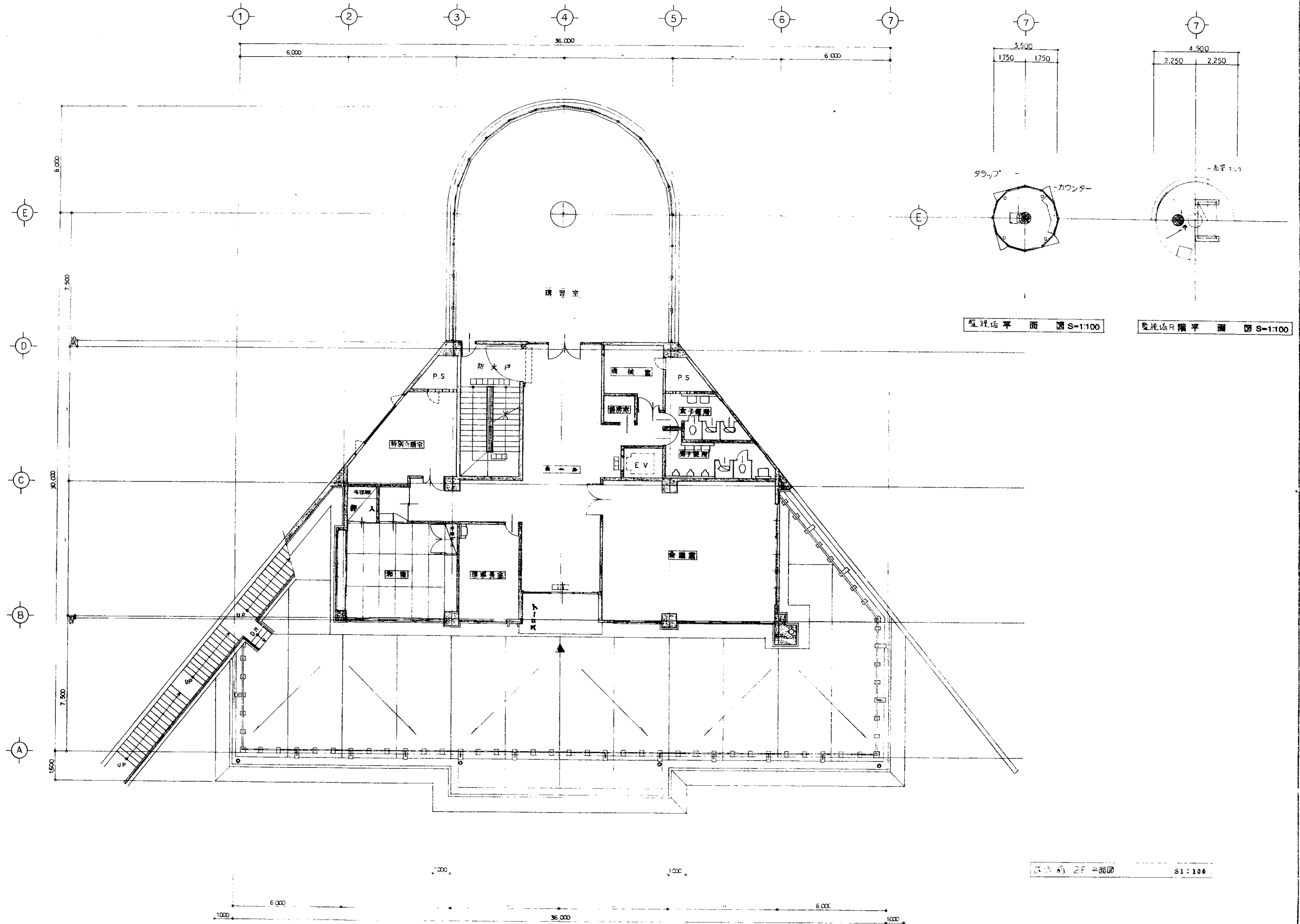
敷地面積	62,845.000 (m <sup>2</sup> )
建築面積	840.238 (m <sup>2</sup> )
延面積	1,399.770 (m <sup>2</sup> )
1階床面積	652.900 (m <sup>2</sup> )
2階床面積	466.309 (m <sup>2</sup> )
3階床面積	261.150 (m <sup>2</sup> )
地下1,2階床面積	19.232 (m <sup>2</sup> )



2階床面積求積図 S1:200

敷地面積	58,370.000 m <sup>2</sup>
建築面積	840.238 m <sup>2</sup>
延面積	1,277.444 m <sup>2</sup>
1階床面積	652.900 m <sup>2</sup>
2階床面積	466.309 m <sup>2</sup>
3階床面積	139.303 m <sup>2</sup>
地下1,2階床面積	19.232 m <sup>2</sup>





監視塔平面図 S=1:100

監視塔R平面図 S=1:100

監視塔 2F 平面図 S1:100

千葉市建設局建築部全課

工事名称

新倉公園ヨットハーバーレストラン改修工事

設計年月日

平成 3 年 7 月 日

図面番号

監視塔 2F 平面図

特記事項

縮尺 S1:100

図面番号

A-6

検印

監理

主幹

補佐

主査

係長

係員

設計者

千葉市建設局建築部2課7号

住所・氏名

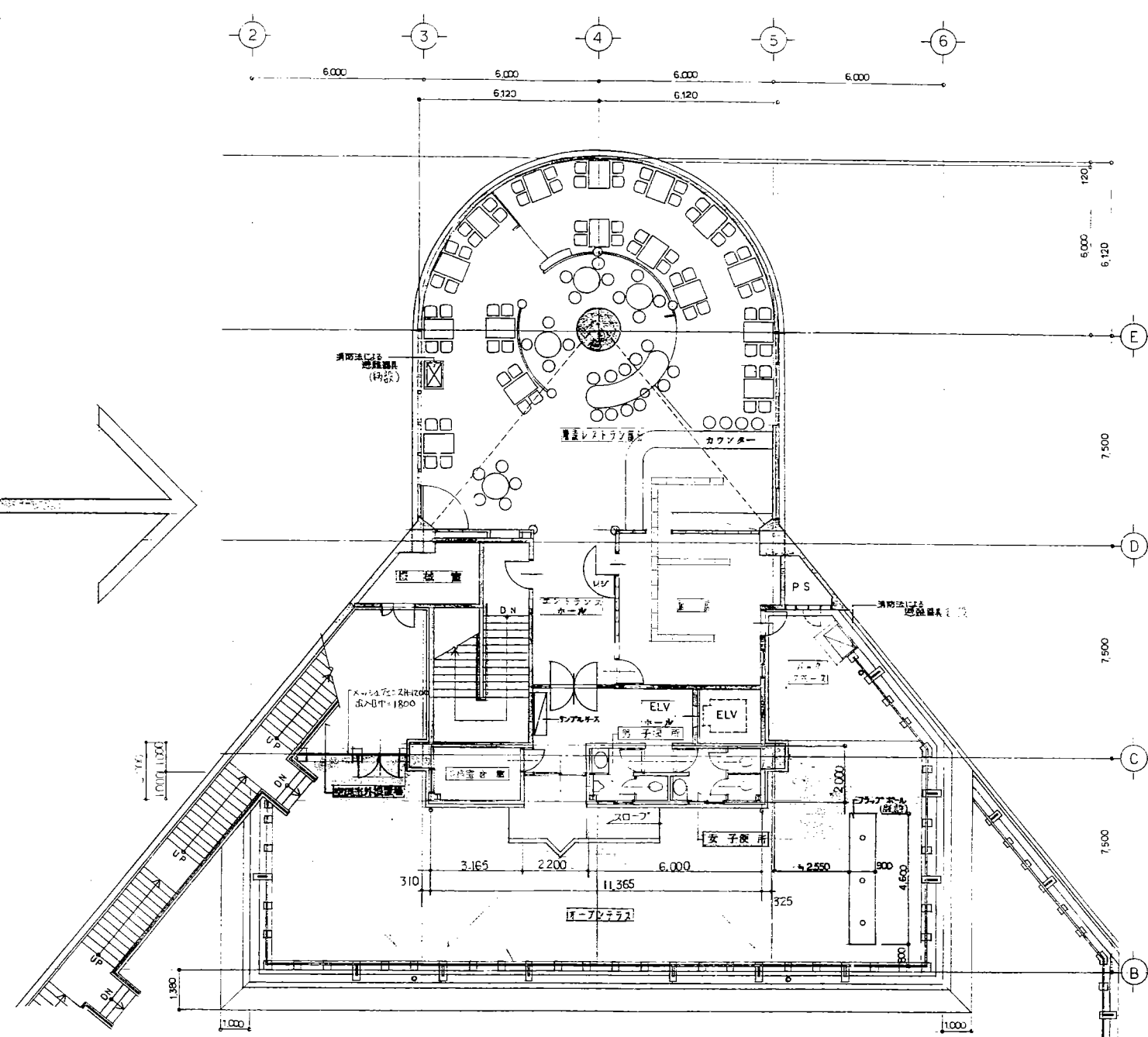
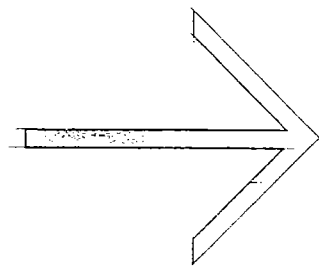
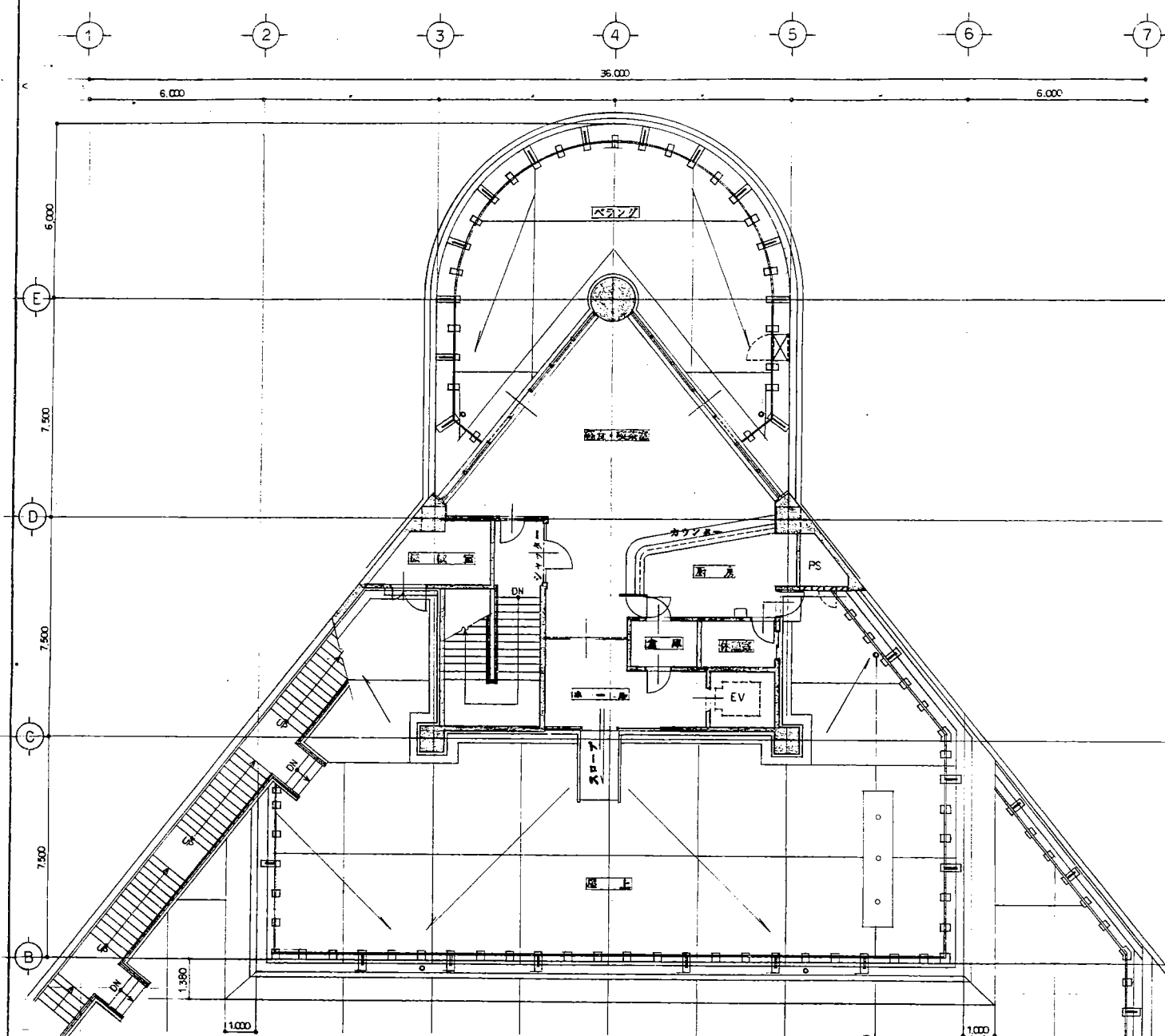
株式会社 水野設計

〒260-0801 千葉市中央区新倉1-1-1

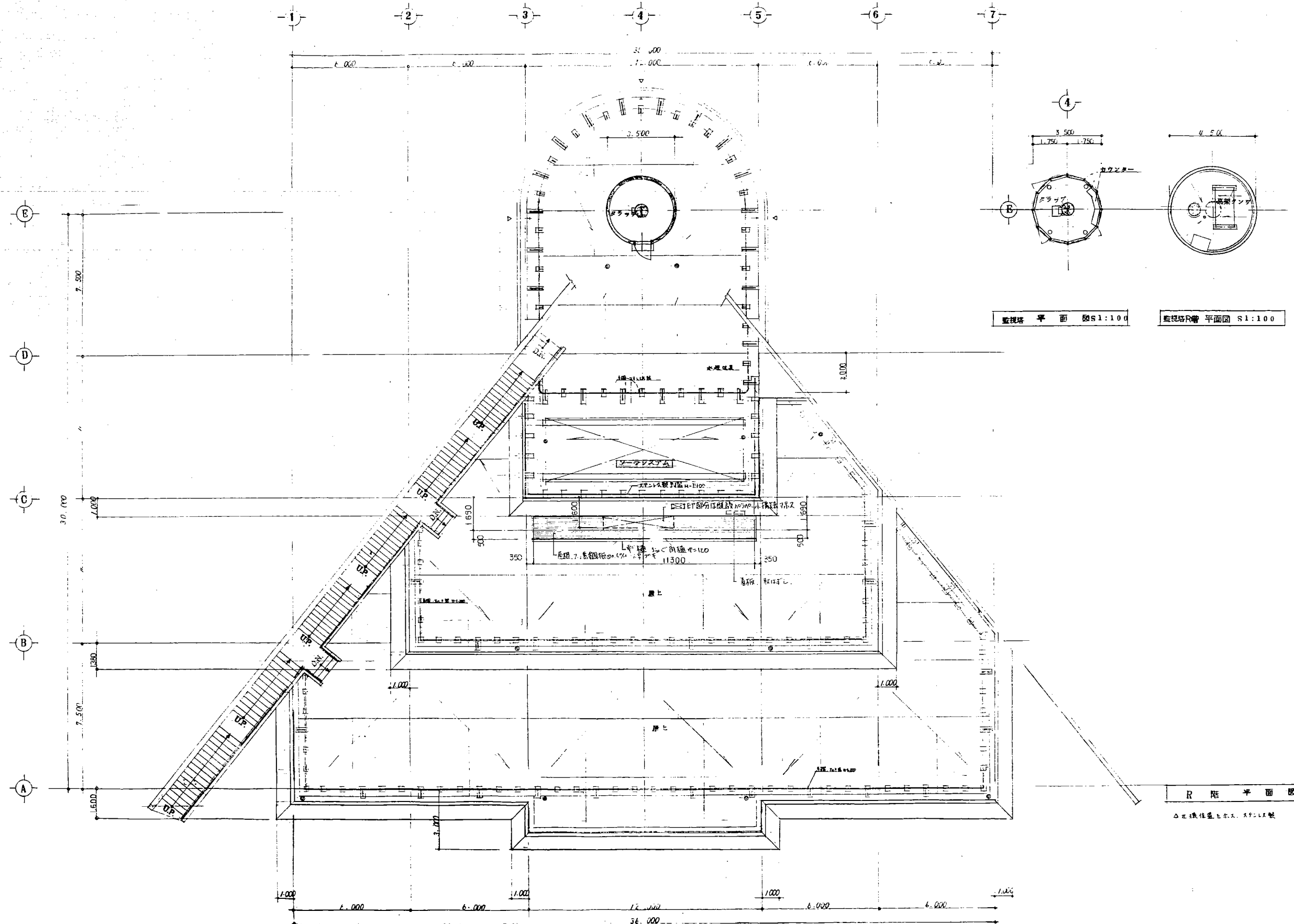
代表者 水野 浩一

検印

図面番号



- [ ] - - 2018-09-06 - 10:00 AM



監視塔 平面図 S1:100

監視塔R部 平面図 S1:100

R部 平面図 S1:100

△は鉄骨柱を示す、スチール製

千葉市建設局建築部 図

工事名称

新千歳空港コトナーバーストラン改修 工事

設計年月日

平成 3 年 7 月 日

図

改修後 R 平面図

1 階 S1:100

1 R

A - 8

1 棟

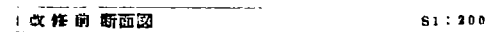
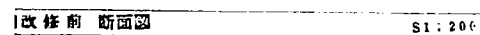
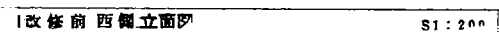
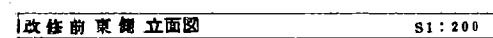
1 印

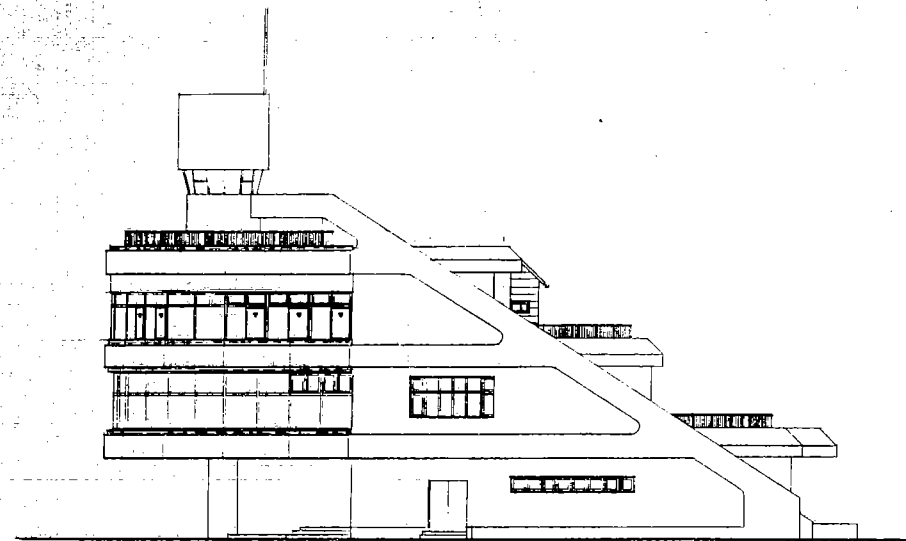
図 長 主 材 補 佐 主 要 係 長 係 員

設計者 佐々木 氏  
 監理者 佐々木 氏  
 監理者 佐々木 氏

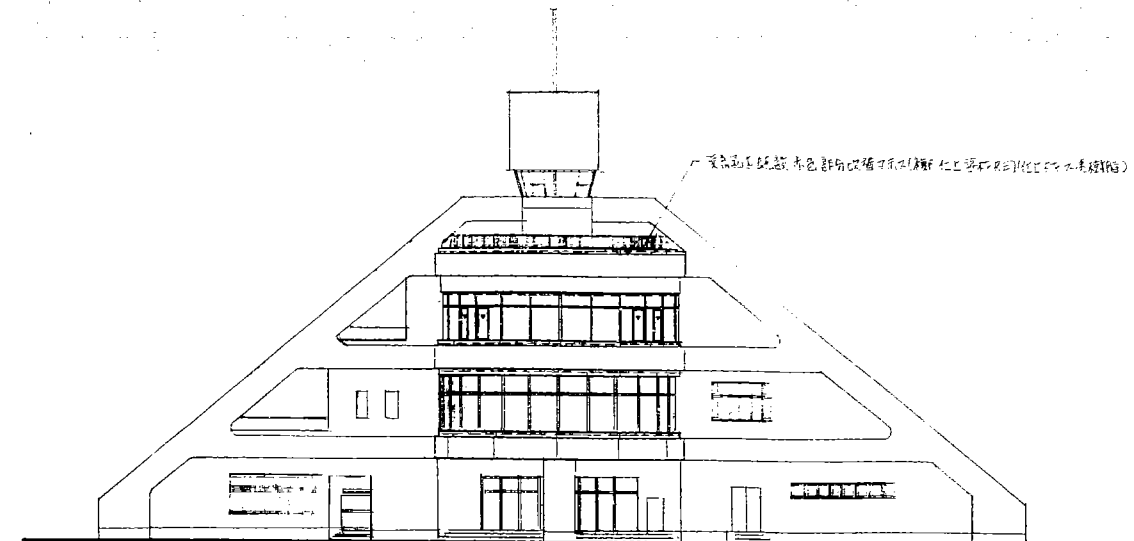
検

印

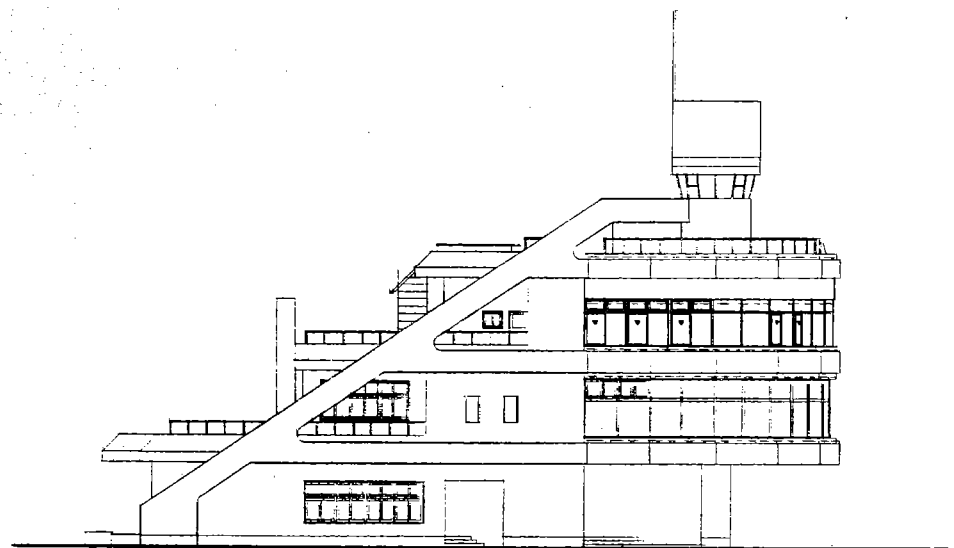




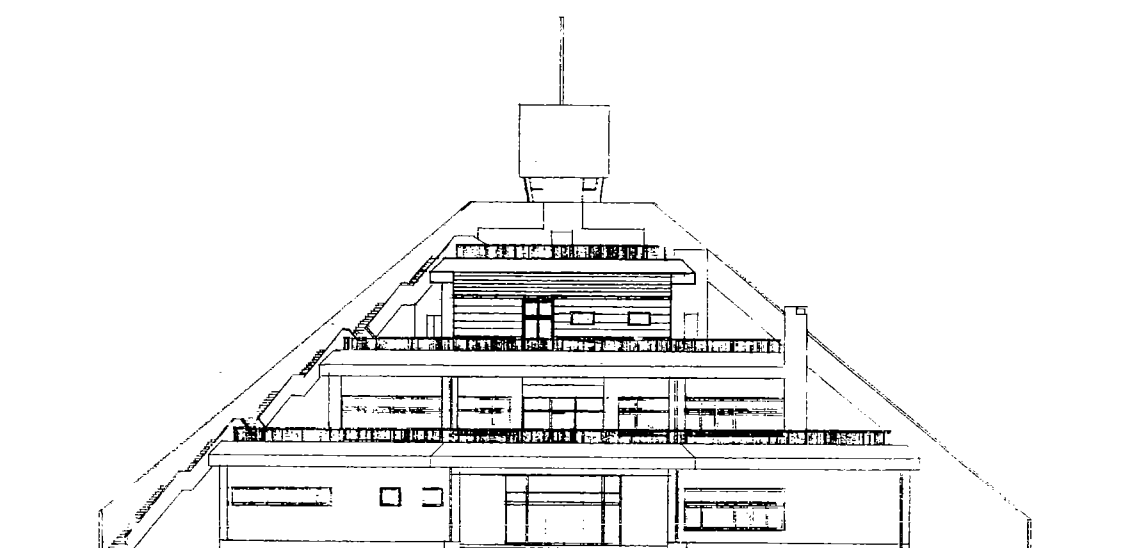
改修後東側立面図 S1:200



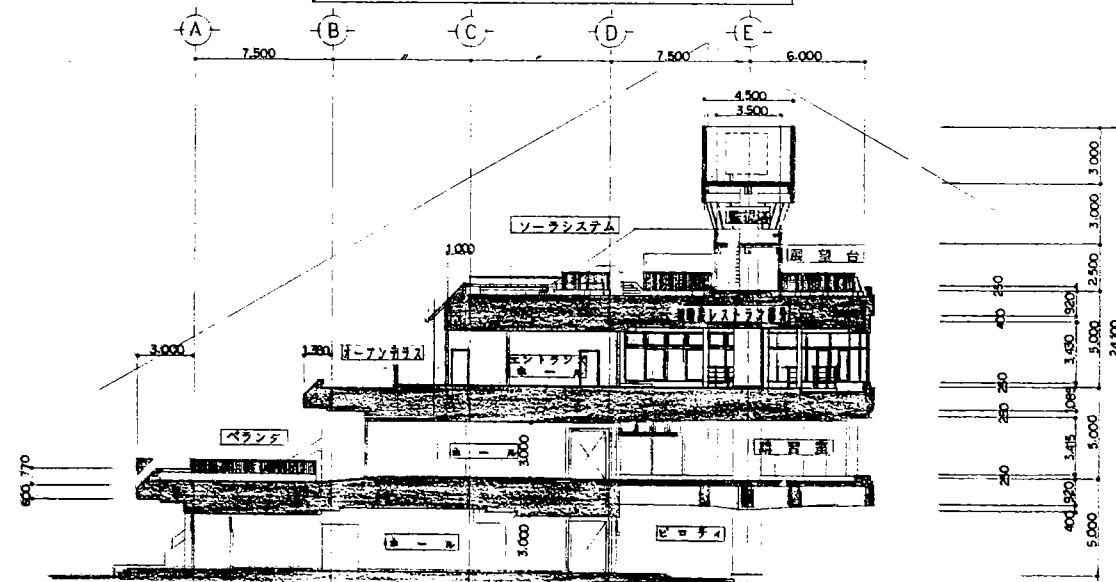
改修後南側立面図 S1:200



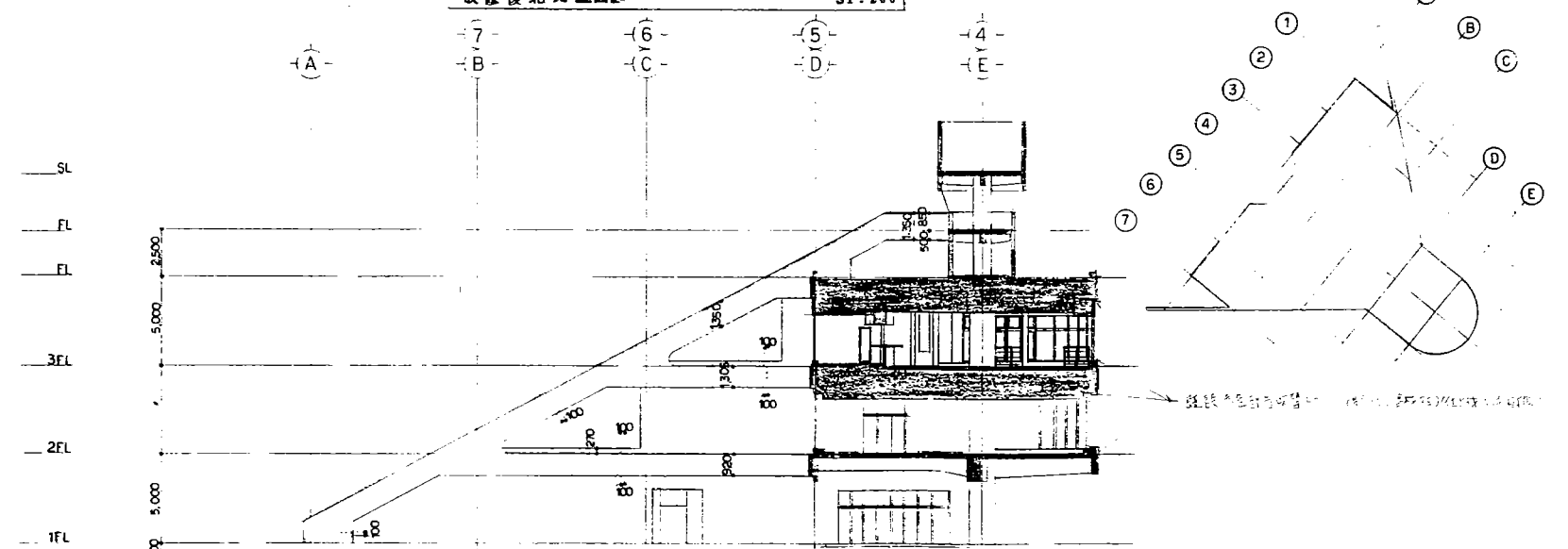
改修後西側立面図 S1:200



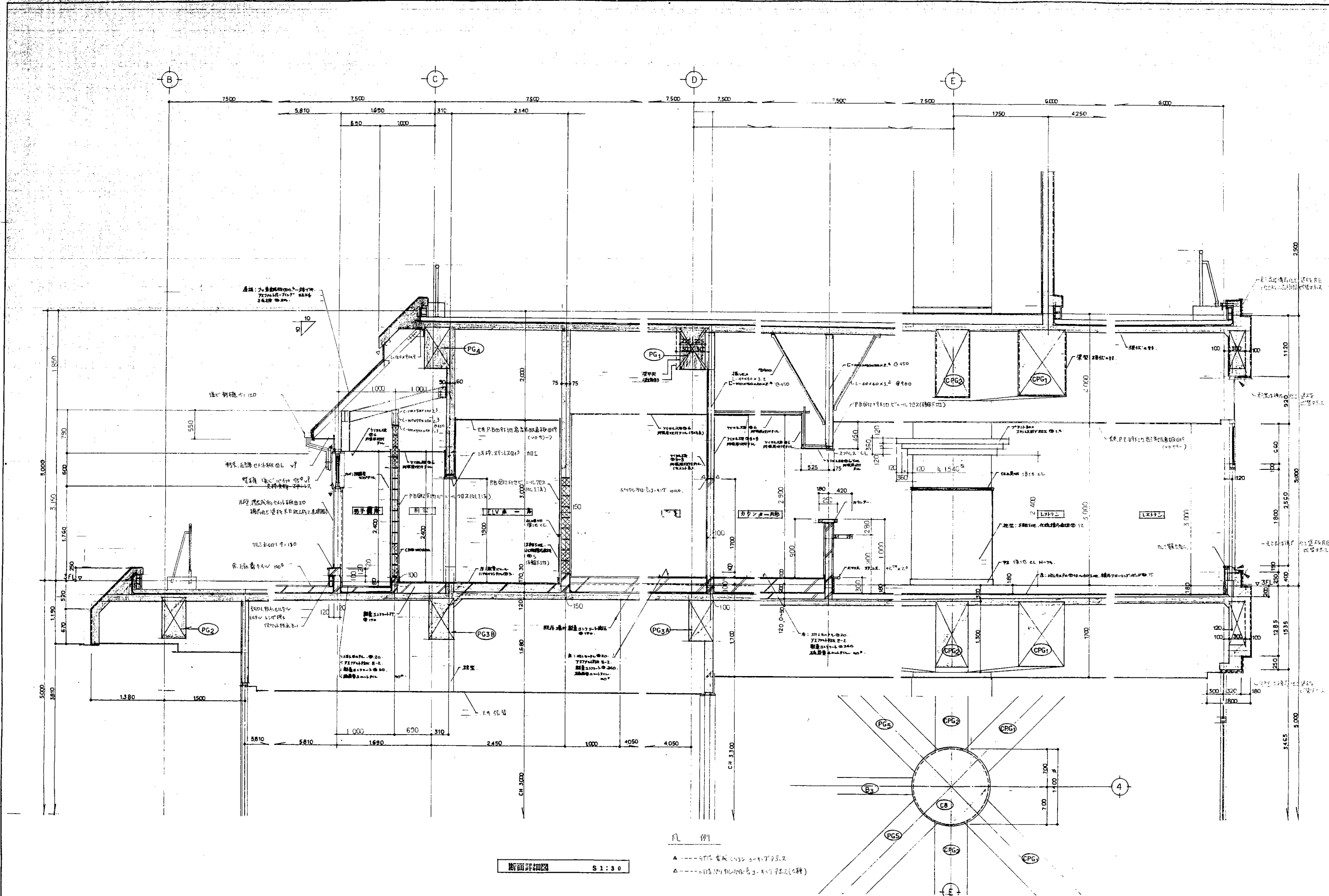
改修後北側立面図 S1:200



改修後断面図 S1:200

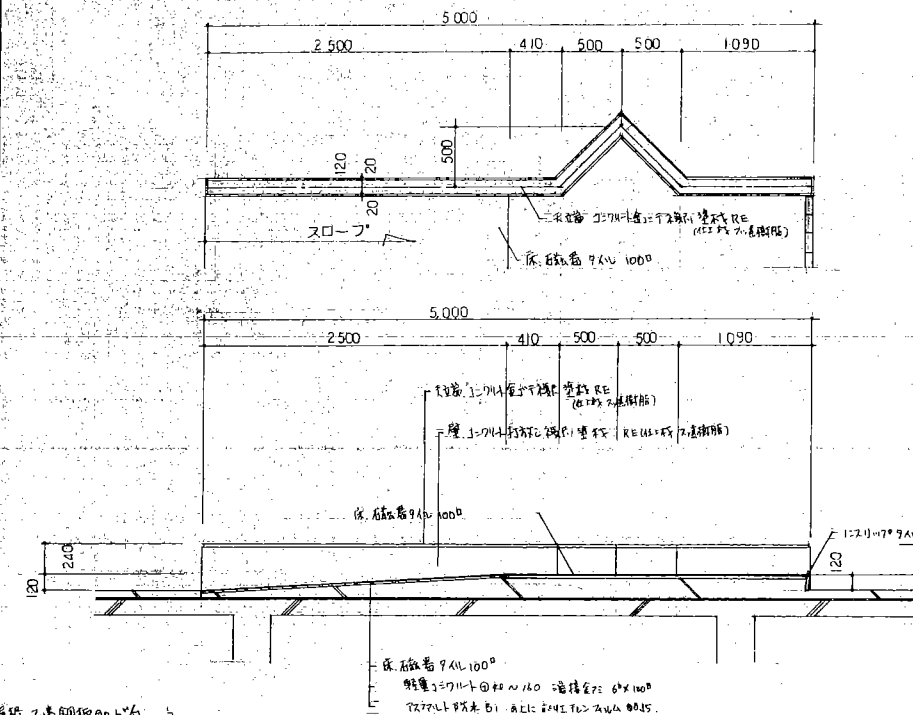


改修後断面図 S1:200

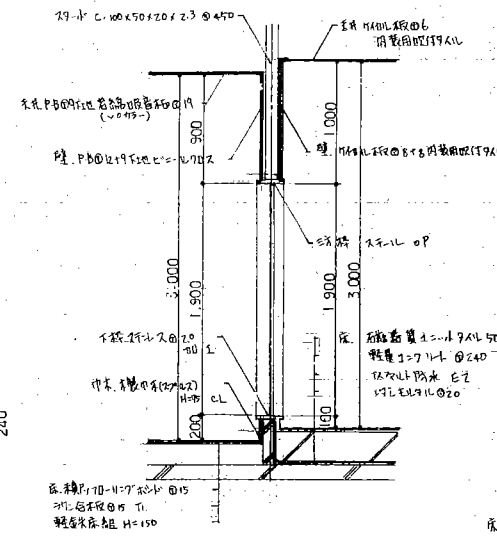




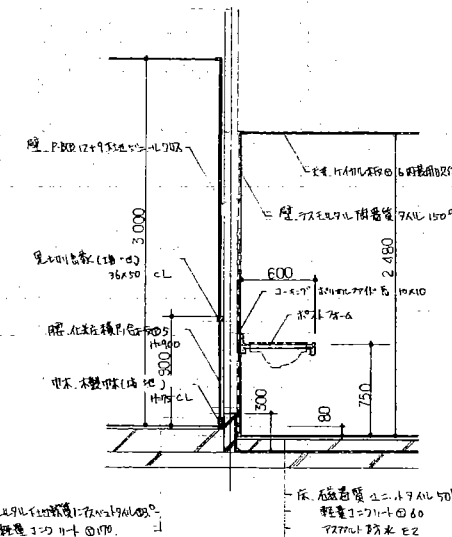




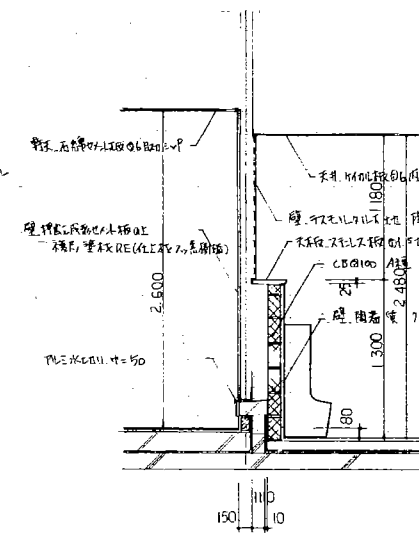
(A)-(A) 断面詳細図 S=1:30



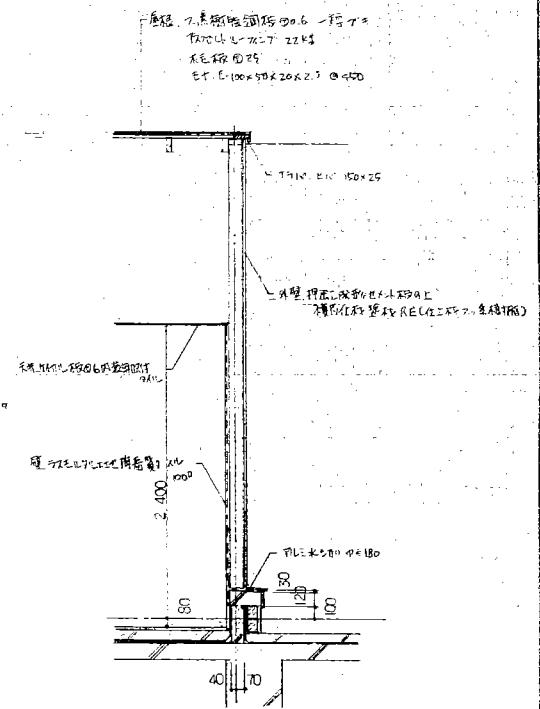
(B)-(B) 断面詳細図 S=1:30



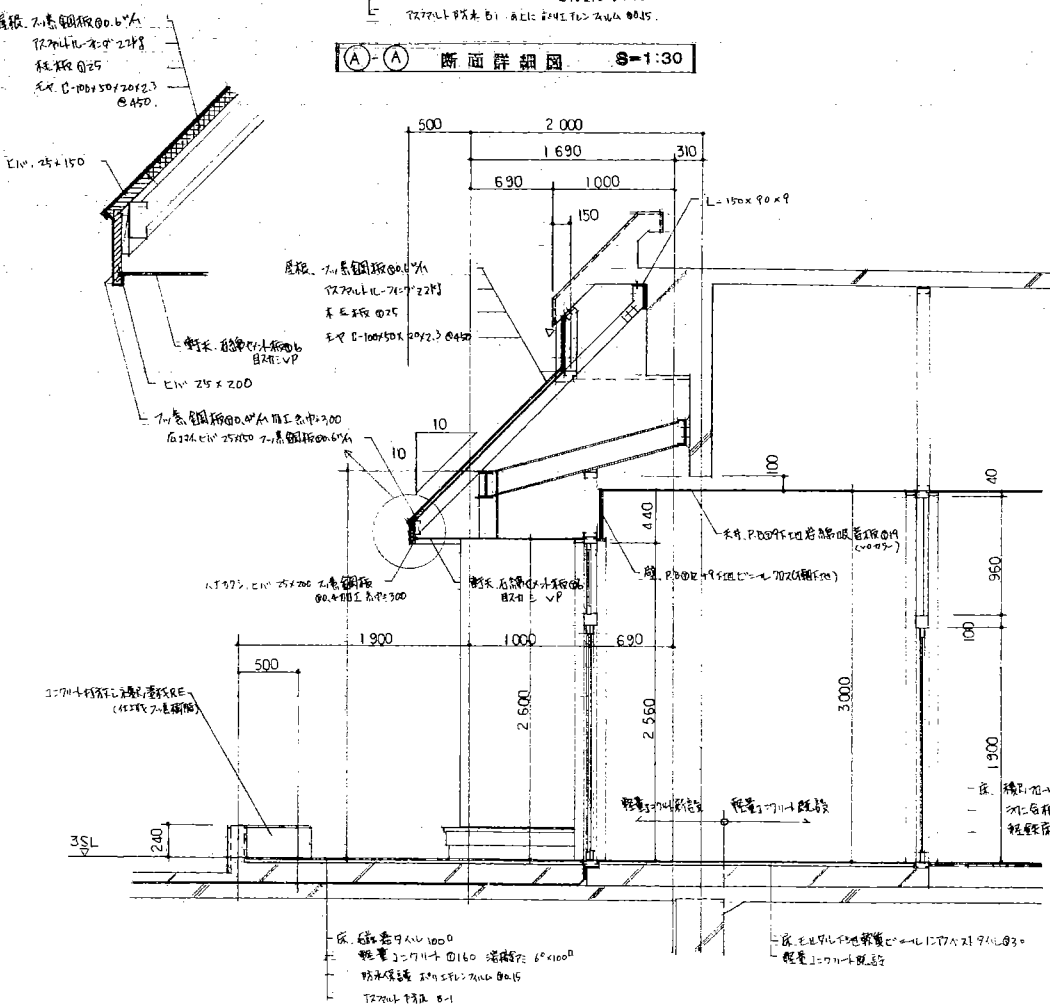
(C)-(C) 断面詳細図 S=1:30



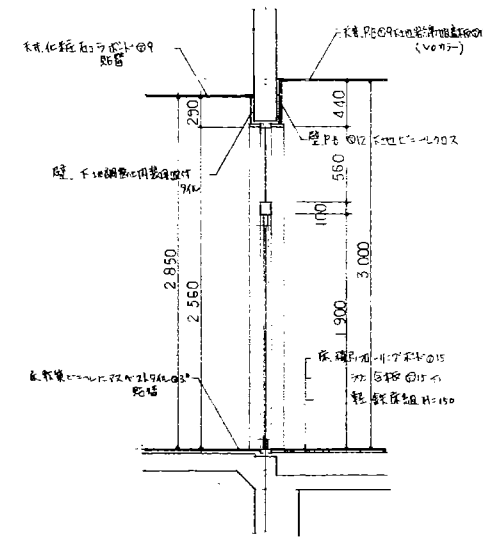
(D)-(D) 断面詳細図 S=1:30



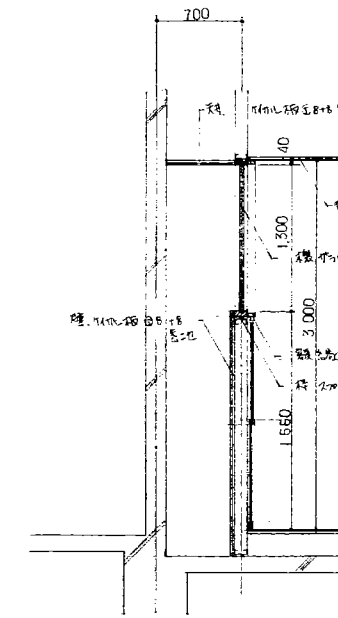
(E)-(E) 断面詳細図 S=1:30



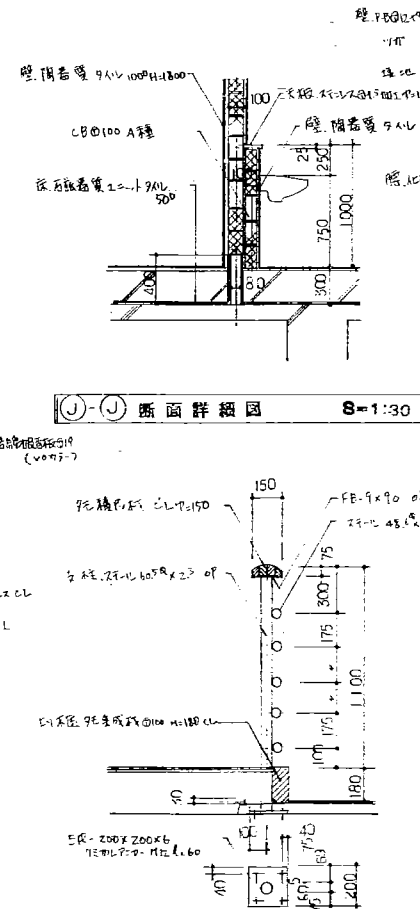
(F)-(F) 断面詳細図 S=1:30



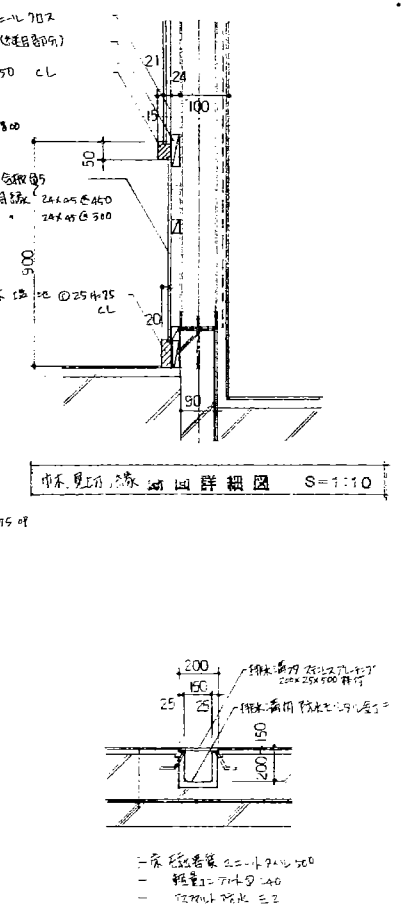
(G)-(G) 断面詳細図 S=1:30



(H)-(H) 断面詳細図 S=1:30

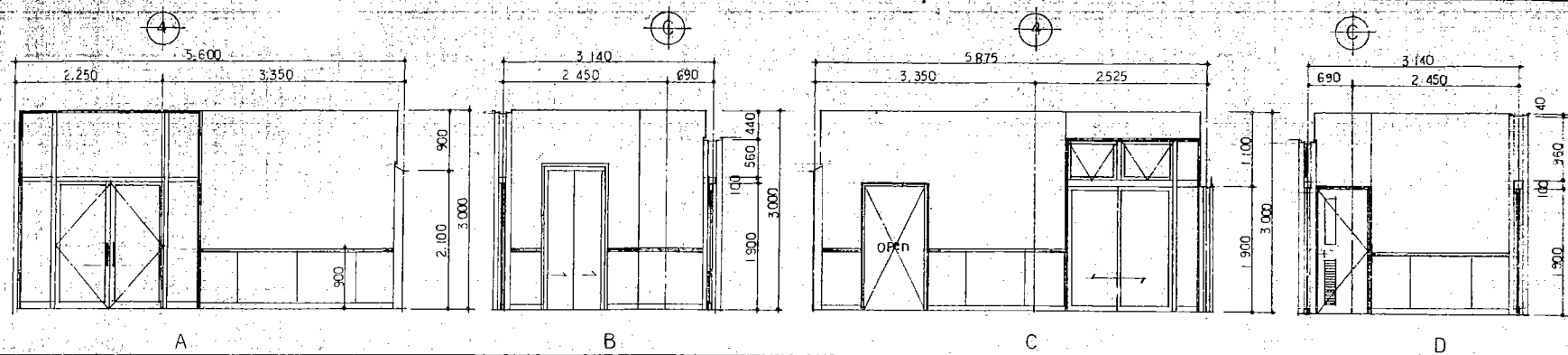


(I)-(I) 断面詳細図 S=1:30

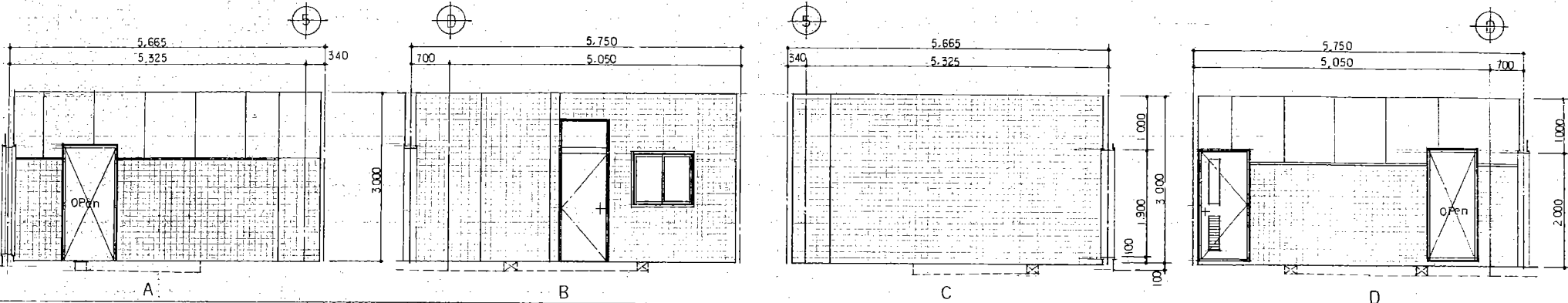


(J)-(J) 断面詳細図 S=1:10

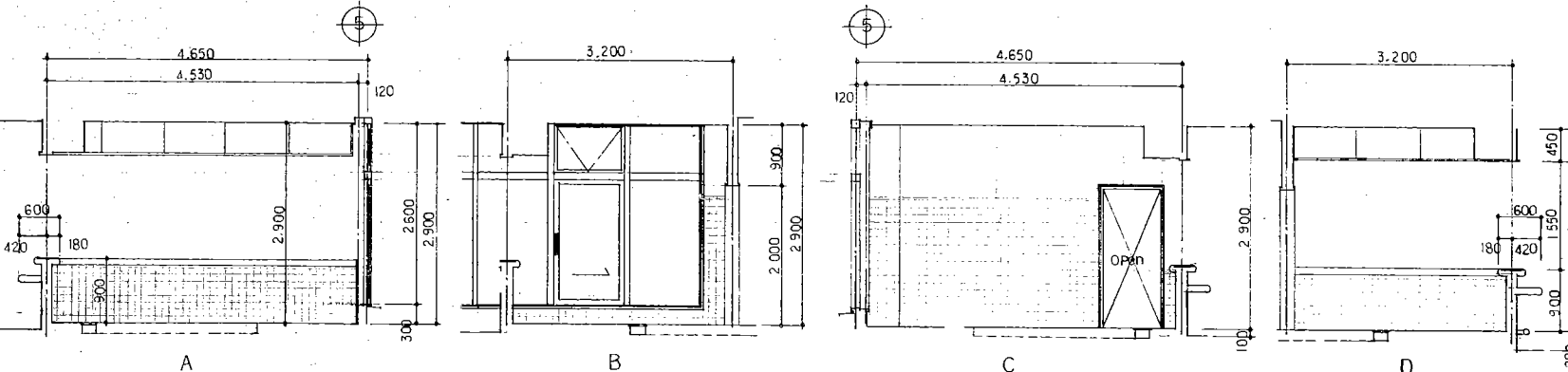
室名	E.L.Vホール
床	セリガラス地間接タイル1000×1000
巾木	木製巾木(地) H-75
腰	化粧板(白) H-900
壁	PB012Fタイル(白) (RC部) (R.C部)
天井	PB012Fタイル(白) (R.C部) (R.C部)
備考	天井高1.8m



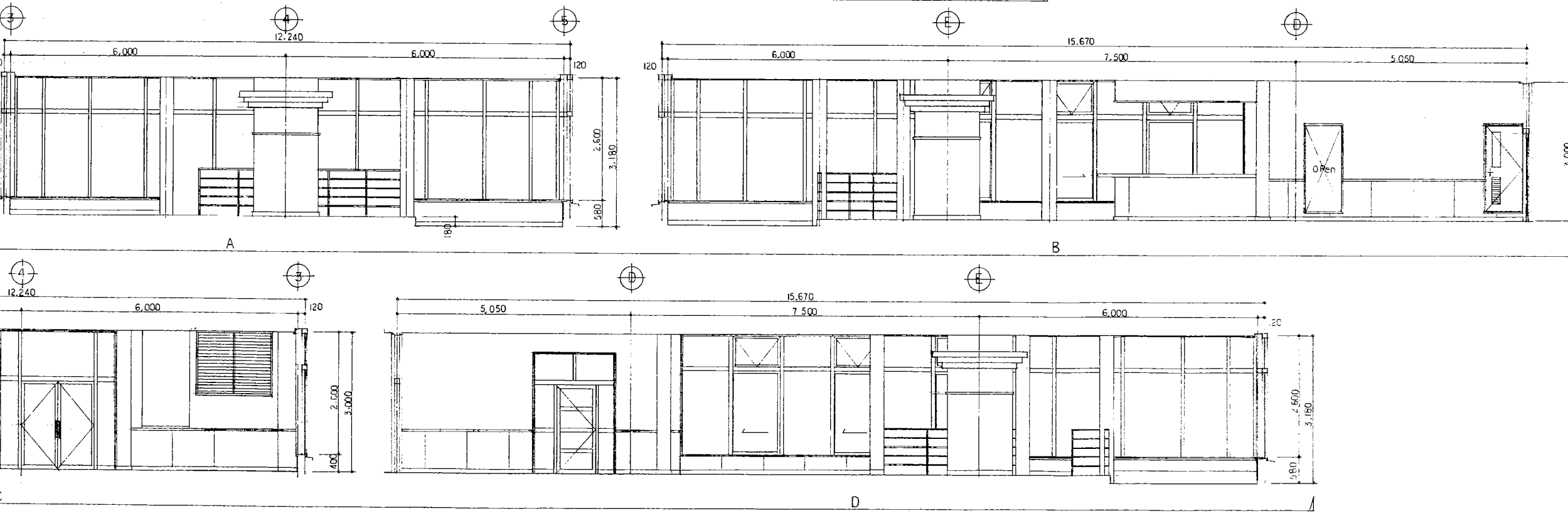
室名	厨房
床	化粧タイル 500
巾木	セリガラス地間接タイル1000×1000
腰	化粧板(白) H-900
壁	PB012Fタイル(白) (RC部) (R.C部)
天井	PB012Fタイル(白) (R.C部) (R.C部)
備考	排水溝



室名	カウンター内
床	化粧タイル 500
巾木	セリガラス地間接タイル1000×1000
腰	化粧板(白) H-900
壁	PB012Fタイル(白) (RC部) (R.C部)
天井	PB012Fタイル(白) (R.C部) (R.C部)
備考	排水溝



室名	エントランスホール、レストラン
床	セリガラス地間接タイル1000×1000
巾木	木製巾木(地) H-75
腰	化粧板(白) H-900
壁	PB012Fタイル(白) (RC部) (R.C部)
天井	PB012Fタイル(白) (R.C部) (R.C部)
備考	フロアボックス

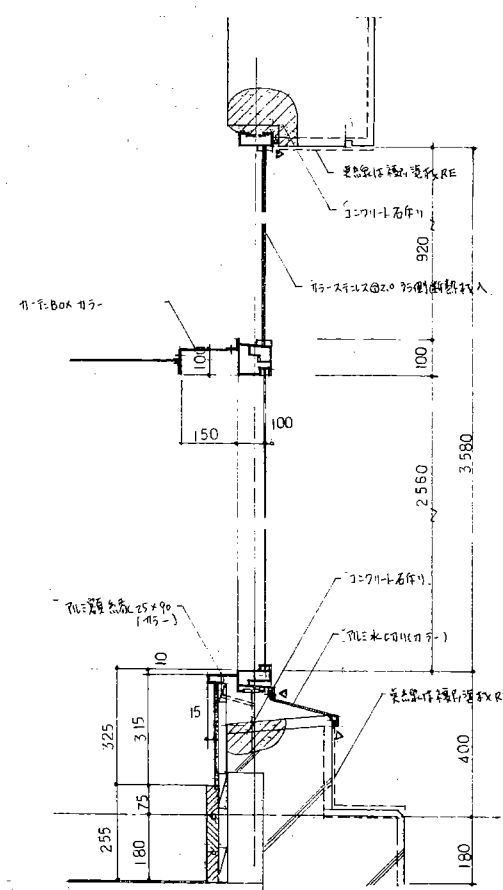


Technical drawings of three types of door frames (A, B, C) with dimensions in mm.

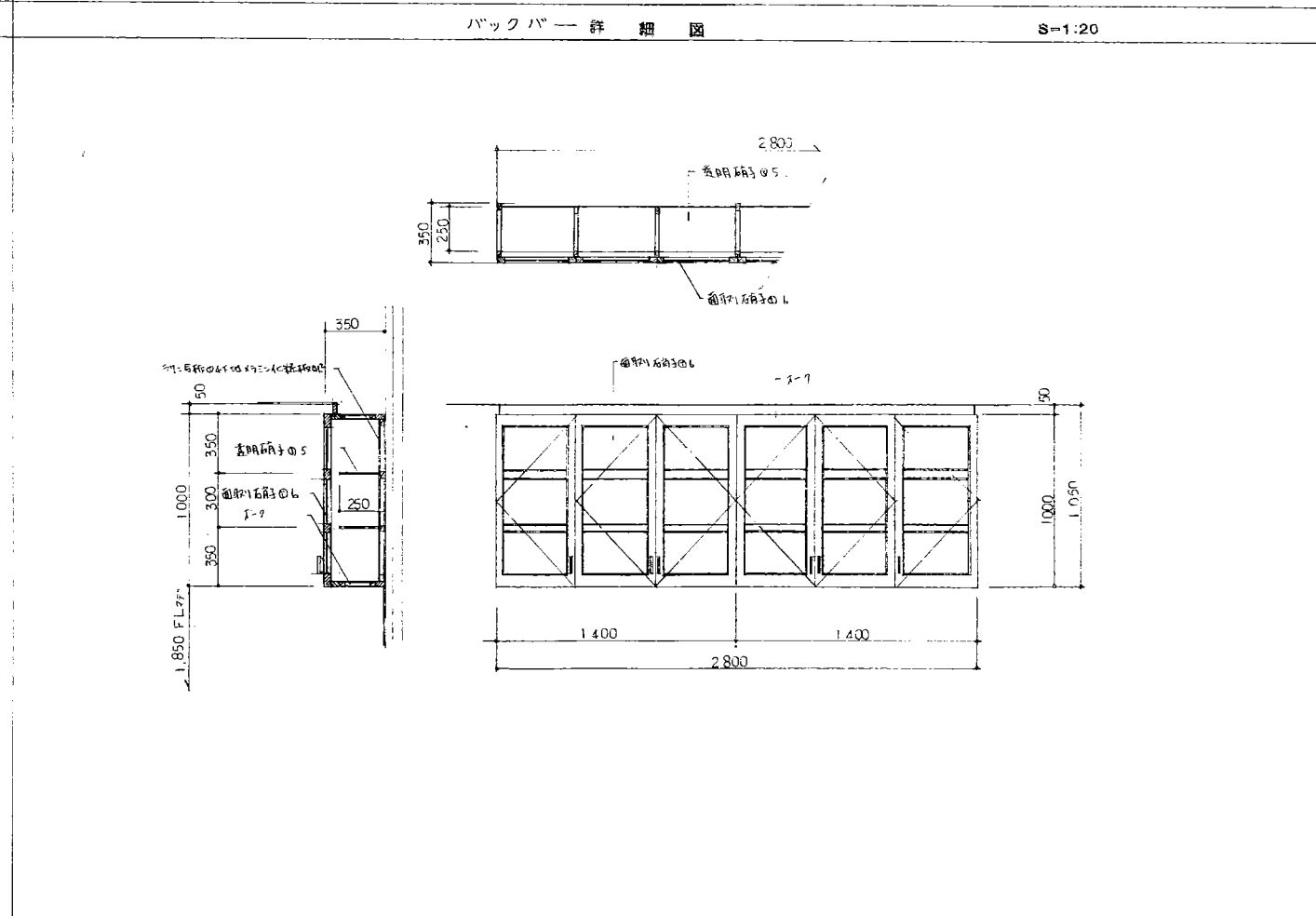
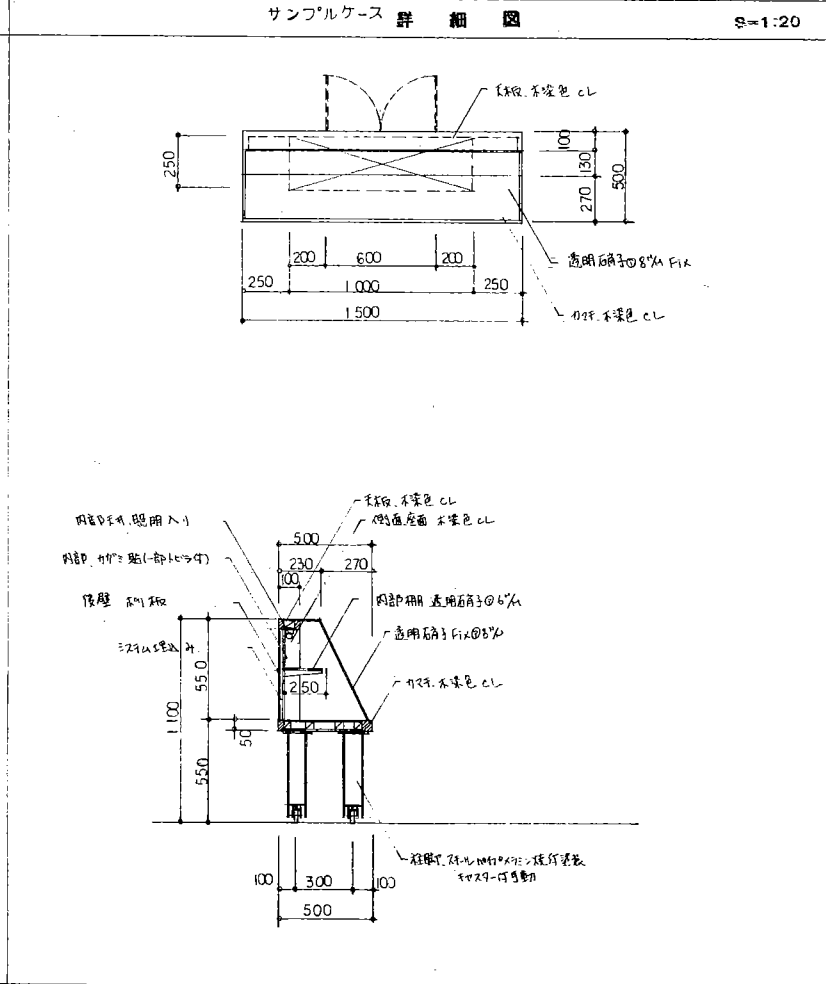
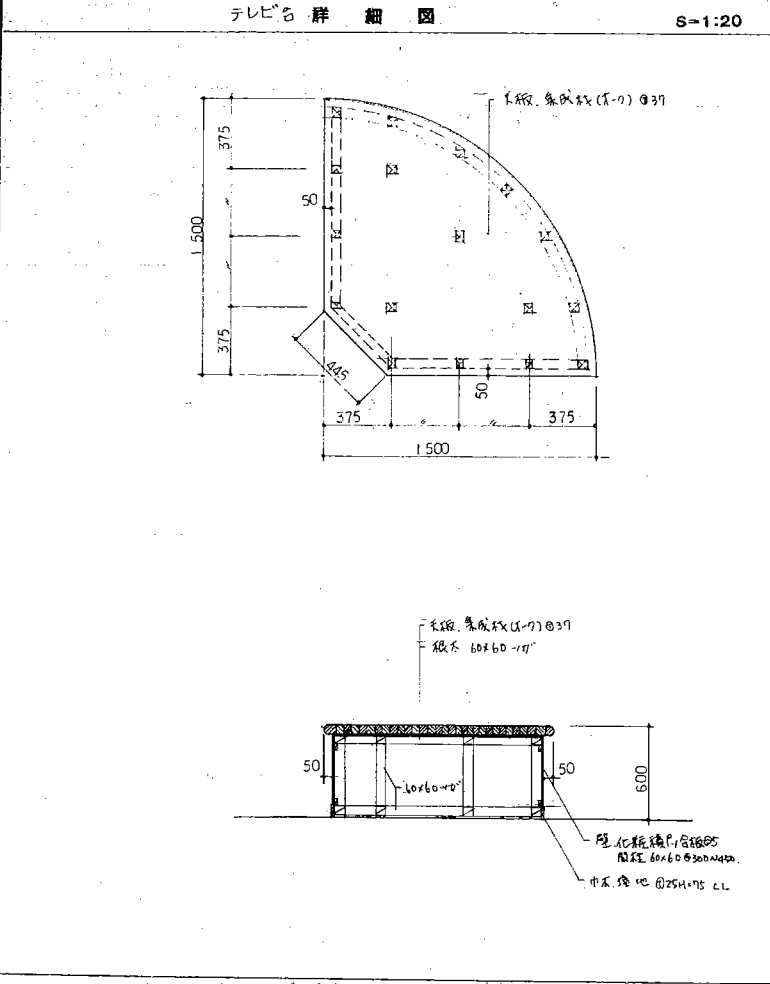
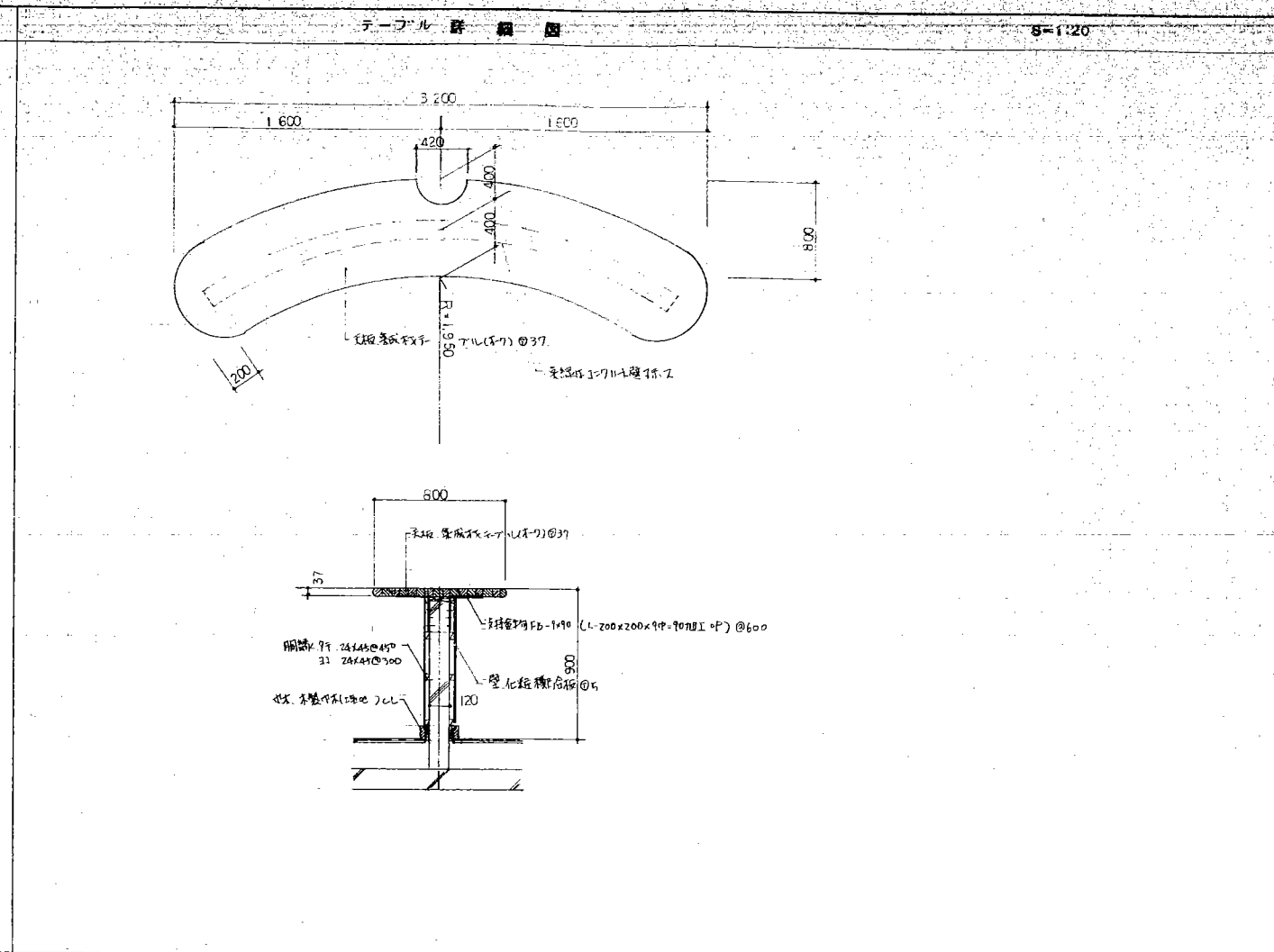
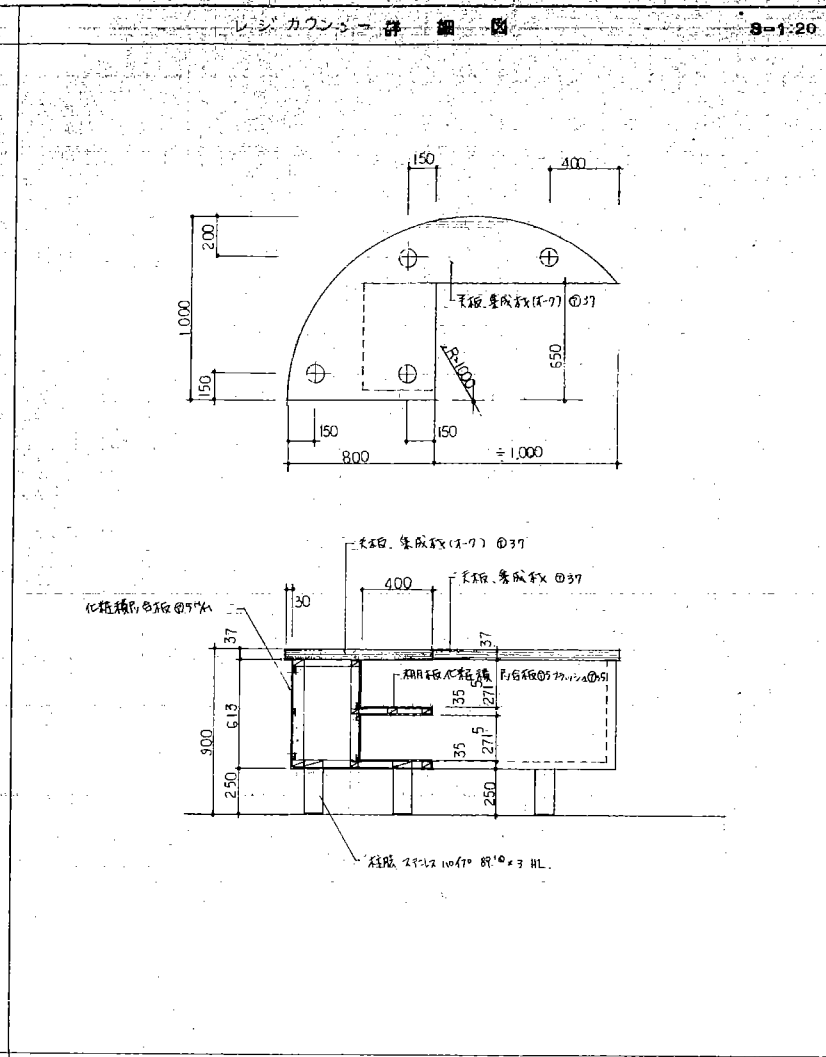
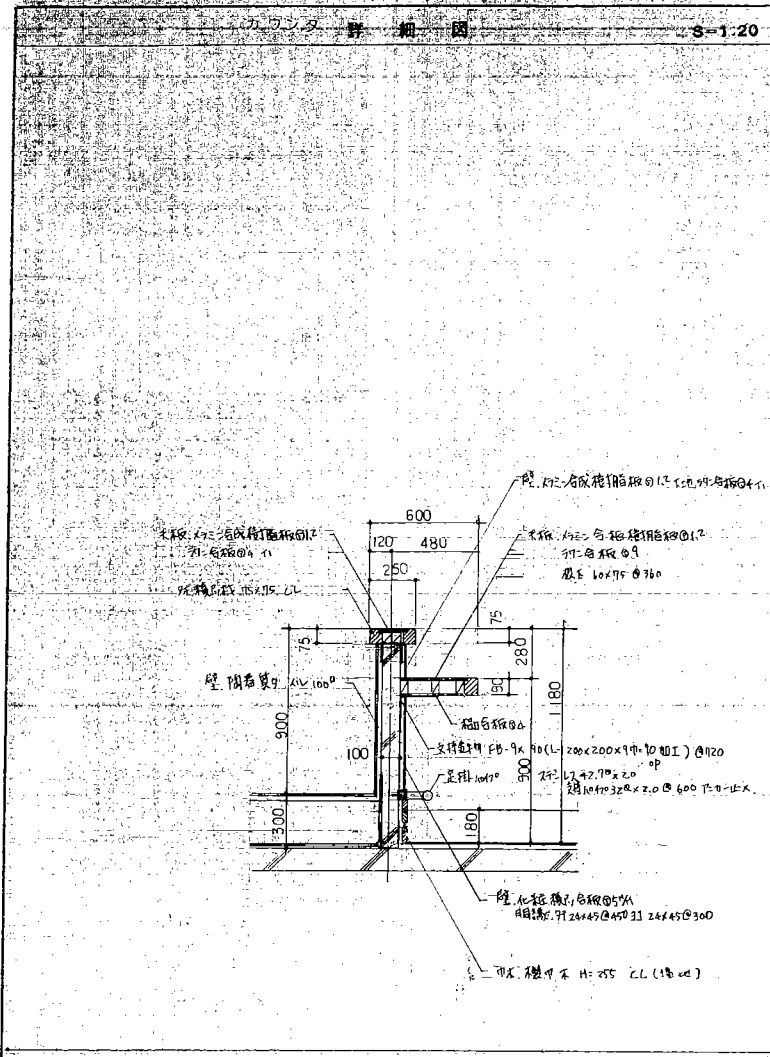
**Frame A:** A side view showing a door frame with a total width of 1850 mm and a total height of 2480 mm. The frame has a top section 700 mm wide and 190 mm high, and a bottom section 1500 mm wide and 1900 mm high. The door is 1900 mm high and 1850 mm wide. The frame is 80 mm thick.

**Frame B:** A side view showing a door frame with a total width of 2000 mm and a total height of 2480 mm. The frame has a top section 310 mm wide and 1690 mm high, and a bottom section 1840 mm wide and 500 mm high. The door is 1840 mm high and 2000 mm wide. The frame is 40 mm thick.

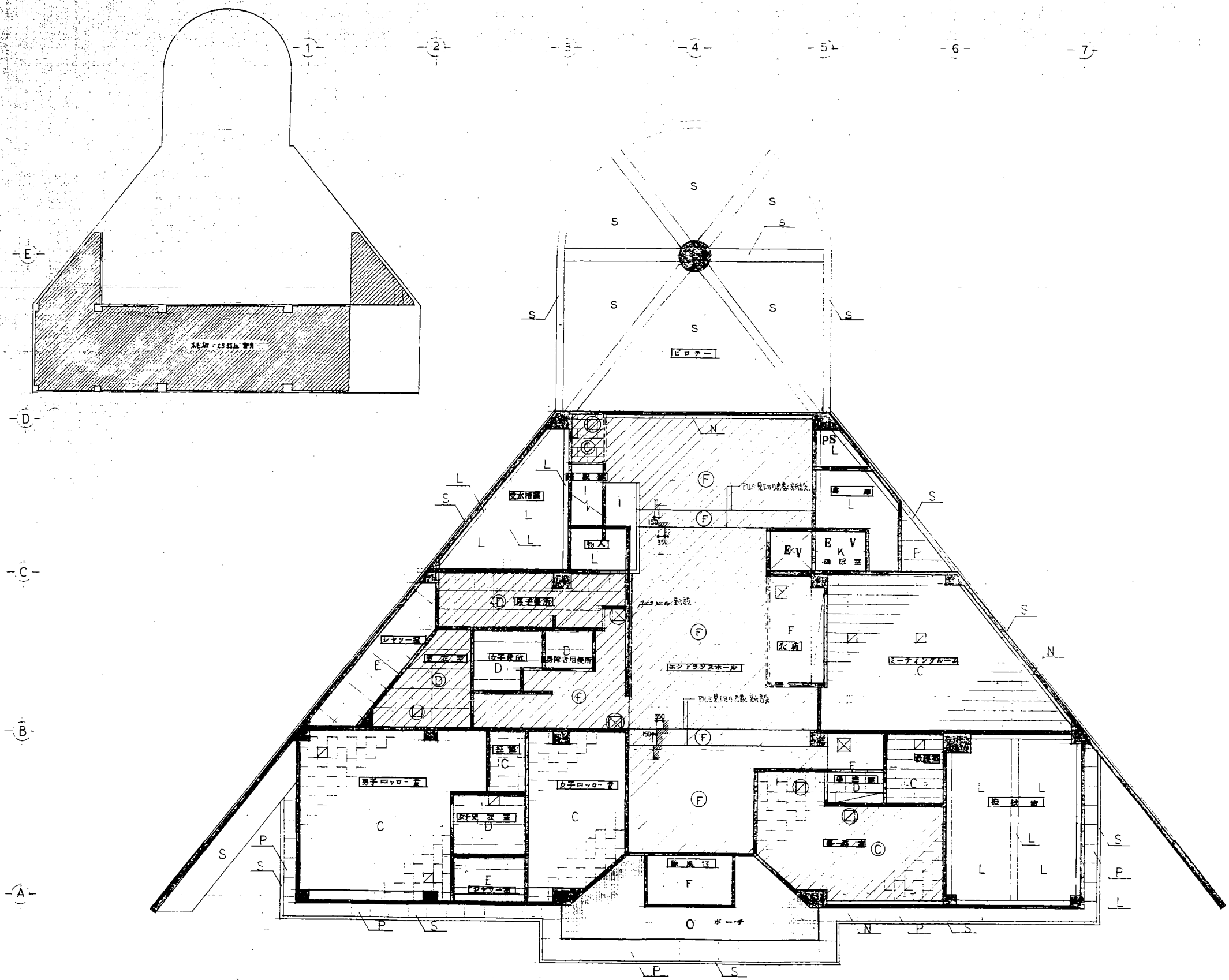
**Frame C:** A side view showing a door frame with a total width of 2900 mm and a total height of 2480 mm. The frame has a top section 1200 mm wide and 1840 mm high, and a bottom section 1700 mm wide and 500 mm high. The door is 1700 mm high and 2900 mm wide. The frame is 40 mm thick.



—





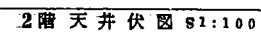


記号	天井仕上概	天井下地
A		
B		
C	化粧石膏ボード9% (455x910)	鉄板下地
D	石膏ボード9% (455x910)	鉄板下地
E	石膏ボード9% (455x910)	鉄板下地
F	石膏ボード9% (455x910)	鉄板下地
G	化粧石膏ボード9% (化粧用) 455x910	木下地
H	石膏ボード9% (化粧用) 455x910	木下地
I	内装用アクリル系吹付タイル (防火性能品)	コンクリート
J	木化粧板25mm打込	木下地
K	石膏ボード 50mm厚	木下地
L	コンクリート打込	コンクリート
M	モルタル塗	コンクリート
N	石膏ボード	木下地
O	アルミスラットレール 1.0% (化粧用) 455x910	鉄板下地
P	石膏ボード9% (化粧用) 455x910	鉄板下地
Q		
R		
S	コンクリート打込 石膏吹付	コンクリート
T		
U	コンクリート打込 アクリル系吹付タイル	コンクリート
V	木化粧板25mm打込 EP吹付	木下地
W		


凡例

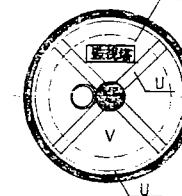
- 天井開口 700mm
- 天井開口 450mm
- 部分天井張替予定
- 天井開口 600mm
- 天井開口 700mm
- 天井開口 800mm
- 天井開口 900mm
- 天井開口 1000mm
- 天井開口 1100mm
- 天井開口 1200mm
- 天井開口 1300mm
- 天井開口 1400mm
- 天井開口 1500mm
- 天井開口 1600mm
- 天井開口 1700mm
- 天井開口 1800mm
- 天井開口 1900mm
- 天井開口 2000mm
- 天井開口 2100mm
- 天井開口 2200mm
- 天井開口 2300mm
- 天井開口 2400mm
- 天井開口 2500mm
- 天井開口 2600mm
- 天井開口 2700mm
- 天井開口 2800mm
- 天井開口 2900mm
- 天井開口 3000mm
- 天井開口 3100mm
- 天井開口 3200mm
- 天井開口 3300mm
- 天井開口 3400mm
- 天井開口 3500mm
- 天井開口 3600mm
- 天井開口 3700mm
- 天井開口 3800mm
- 天井開口 3900mm
- 天井開口 4000mm
- 天井開口 4100mm
- 天井開口 4200mm
- 天井開口 4300mm
- 天井開口 4400mm
- 天井開口 4500mm
- 天井開口 4600mm
- 天井開口 4700mm
- 天井開口 4800mm
- 天井開口 4900mm
- 天井開口 5000mm
- 天井開口 5100mm
- 天井開口 5200mm
- 天井開口 5300mm
- 天井開口 5400mm
- 天井開口 5500mm
- 天井開口 5600mm
- 天井開口 5700mm
- 天井開口 5800mm
- 天井開口 5900mm
- 天井開口 6000mm
- 天井開口 6100mm
- 天井開口 6200mm
- 天井開口 6300mm
- 天井開口 6400mm
- 天井開口 6500mm
- 天井開口 6600mm
- 天井開口 6700mm
- 天井開口 6800mm
- 天井開口 6900mm
- 天井開口 7000mm
- 天井開口 7100mm
- 天井開口 7200mm
- 天井開口 7300mm
- 天井開口 7400mm
- 天井開口 7500mm
- 天井開口 7600mm
- 天井開口 7700mm
- 天井開口 7800mm
- 天井開口 7900mm
- 天井開口 8000mm
- 天井開口 8100mm
- 天井開口 8200mm
- 天井開口 8300mm
- 天井開口 8400mm
- 天井開口 8500mm
- 天井開口 8600mm
- 天井開口 8700mm
- 天井開口 8800mm
- 天井開口 8900mm
- 天井開口 9000mm
- 天井開口 9100mm
- 天井開口 9200mm
- 天井開口 9300mm
- 天井開口 9400mm
- 天井開口 9500mm
- 天井開口 9600mm
- 天井開口 9700mm
- 天井開口 9800mm
- 天井開口 9900mm
- 天井開口 10000mm

1階天井伏図 S1:100

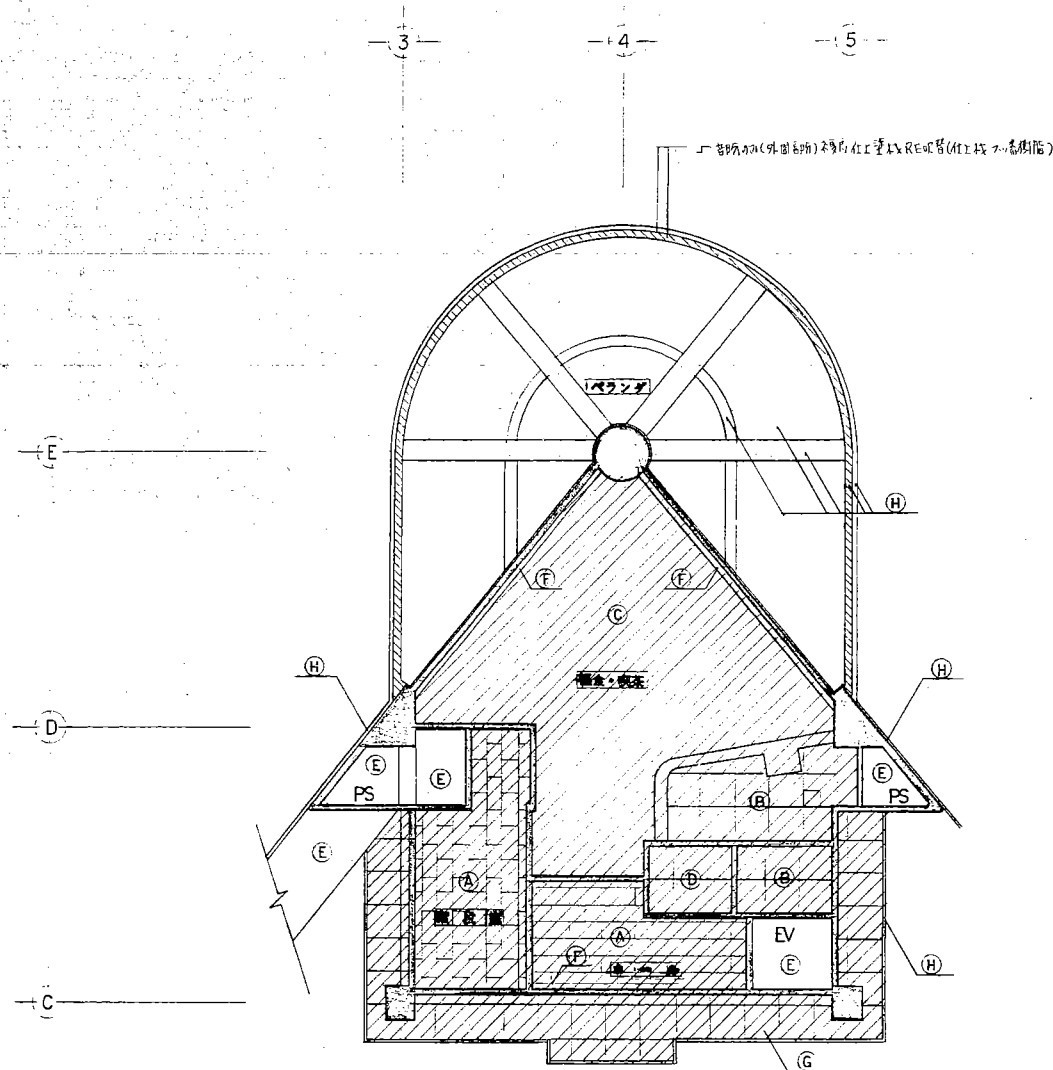


凡例

-  ---- 部分文字が張替り文字
- 任意紙 任意記 EY 又は L
- 爪一ル及二ル金付並文并金付印は新設の L (4500 K 0.15) (6000 3.0 0.15)



監視塔 1.2階天井伏図 S1:100

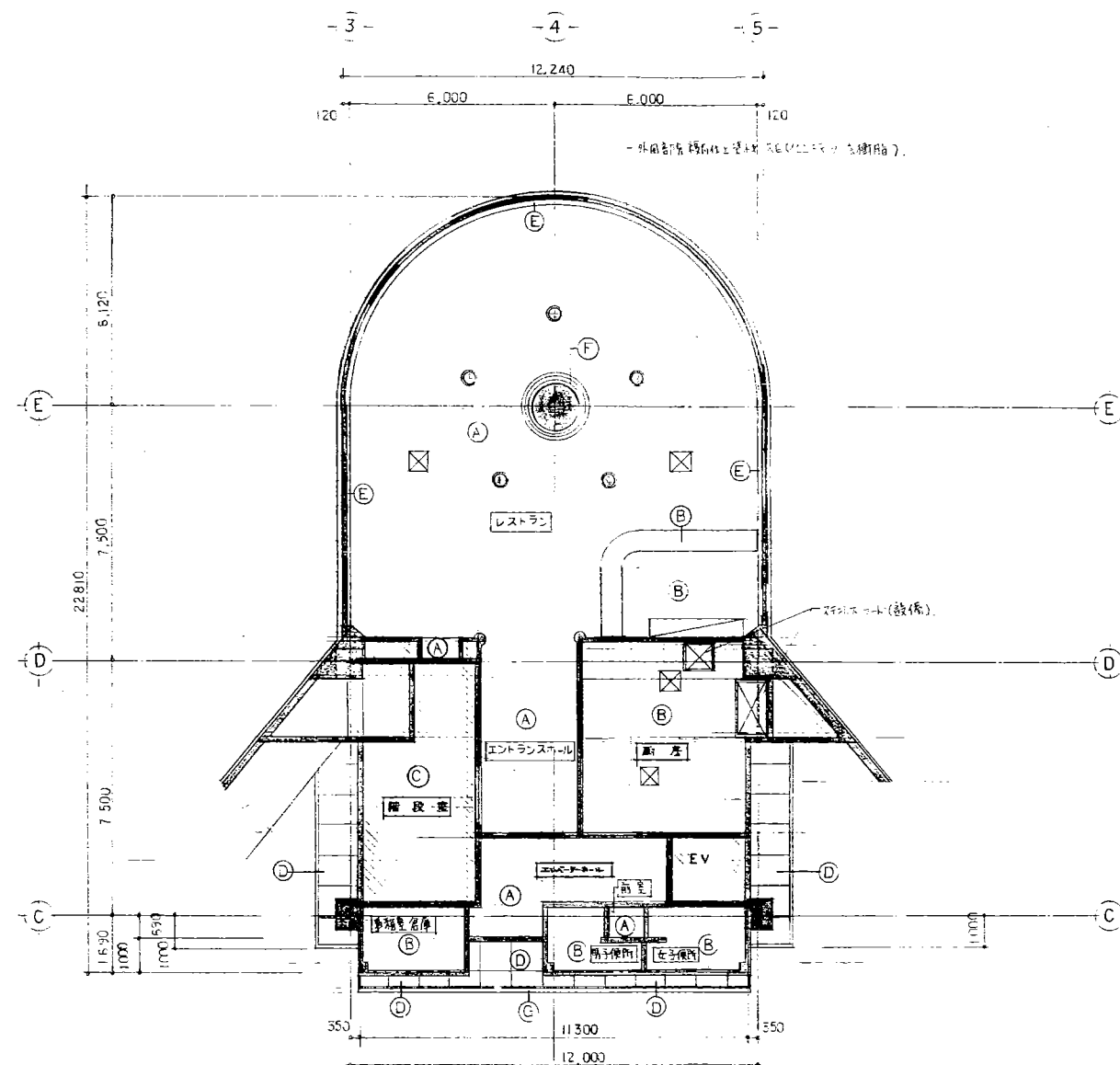


改修前 3階天井伏図 S1:100

記号	仕上	下地
(A)	化粧石膏ボード 9% (455×910)	鉄筋下地
(B)	石膏ボード 6% 目張り貼付 (910×910)	同上
(C)	石膏ボード 6% 目張り貼付 (910×910)	同上
(D)	石膏ボード 9% EP 目張り貼	同上
(E)	コンクリート打抜き	コンクリート下地
(F)	石膏ボード 6% 目張り貼付 (910×910)	同上
(G)	石膏ボード 6% 目張り貼付 (910×910)	同上
(H)	コンクリート打抜き	コンクリート下地

凡例

- 石膏ボード 9% 目張り貼付 (石膏ボード 9% 目張り貼付)
- 石膏ボード 6% 目張り貼付 (石膏ボード 6% 目張り貼付)



改修後 3階天井伏図 S1:100

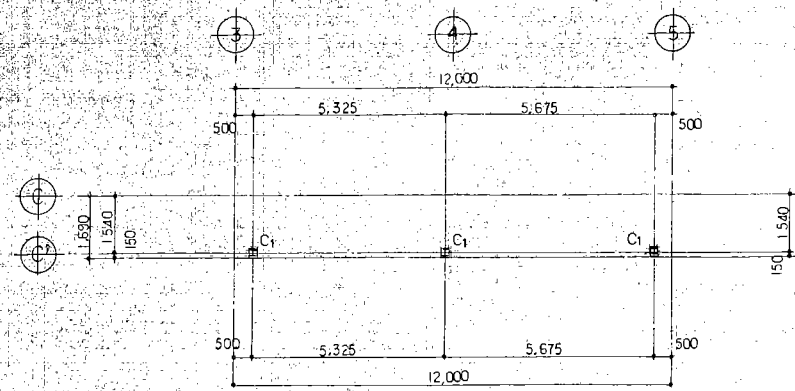
記号	仕上	下地
A	石膏ボード 9% 目張り貼付 (石膏ボード 9% 目張り貼付)	鉄筋下地
B	石膏ボード 6% 目張り貼付 (石膏ボード 6% 目張り貼付)	同上
C	石膏ボード 6% 目張り貼付 (石膏ボード 6% 目張り貼付)	同上
D	石膏ボード 9% 目張り貼付 (石膏ボード 9% 目張り貼付)	同上
E	石膏ボード 6% 目張り貼付 (石膏ボード 6% 目張り貼付)	同上
F	石膏ボード 6% 目張り貼付 (石膏ボード 6% 目張り貼付)	同上
G	石膏ボード 6% 目張り貼付 (石膏ボード 6% 目張り貼付)	同上

凡例

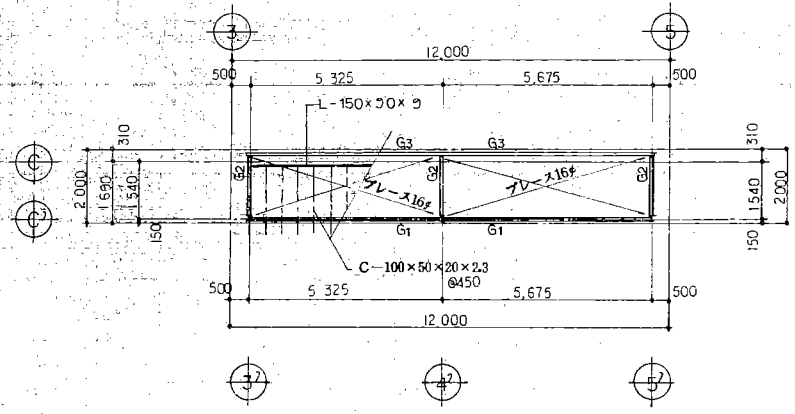
- 石膏ボード 9% 目張り貼付 (石膏ボード 9% 目張り貼付)



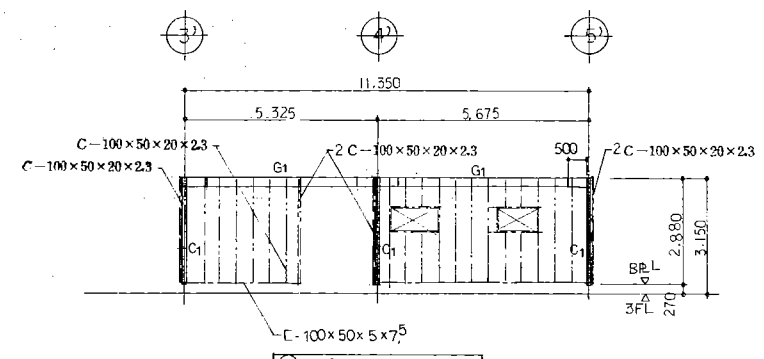




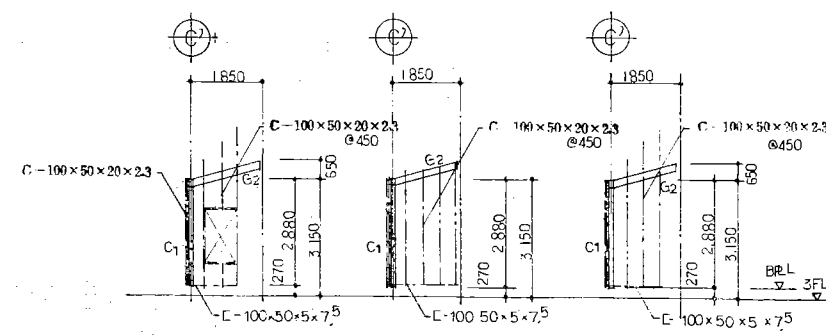
柱伏図 S=1:100



梁伏図 S=1:100



②通り軸組図 S=1:100

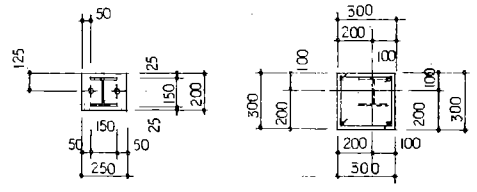


②通り軸組図 S=1:100 ④通り軸組図 S=1:100 ⑤通り軸組図 S=1:100

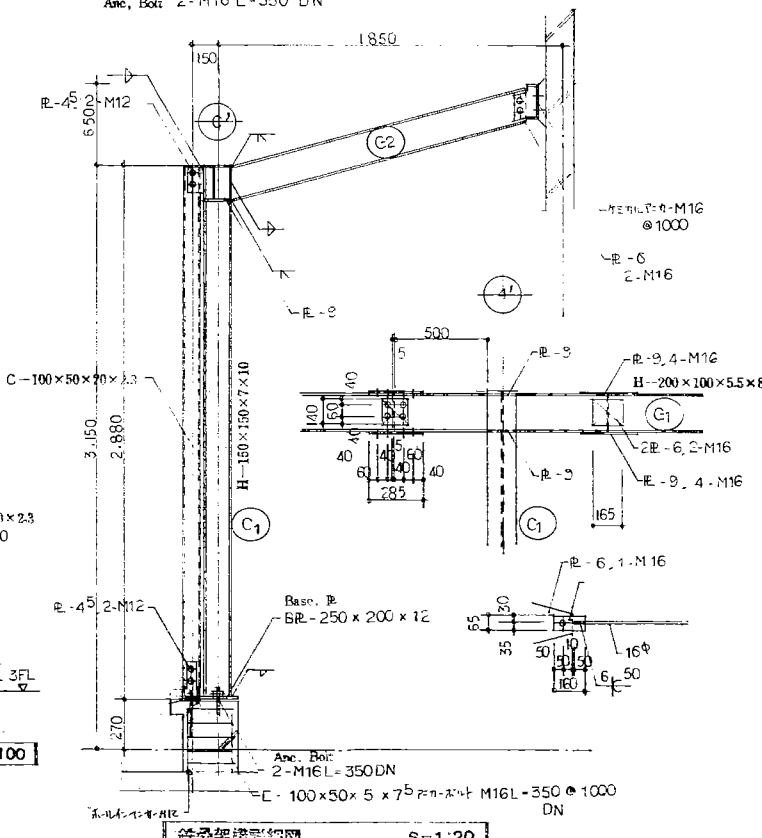
断面リスト

符号	主材	Joint, W	Joint, F	備考
C1	H-150×150×7×10 Base, P Anc, Bolt			
G1	H-200×100×5.5×8	2R-6, 2-M16	R-9, 4-M16	
G2	H-200×100×5.5×8			G3に代り R-6, 2-M16
G3	C-200×80×7.5			ケミカルボルト M16 1000
アールス	16φ	FB-6×65×150 R-6, 1-M16		
鋼板	C-100×50×20×2.3 @450	R-4.5, 2-M12 中ボルト		
モヤ	C-100×50×20×2.3 @450	R-4.5, 2-M12 中ボルト		
モヤ	L-150×90×9			ケミカルボルト M16 1000
上	C-100×50×5×7.5			ボルト M16 L=350 DN 1000

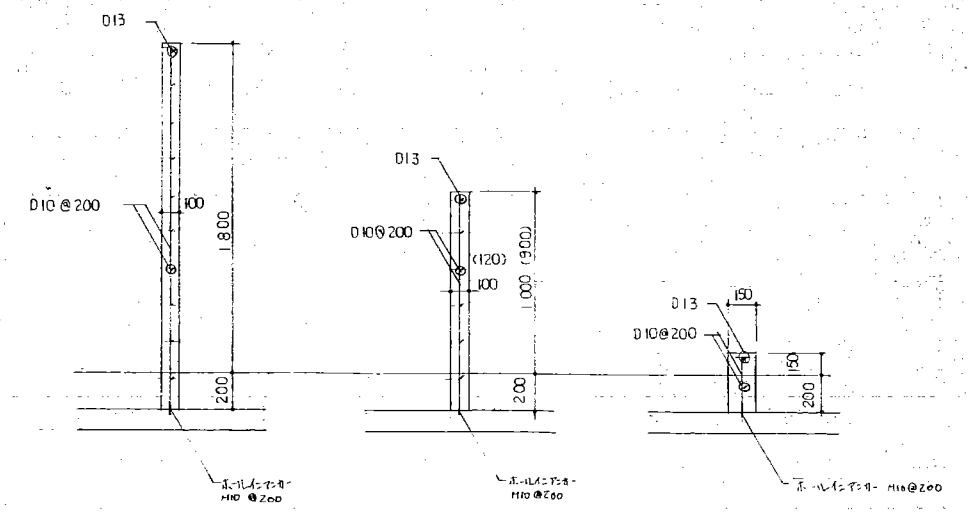
①柱脚



主材 H-150×150×7×10 主筋 4-D13  
Base, P BR-250×200×12 R00P D10@100  
Anc, Bolt 2-M16 L=350 DN

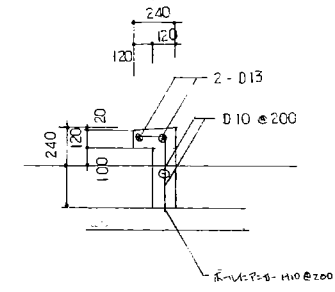


鉄骨架設図 S=1:20



壁配筋図 S=1:20

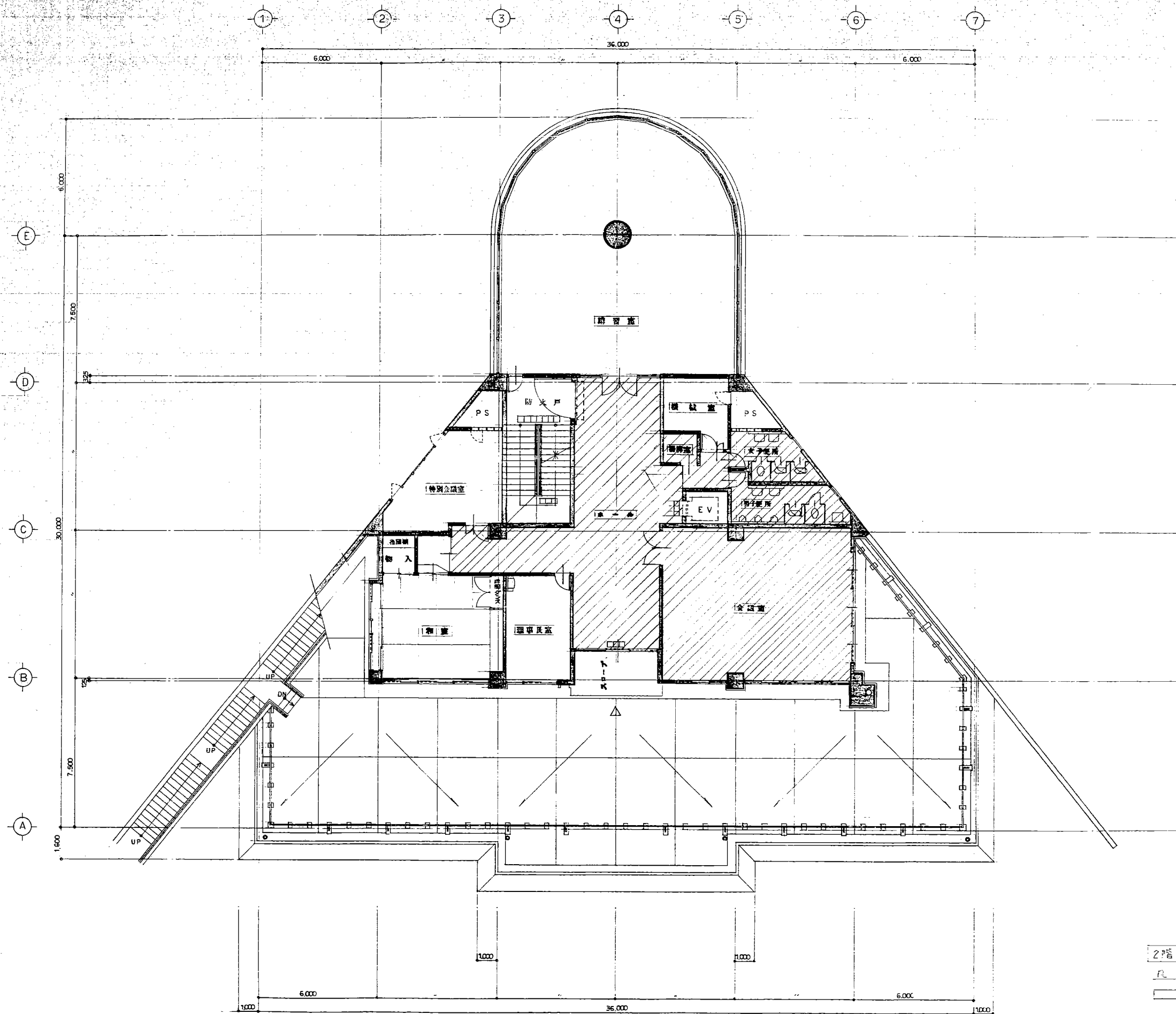
例  
底面入隅部は鉄筋は D13 (ボルトボルトは D10@200)



防水部配筋図 S=1:20

例  
底面入隅部は鉄筋は D13 (ボルトボルトは D10@200)





2階 平面図 S1:100

1991

--- 印刷時の縮尺を示す

千葉市建設局建築部 保管

工事名称

千葉市立美術館ヨットハーバーレストラン改修工事

設計年月日

平成 3 年 7 月 日

図  
面  
名

2階 衛生平面図

1階 S1:100

1尺

図面番号 A-23

1棟

1印

建築士

主計

補佐

主査

係長

係員

監 査  
住 氏 名

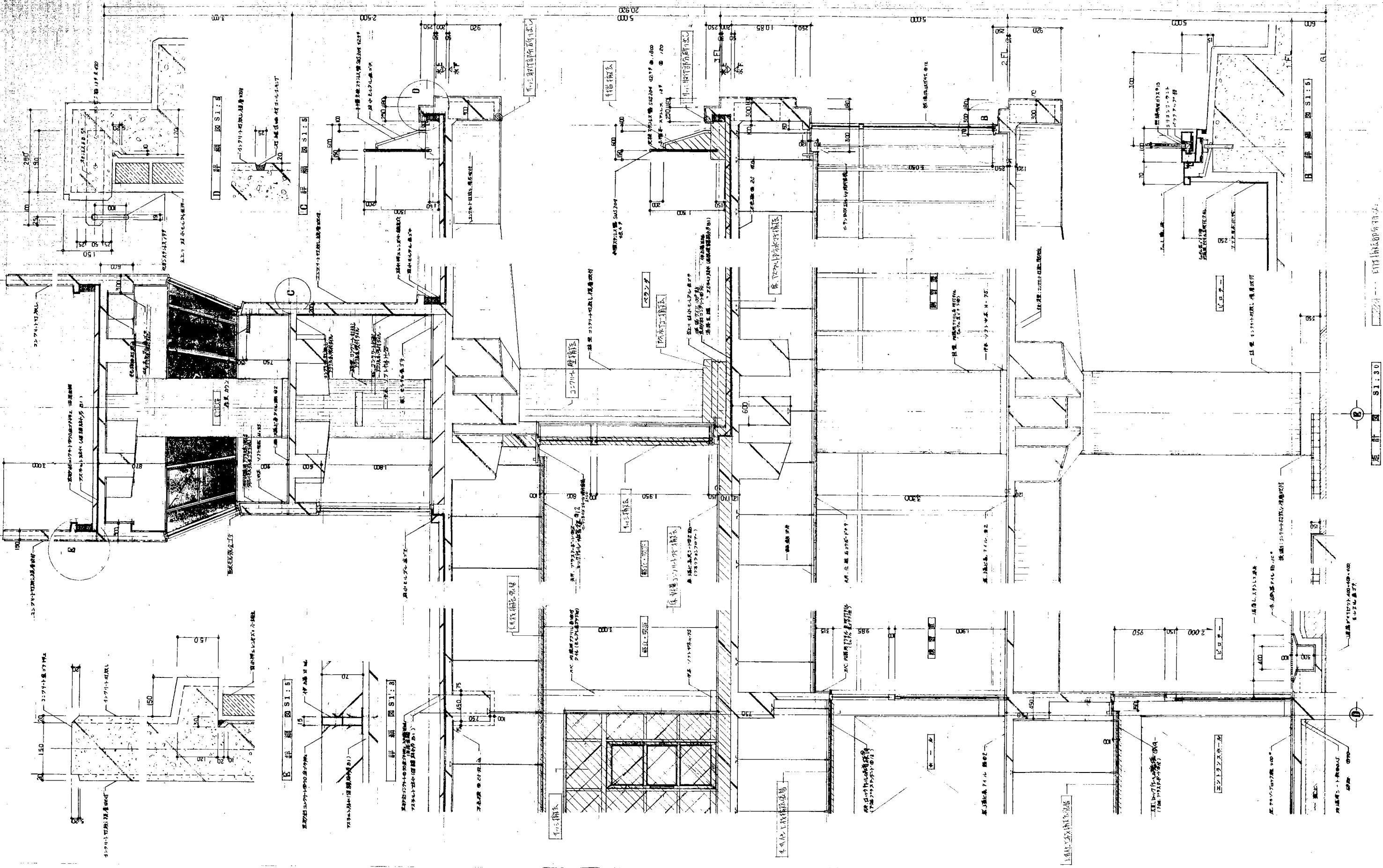
千葉県千葉市中央区2番7号  
株式会社 水野設計  
代表取締役 水野 浩二

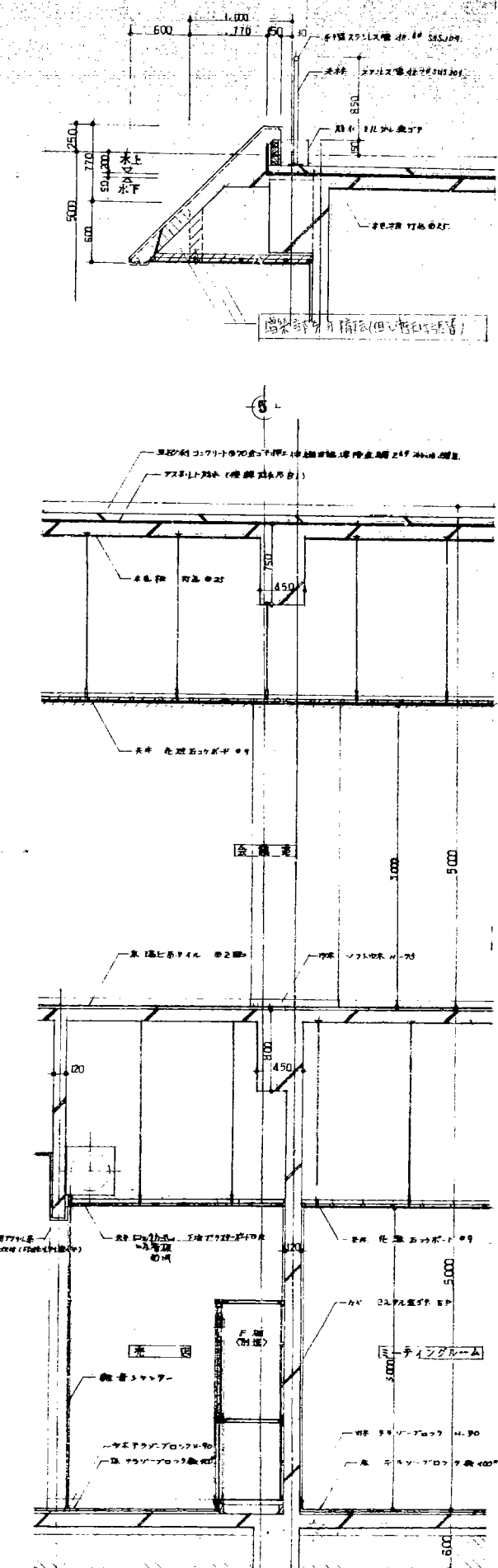
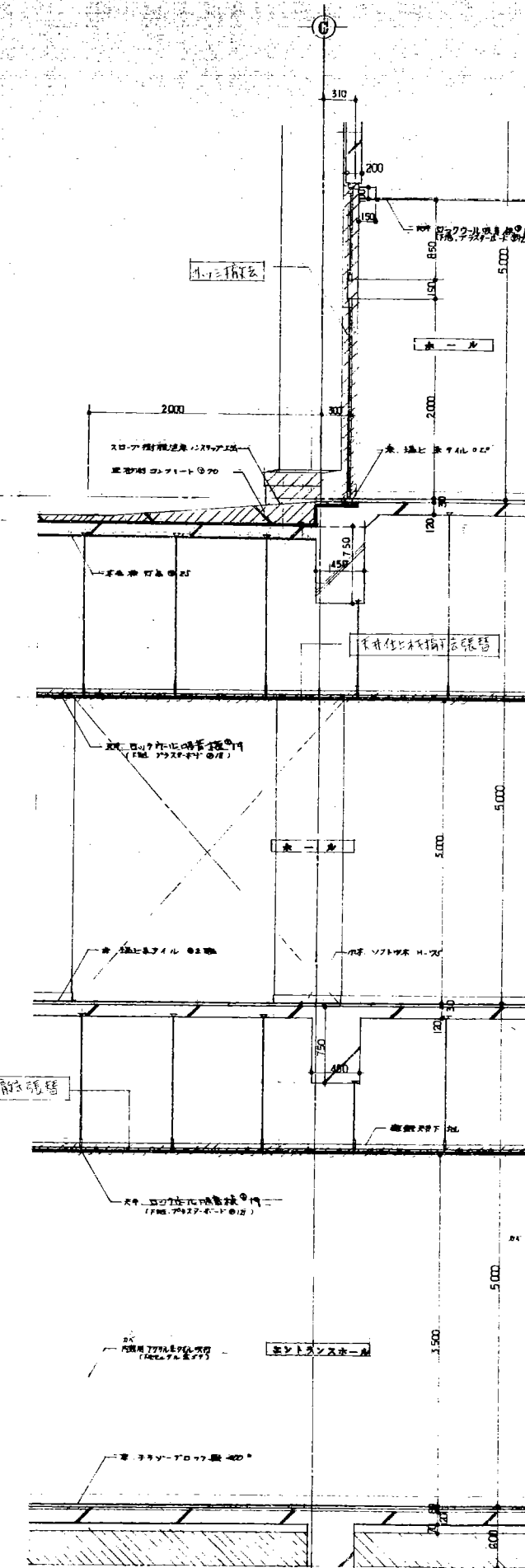
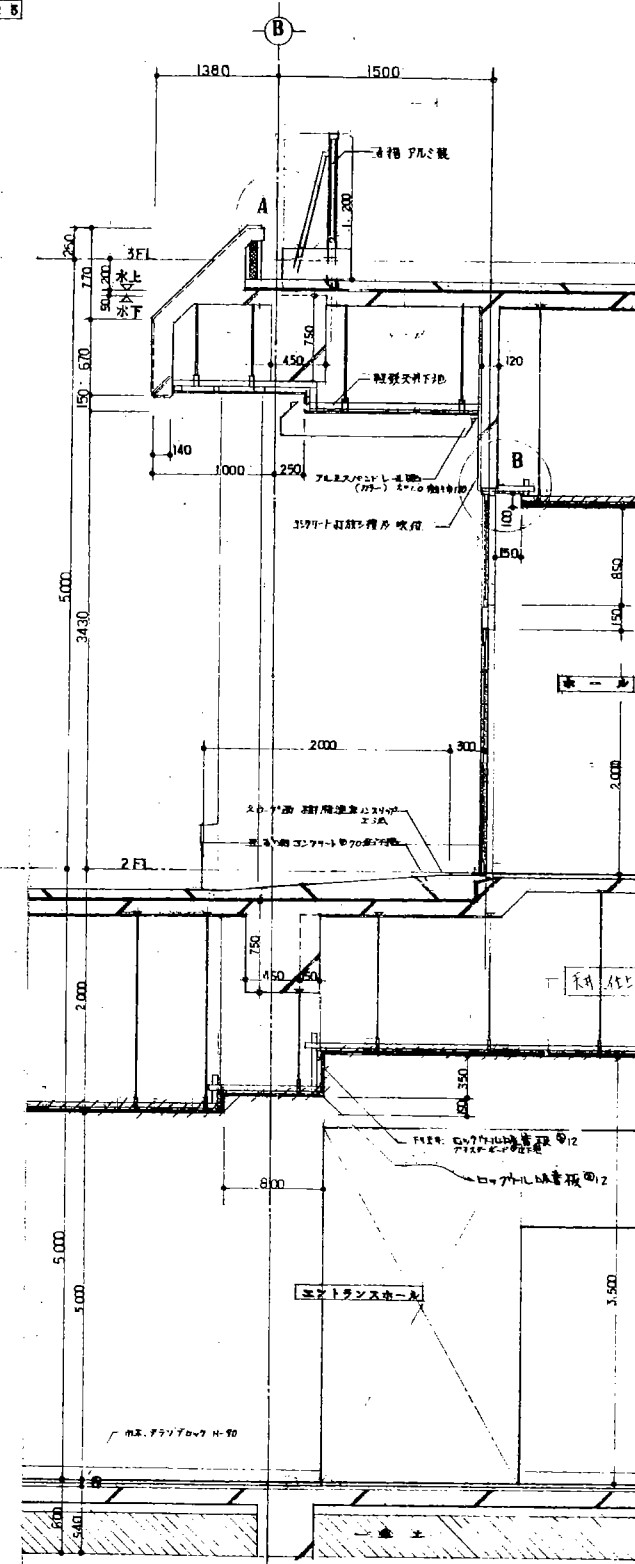
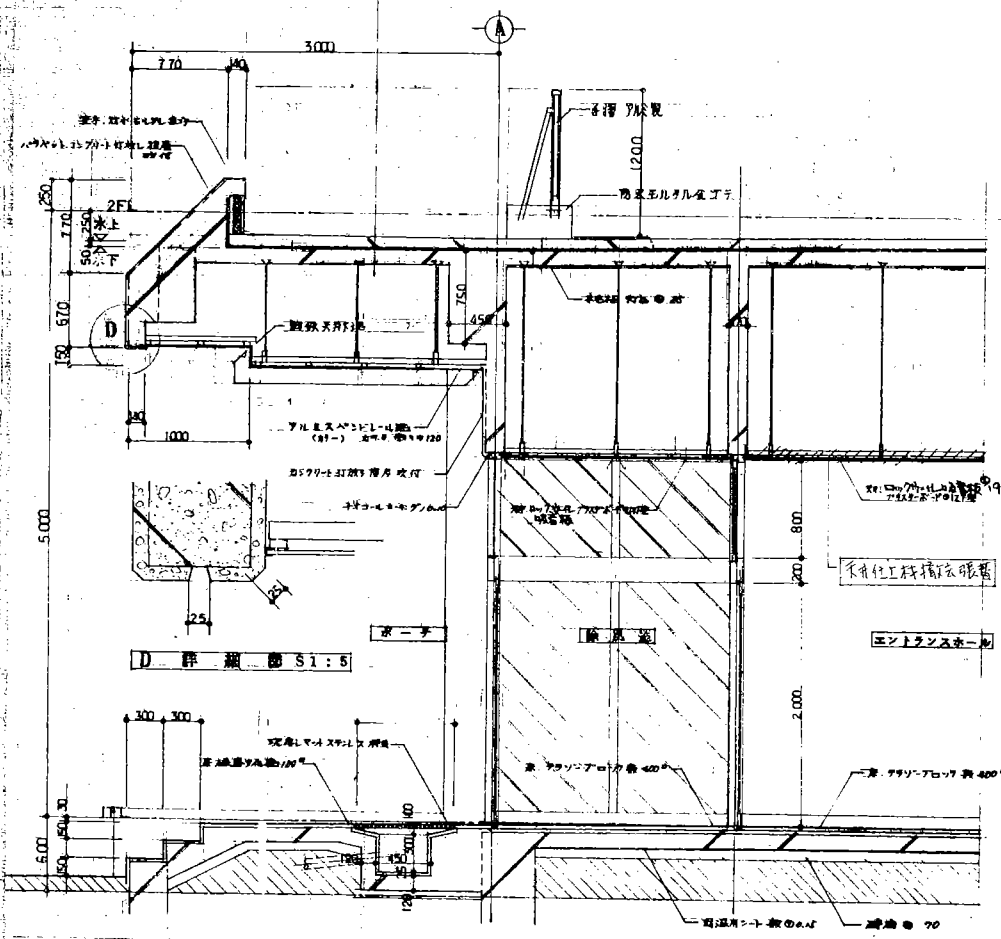
1棟

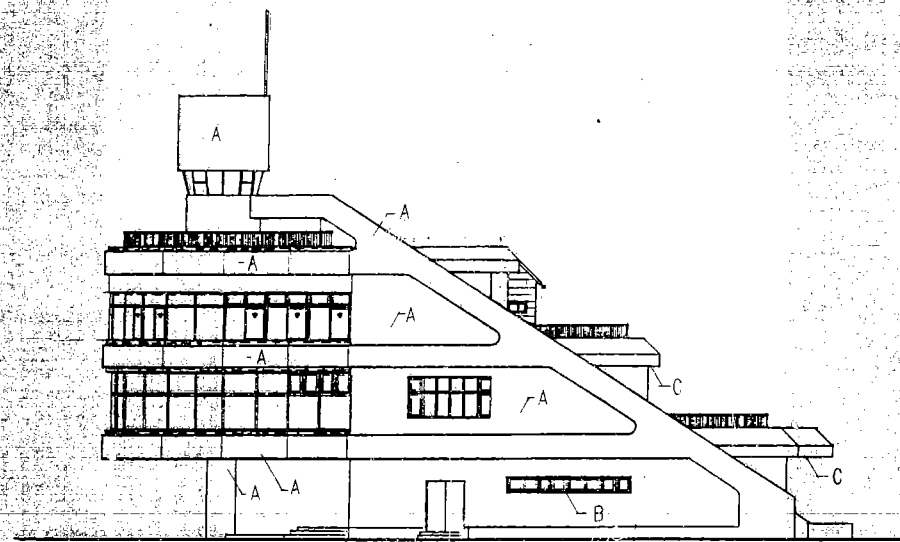
1印



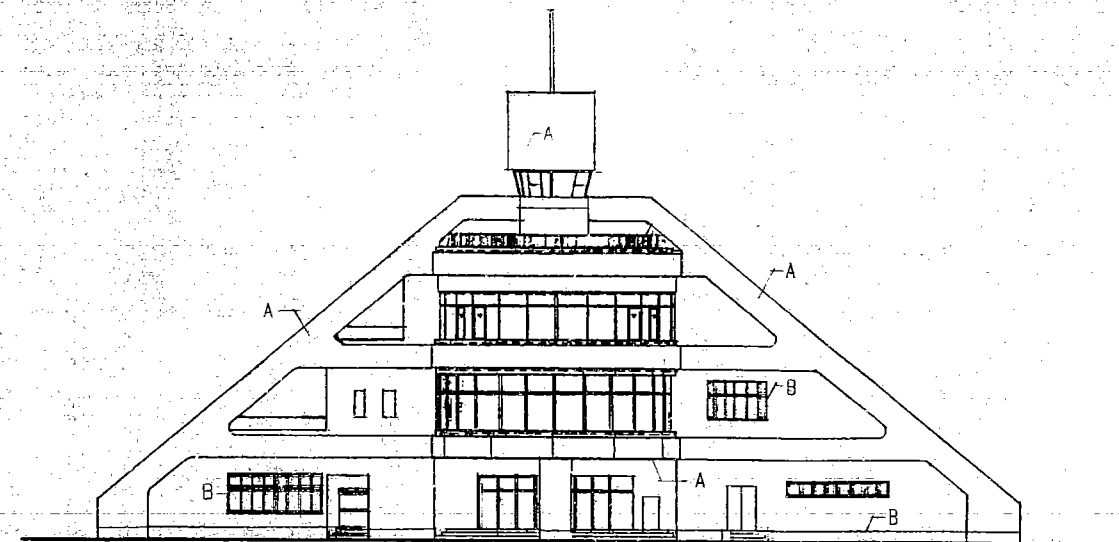




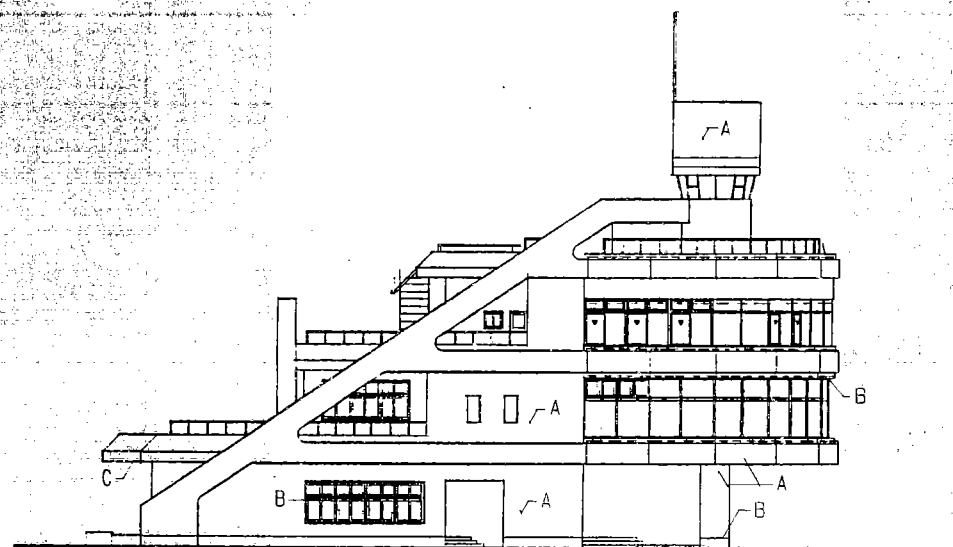




改修後東側立面図 S1:200



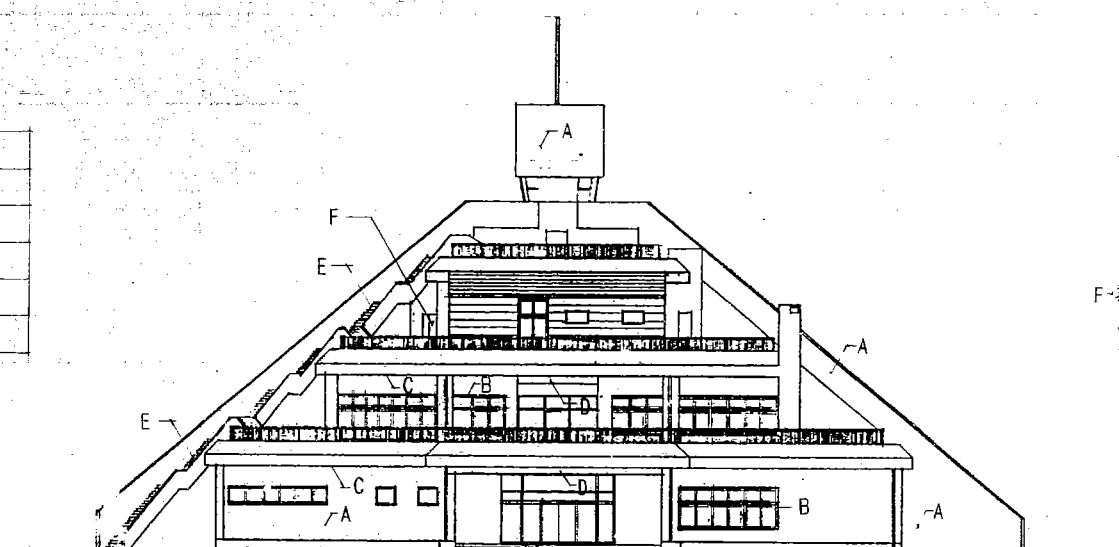
改修後南側立面図 S1:200



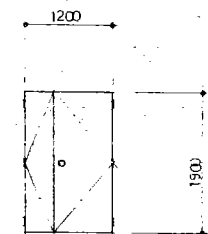
改修後西側立面図 S1:200

凡例

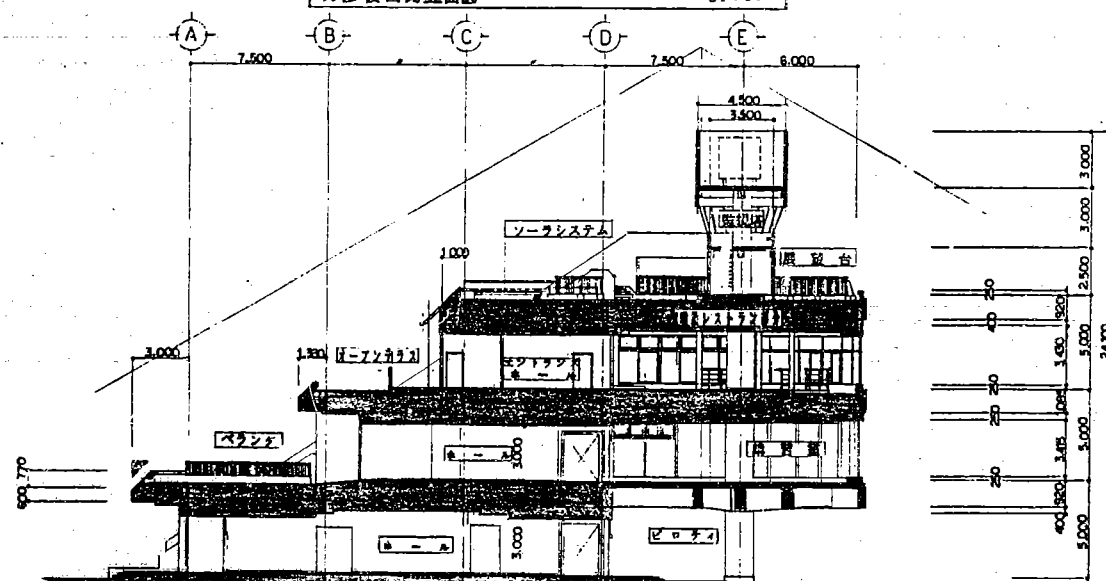
A	～	外壁塗替
B	～	シーリング打替
C	～	床塗り替
D	～	スパンデル張替
E	～	12スリッパタイル張替
F	～	建具取替



改修後北側立面図 S1:200



F:親子用 1200x1900 SUS304 15HL  
全周に丁番ネジ100mm間隔で固定  
枠は既設使用の事。ドア見出し



改修後断面図 S1:200

工事名称 稲毛海浜公園ヨットハーバー管理棟外壁改修工事 工事場所 千葉市稲毛区2丁目3番1号

工事概要 外壁塗替 ～ 1839 m<sup>2</sup> シーリング打替 ～ 439 m (建具廻り10×10) 140 m (打継目地 25×15)  
軒の床塗り替 ～ 92.2 m<sup>2</sup> 軒の床スパンデル張替 ～ 46.1 m<sup>2</sup> 外階段12スリッパタイル張替 ～ 126 m  
建具取替 ～ 10所

A 外部足場掛完了後、外壁に高圧水洗浄(50×70mm)を行い、完了後下地補修を行う。下地補修はひび割れについてはエポキシシーリング注入工法及びUカット弾性エポキシ充填工法とする。鉄筋露出部は周辺躯体と研ぎ、鉄筋のケレンを行い、鉄筋の腐食防止処理を行う。躯体部分は中性化防止の処置を行い、ポリマーモルタルにて埋戻す事。  
塗替は下地調整としてプライマー処理を行い、複層仕上塗料 RE ポリ樹脂塗料(トッポック)にて仕上げる。

B 既設 建具廻り及び打継目地部シーリングを撤去し、新規に変成シリコンにて打替を行う。

C 軒の床塗り替は素地研ぎを行い、塩化ビニル樹脂エマルジョン塗を行う。

D 既設 スパンデルを撤去し アルミスパンデル 10カラーにて張替を行う。

E 外階段の既設12スリッパタイルを撤去し 12スリッパタイル 50×100にて張替を行う。

F 既設親子用 1200x1900 (枠は再使用)を撤去し ステンレス製親子用 1200x1900 に取替。

千葉市建設局建築部保全課

工事名称 稲毛海浜公園ヨットハーバー管理棟外壁改修

工事

特記事項

打合せ事項

図面名

立面図

断面図

縮尺

1/200

設計

3年11月

日

検

監

主幹

補佐

主査

係長

担当

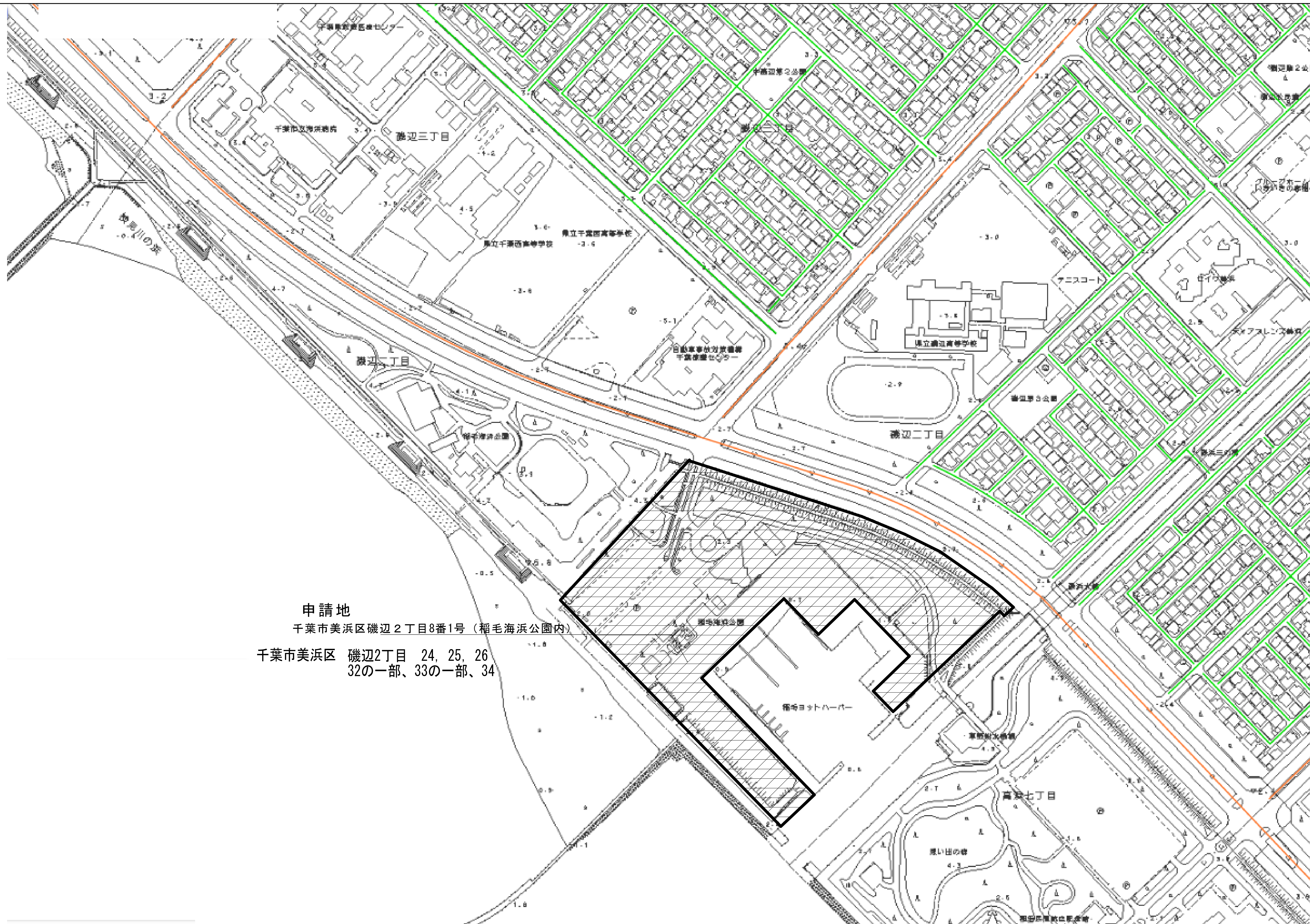
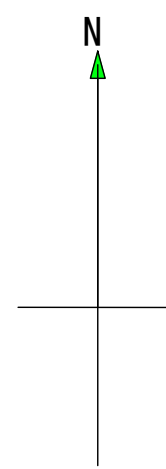
印

1-1



# 稲毛海浜公園ヨットハーバートイレ建替え工事

図面番号	図 面 名 称	縮 尺	図面番号	図 面 名 称	縮 尺
A-01	表紙・図面リスト	——	S-01	構造特記仕様書	
A-02	案内図	——	S-02	地質調査結果	
A-03	全体配置図 建物求積図 面積表 敷地内建物概要	1：1000	S-03	鉄筋コンクリート構造配筋標準図-1	
A-04	敷地求積図・求積表	1：1000	S-04	鉄筋コンクリート構造配筋標準図-2	
A-05	部分配置図	1：50	S-05	鉄筋コンクリート構造配筋標準図-3	
A-06	内部外部仕上げ表		S-06	基礎伏せ図	1：30
A-07	平面詳細図・仕上凡例	1：30	S-07	基礎詳細図	1：15 1：30
A-08	立面図	1：50	S-08	アンカーボルト配置図	1：15 1：30
A-09	断面図	1：20			
A-10	建具表・屋根伏図	1：50	EY-01	ヨットハーバー配置図	1：300
A-11	外構配置図（改修図）	1：50	EY-02	電気設備配線図（改修図）	1：50
A-12	外構部分詳細図	1：20	EY-03	電気設備配線図（撤去図）	1：50
A-13	既存配置図（撤去図）	1：50	EY-04	仮設トイレ電源図（参考図）	1：50
A-14	既存トイレ各図（撤去図）	1：50 1：30			
A-15	仮設計画図（参考）	1：100	M-01	凡例・衛生器具表	
			M-02	給排水設備平面図（新設）	1：50
U-01	電気設備図	1：30	M-03	給排水設備平面図（撤去）	1：50
U-02	衛生設備図	1：30	M-04	仮設給排水設備図（参考図）	1：50



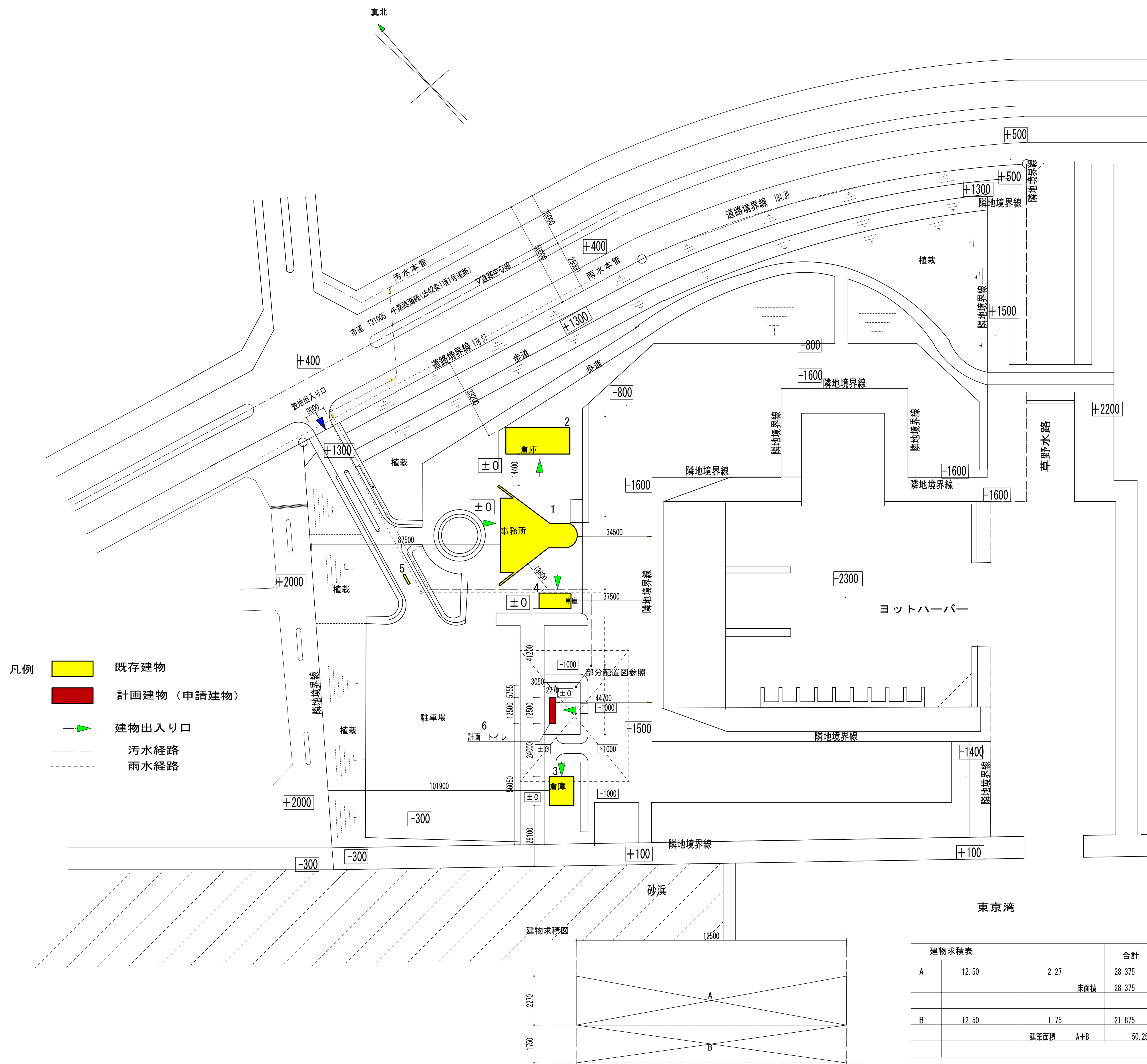
申請地  
千葉市美浜区磯辺2丁目8番1号（稲毛海浜公園内）  
千葉市美浜区 磯辺2丁目 24, 25, 26  
32の一部、33の一部、34

案 内 図

有限会社 ときた建築設計事務所 1級建築士登録第157861号 加藤 文男  
1級建築士事務所（千葉県）知事登録第1-1806-231

千葉市都市局建築部営繕課	工事名 稲毛海浜公園ヨットハーバートイレ建替え工事	設計年月日	令和 5年 1 月 日	変更年月日	令和 年 月 日	変更年月日	令和 年 月 日	図 面 名 案内図	縮 尺 A1 A3	図 面 番 号 A-02
		特 記 事 項		特 記 事 項		特 記 事 項				





建築計画概要			
工事名称	稲毛海浜公園ヨットハーバートイレ建替え工事		
建築場所	千葉市美浜区磯辺2丁目8番1号（稲毛海浜公園内）		
	千葉市美浜区磯辺2丁目 24、25、26、32の一部、33の一部、34		
敷地概要	敷地面積	63,845.00 m <sup>2</sup>	
	用途地域	第2種中高層住居地域	
	高度地区	第1種高度地区（31m）	
	防火指定	指定なし（法第22条区域内）	
	建蔽率	法定 60%	
	容積率	法定 200%	
	接道道路種別	北側道路 法42条1項1号 幅員5.0m	
設計概要	鉄筋コンクリート造	1階建て	最高高さ 2.675m
	建築面積	50.25 m <sup>2</sup>	
	延べ面積	28.37 m <sup>2</sup>	
施設概要	公衆トイレ		

既存建物番号		建物用途	用途	構造	階数	建築面積	延べ面積	軒高	高さ	高さ31m以下
既設	1	08470	公園事務所	鉄筋コンクリート造	3F	840.23㎡	1399.62 ㎡	15.60	24.10m	≦ 31m
	用途別	08470	公園事務所		( 1. 2. Ph )		(1138.44)			
		08450	飲食店		(3F)		(261.18)			
既設	2	08520	倉庫	鉄骨造	1 F	372.13	372.13	5.24	5.60	≦ 31m
既設	3	08520	倉庫	鉄骨造	1 F	162.46	162.46	3.50	3.77	≦ 31m
既設	4	08490	車庫	鉄骨造	1 F	75.42	75.42	6.07	6.33	≦ 31m
既設	5	08990	駐車場料金所 上屋	鉄骨造	1 F	5.00	5.00	2.4	2.50	≦ 31m
既設合計						1,455.24	2,014.63			
今回計画	6	08310	公衆便所	鉄筋コンクリート造		50.25	28.37	2.55	2.71	≦ 31m
合計						1,505.49	2,043.00			

建築確認の番号等	既存建物番号	建築確認の番号	年月日	検査済年月日
	1 公園事務所	S56-計1	S56. 9. 18	S56-計1 S57. 7. 15
	2 倉庫	S56-計115	S56. 12. 7	なし
	3・4 倉庫 車庫	S57-計119	S57. 2. 23	なし

敷地内面積表			
	申請面積	既存面積	合計
建築面積	50.25	1,455.24	1,505.49
延べ面積	28.37	2,014.63	2,043.00
容積率算定床面積	2,043.00	-75.42	1,967.58
敷地面積			63,845.00

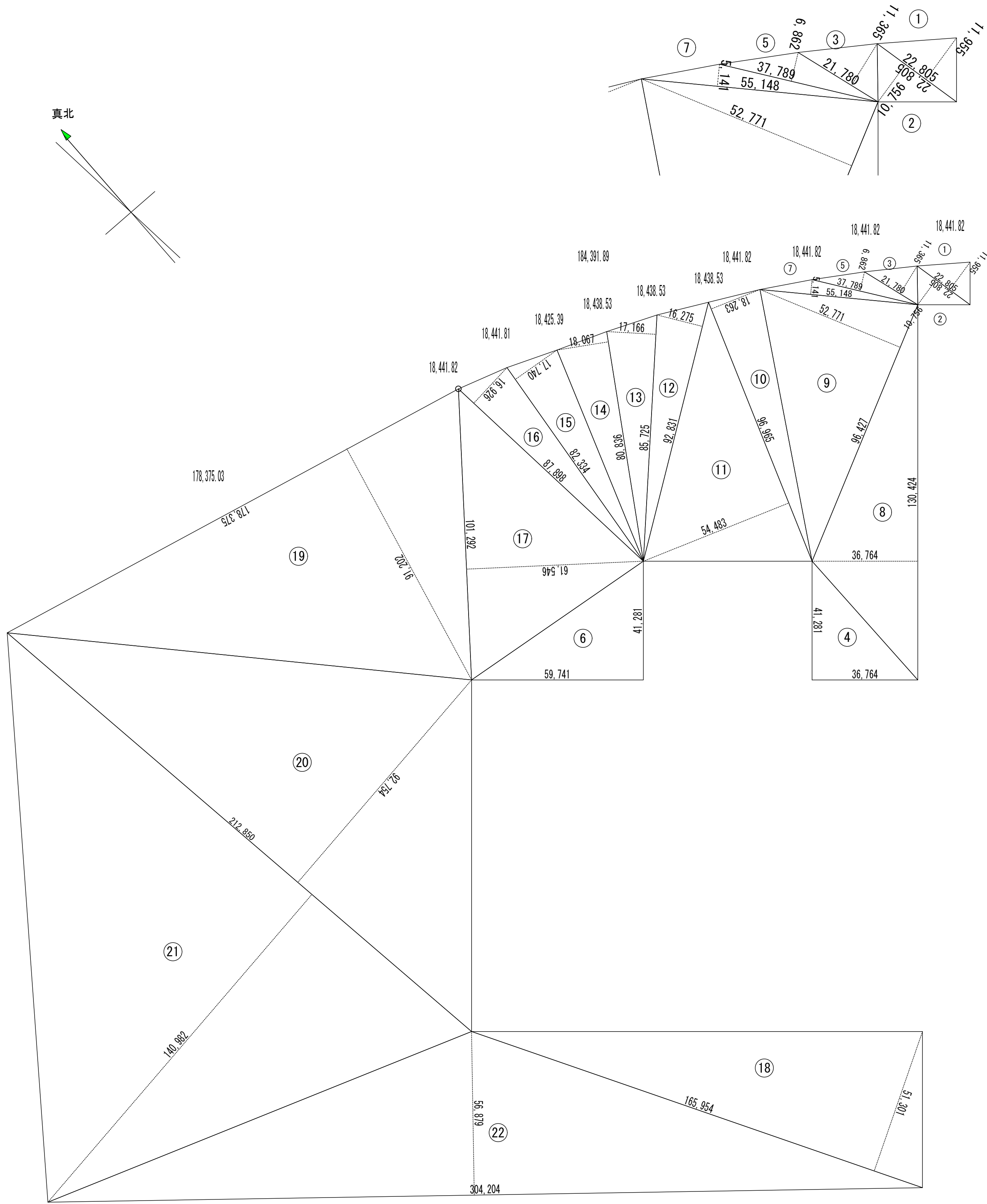
建築率

2.38%

容積率

3.08%

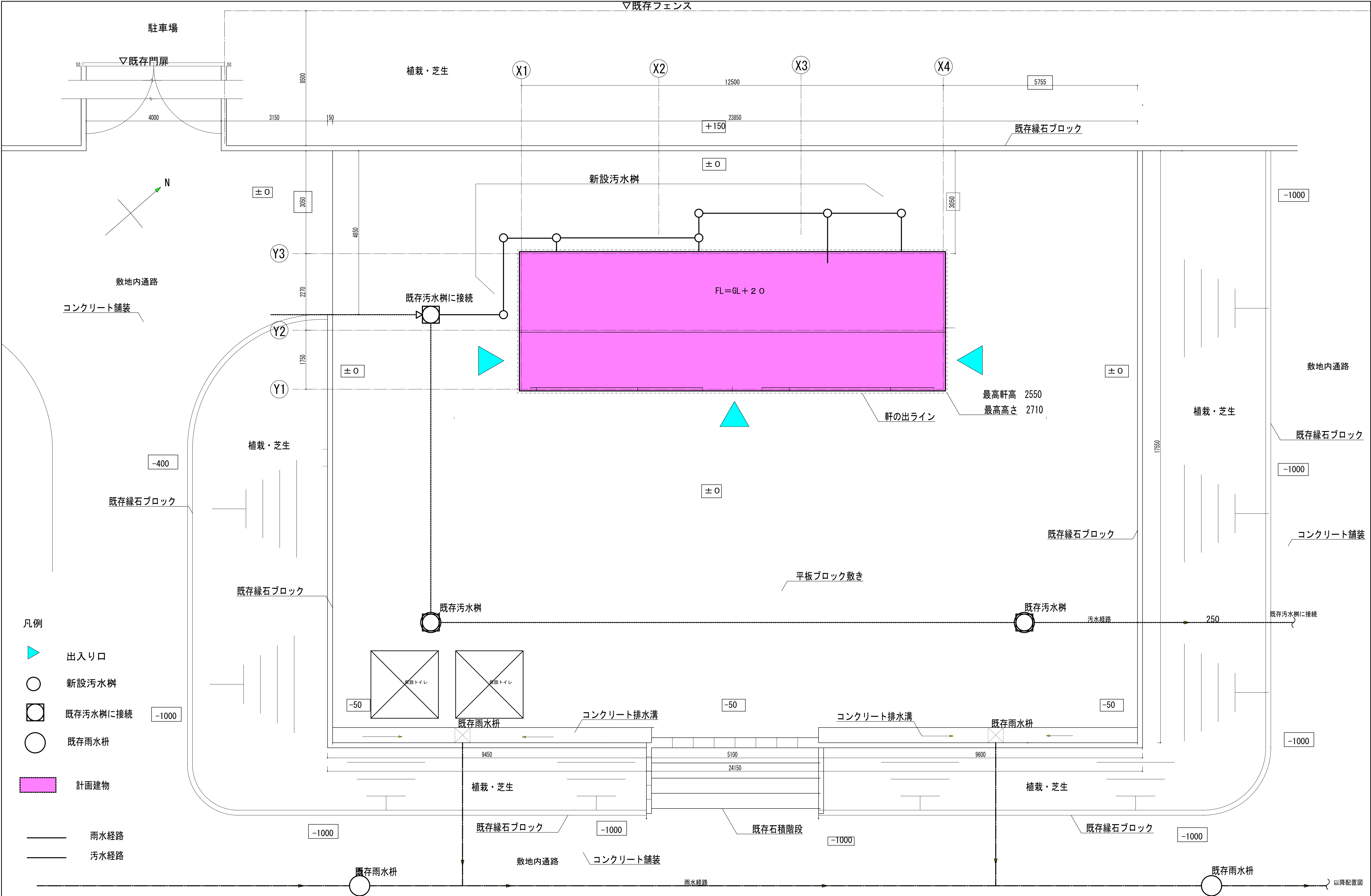
建物求積表			合計
A	12.50	2.27	28.375
		床面積	28.375
B	12.50	1.75	21.875
		建築面積 A+B	50.25



敷地求積図 S=1:1000 (A1)

記号	計算式 (mm)	倍面積 (㎡)
1	22,805 × 11,955	272.63
2	22,805 × 10,756	245.29
3	21,780 × 11,365	247.53
4	41,281 × 36,764	1,517.65
5	37,789 × 6,862	259.31
6	59,741 × 41,281	2,466.17
7	55,148 × 5,141	283.52
8	130,424 × 36,764	4,794.91
9	96,427 × 52,771	5,088.55
10	96,965 × 18,263	1,770.87
11	96,965 × 54,483	5,282.94
12	92,831 × 16,275	1,510.82
13	85,725 × 17,166	1,471.56
14	80,836 × 18,067	1,460.46
15	82,334 × 17,740	1,460.61
16	87,898 × 16,926	1,487.76
17	101,292 × 61,546	6,234.12
18	165,954 × 51,301	8,513.61
19	178,375 × 91,202	16,268.16
20	212,850 × 92,754	19,742.69
21	212,850 × 140,982	30,008.02
22	304,204 × 56,879	17,302.82
倍面積合計		127,690.00
合計面積		63,845.00



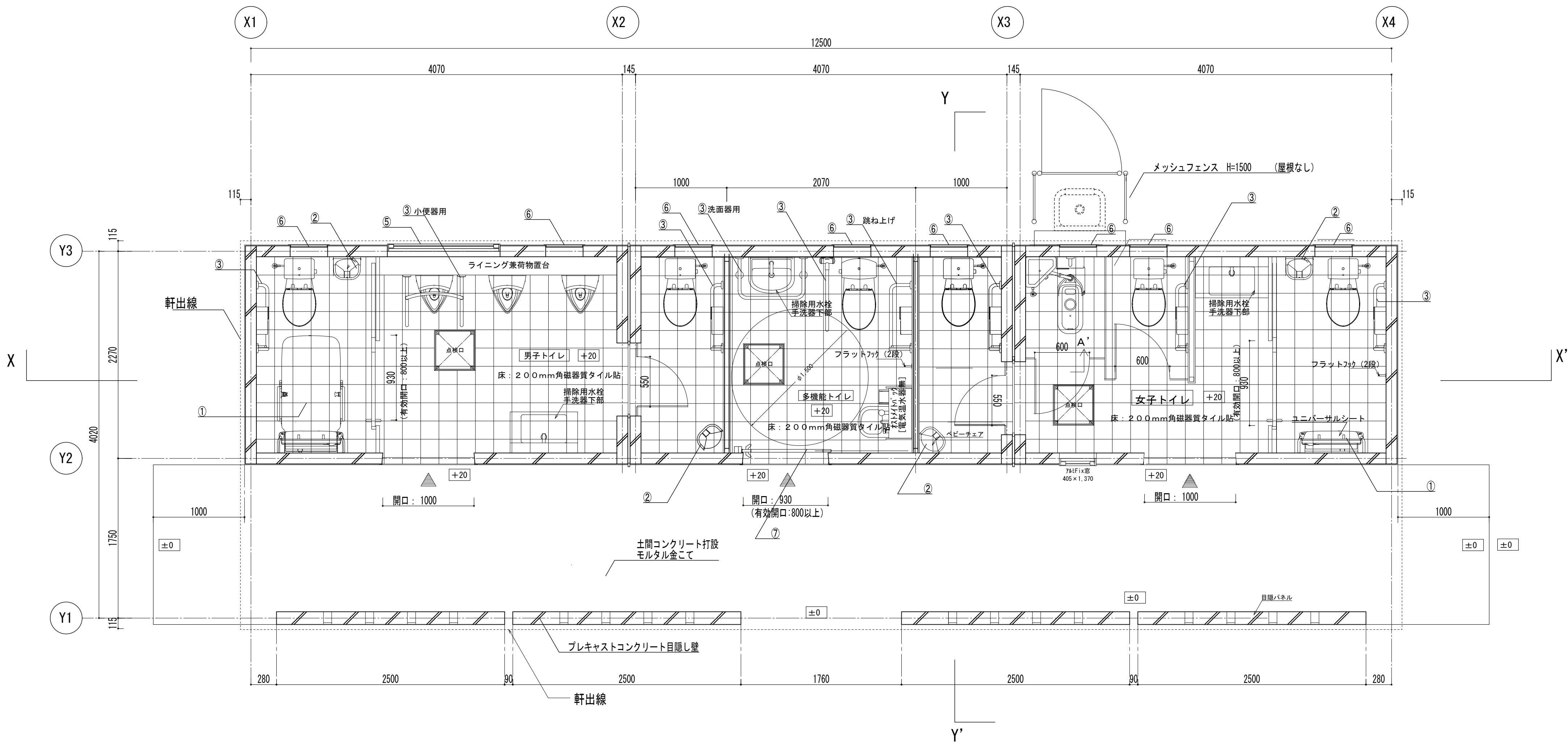
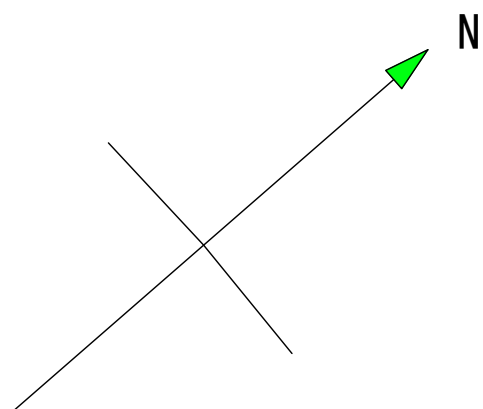


仕 上 表

仕 様 書

		仕 様	色 , 品番			仕 様	色 , 品番	
構 造	屋 根	鉄筋コンクリート造		内 部 仕 上	天 井	塗装仕上 [凹凸状小粒吹付]	ホワイト	
	本 体	鉄筋コンクリート造			内 壁	塗装仕上 [凹凸状小粒吹付]	ホワイト	
	目隠パネル	鉄筋コンクリート造			間仕切壁	鉄骨下地 アルミ積層複合パネル貼	ホワイト	
外 部 仕 上	屋 根	アクリルウレタン塗膜防水材塗装仕上げ (パネル目地補強)	グレー パネルジョイント部 プチルテープ補強		床	2 0 0 mm角磁器質タイル貼	男：ブラック系／多：ホワイト系／女：ピンク系	
	外 壁	5 0 mm二丁掛磁器質タイル貼			衛生器具	陶製 手洗器・便器	手洗器：自動水栓 下部戸棚・鍵付 (男) ／下部戸棚・鍵付 (女)	多：パステルアイボリー／男・女：パステルアイボリー
	目隠パネル	塗装仕上					洋便器：タンク蓋固定式	パステルアイボリー
	採光窓	鉄骨下地 高耐候性塗装仕上					和便器：掃除口付・タンク蓋固定式	
		採光：ポリカーボネート F i x	ブルースモークマット				小便器：自動洗浄	
	建 具	複合パネル貼アルミ框付引き戸 (多機能) 表示錠・管理錠付	ステンカラー／半自動式・ストッパー付／ガラリ付			掃除用水栓 (手洗器下部)		
		アルミ F i x 窓 [ポリカーボネート] (男子・女子)	フレーム：ステンカラー／ブルースモークマット			オストメイトバック [電気温水器無] (多機能)		パステルアイボリー
		ステンレス換気ガラリ [防虫網付]				ステンレス製樹脂被覆手すり		パステルアイボリー／多機能手洗器：アイボリー
	その他	アルミ水切				スベア付ステンレス紙巻器 [簡易鍵付]		
		アルミ出入口枠				化粧鏡		
		ステンレスタイレサイン	ヘアライン仕上			フラットフック2段		
		アクリルサイン (男女目隠)				ユニバーサルシート (男子・女子) [開時]W738×D1,285×H583		クリアホワイ
		外灯				ベビーチェア (男子・女子)		ホワイト
		警報ランプ付ブザー (多機能)	赤			ステンレス排水目皿		
		簡易鍵付二口防水コンセント			その他	ライニング兼荷物置台 (男子)		ブラック
		ステンレス銘板 [高耐候インクジェット] (女子目隠)				ブース：メラミンソリッドパネル (男子・女子) [H=2,530 (ベビーチェア付個室 H=1,900) ／表示錠付]		
特 記 事 項	製品本体には、給排水・電気設備二次側一式を含む。 製品本体は「S P L表示認定企業製品及び、「ISO 9001:2015」「ISO 14001:2015」の認証取得企業製品とする。 製品本体は日本公園施設業協会生産物賠償責任保険加入製品とする。 製品本体はクラフト：S H 3 F X T－MHWまたは、同等品以上とする。 長期地耐力はF e＝3 0 k N／㎡ (積雪1. 5m未満)		引き戸ブース：メラミン化粧合板フラッシュ (男子・女子) [H=2,530／表示錠・内鍵付]					
			点検口：2 0 0 mm角磁器質タイル貼 [4 5 0 角]			男：ブラック系／多：ホワイト系／女：ピンク系		

※ 色については監督員と協議も上決定すること



平面詳細図 S=1:30 (A1)

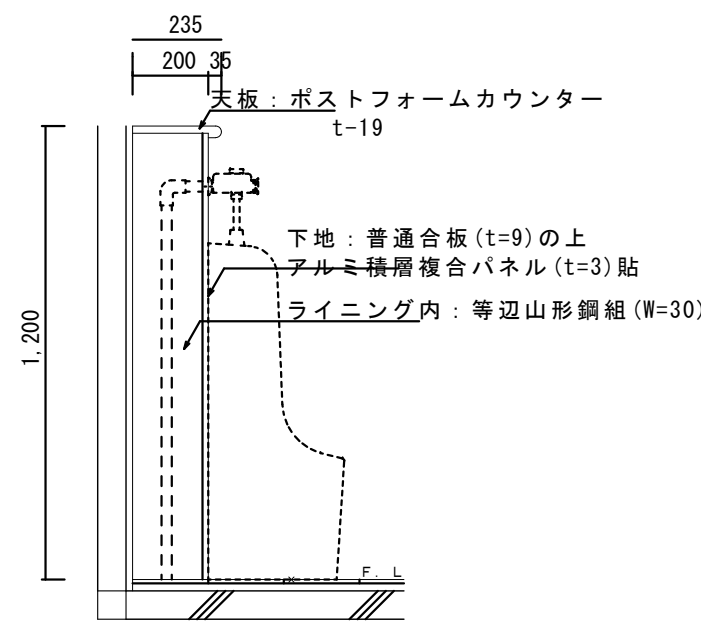
凡 例

- 各トイレ出入り口
- プレキャストコンクリート壁
- プレキャストコンクリート目隠し壁

仕上凡例

①	ユニバーサルシート
②	ベビーチェア
③	ステンレス製樹脂被覆手すり
④	7&8FIX窓 405×1370
⑤	1235×370
⑥	ステンレス換気ガラリ防虫網付
⑦	アルミ框付引き戸

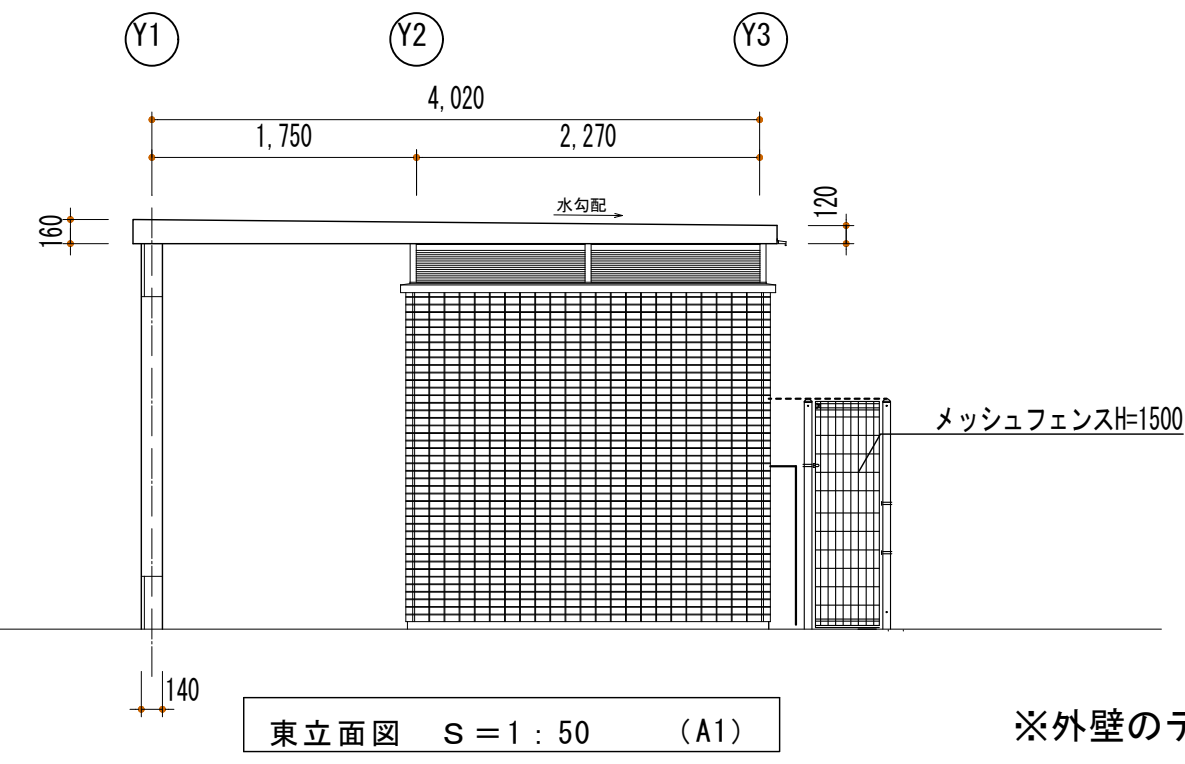
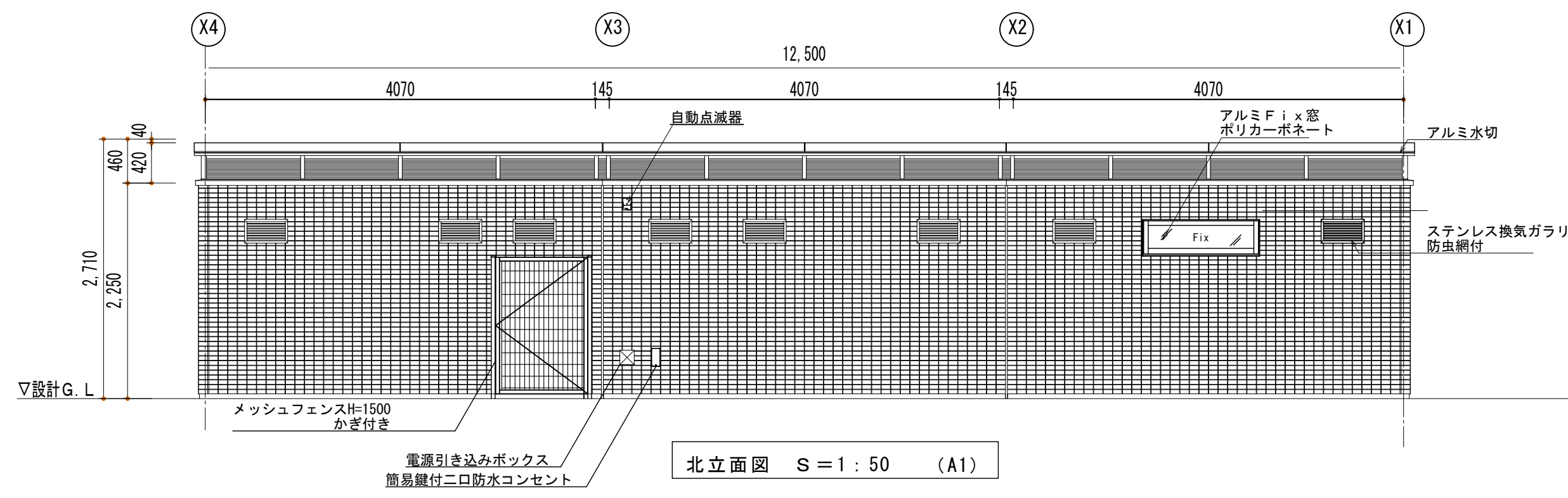
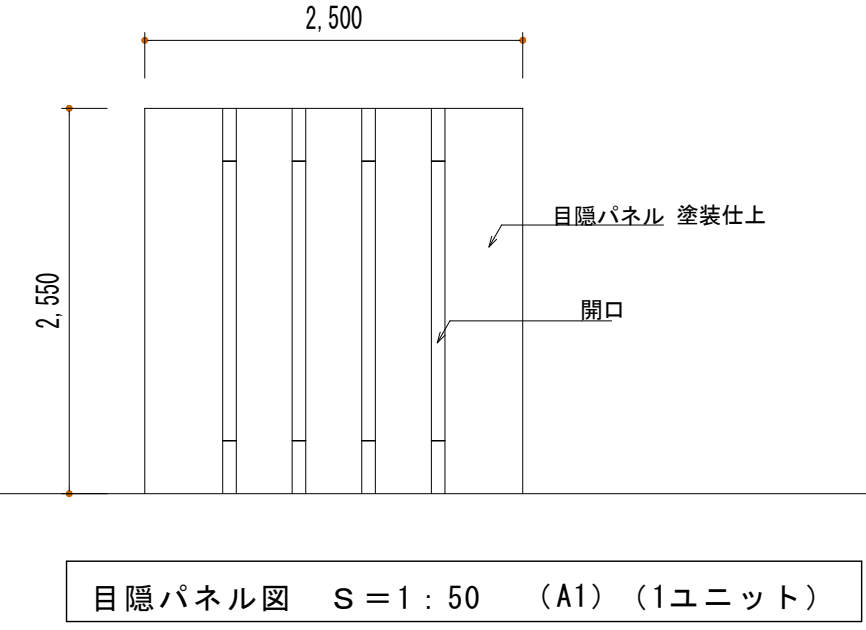
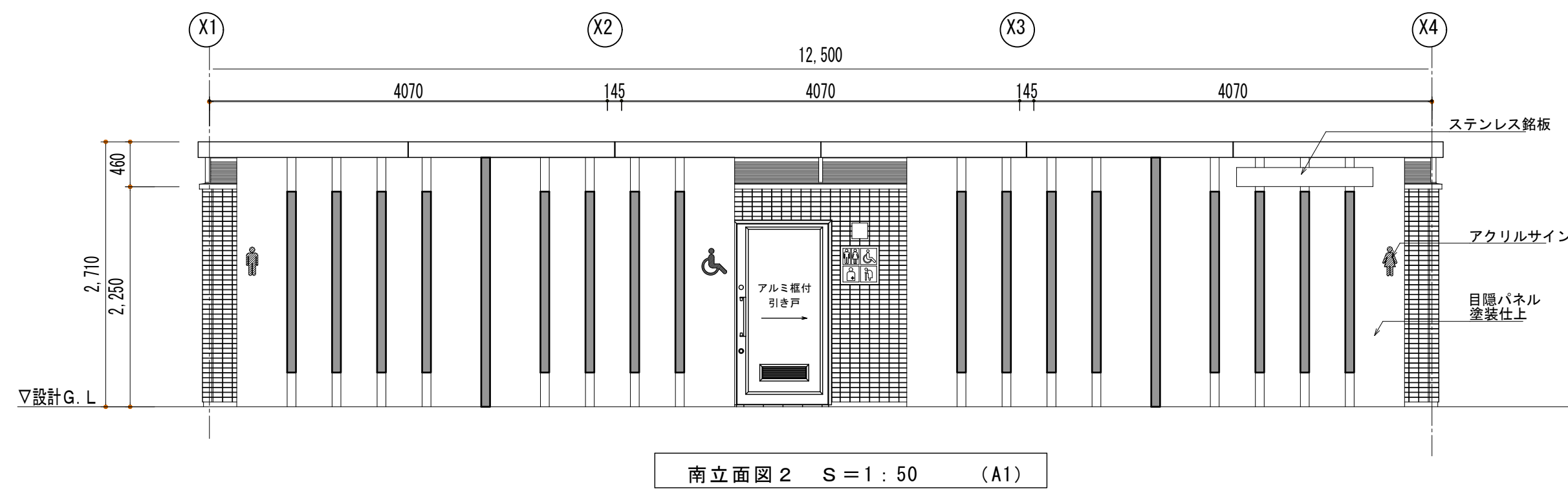
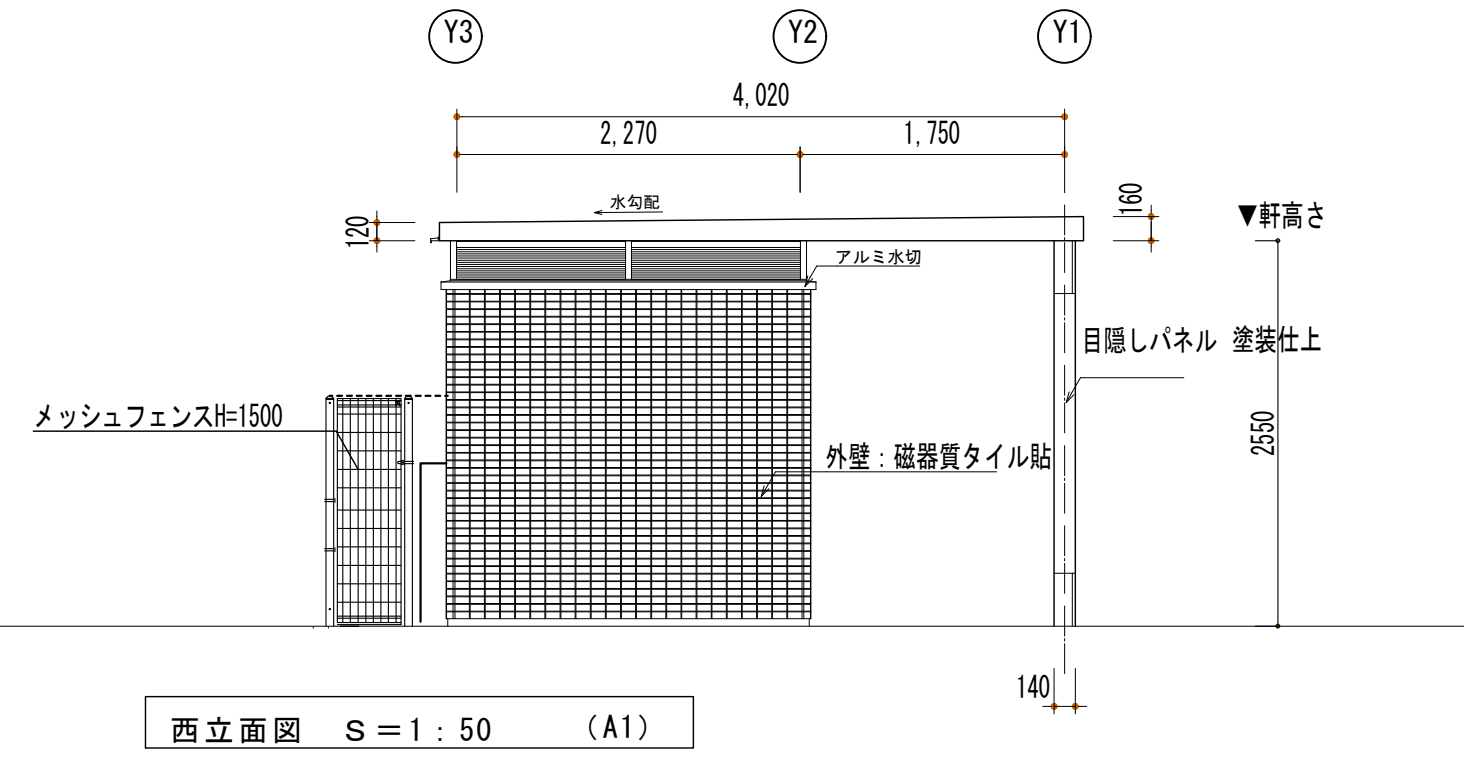
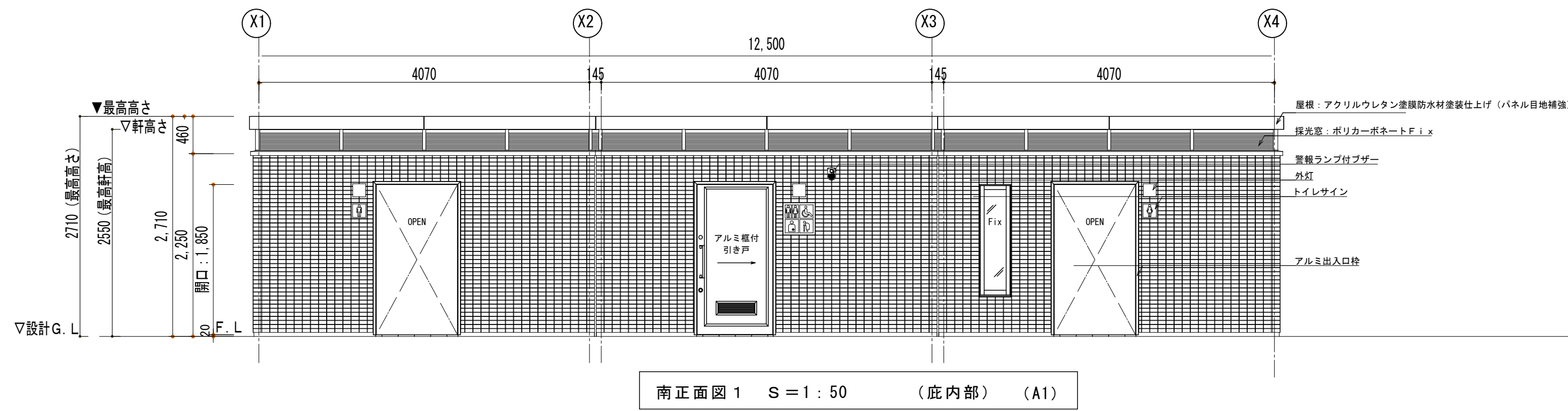
※ 消防法上、無窓階とする。  
誘導灯については、容易に見通しができ、  
識別できる避難の為、免除



小便器ライニング詳細図 S=1:20

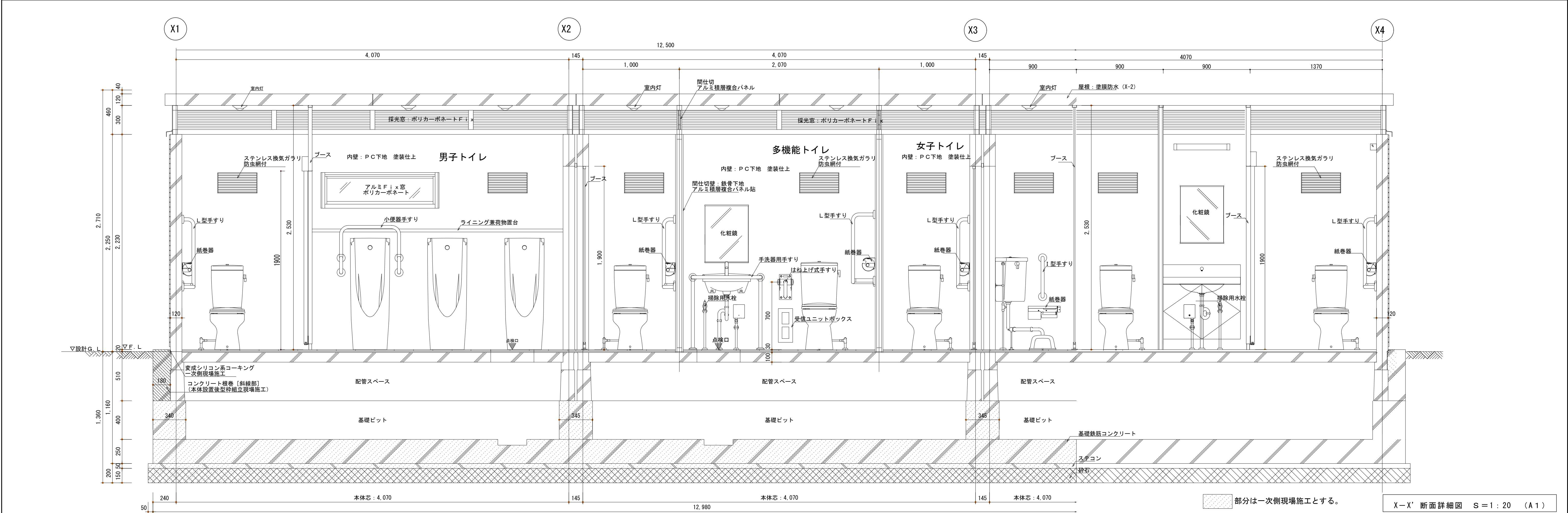
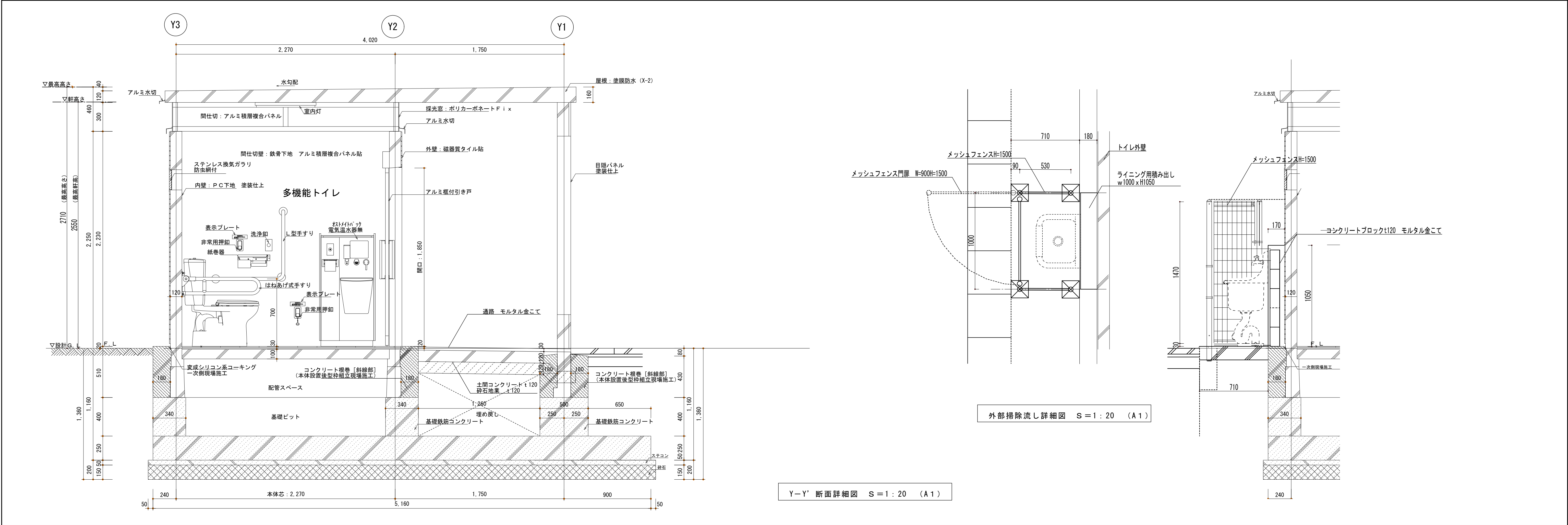
※当施設は 下水道法・水道法・電気事業法に、適法とする。  
※当施設は 公衆便所であり 非居室である。

有限会社 ときた建築設計事務所 1級建築士登録第157861号 加藤 文男  
1級建築士事務所(千葉県) 知事登録第1-1806-231

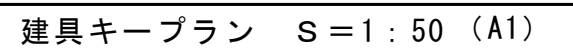


※外壁のデザインについては監督員と協議のうえ決定すること





千葉市都市局建築部営繕課	工事名 稲毛海浜公園ヨットハーバートイレ建替え工事	設計年月日	令和 5 年 1 月 日	変更年月日	令和 年 月 日	変更年月日	令和 年 月 日	図 面 名 断面図	縮 尺	A1	1 : 20	図 面 番 号 A-09
		特記事項		特記事項		特記事項				A3	1 : 40	



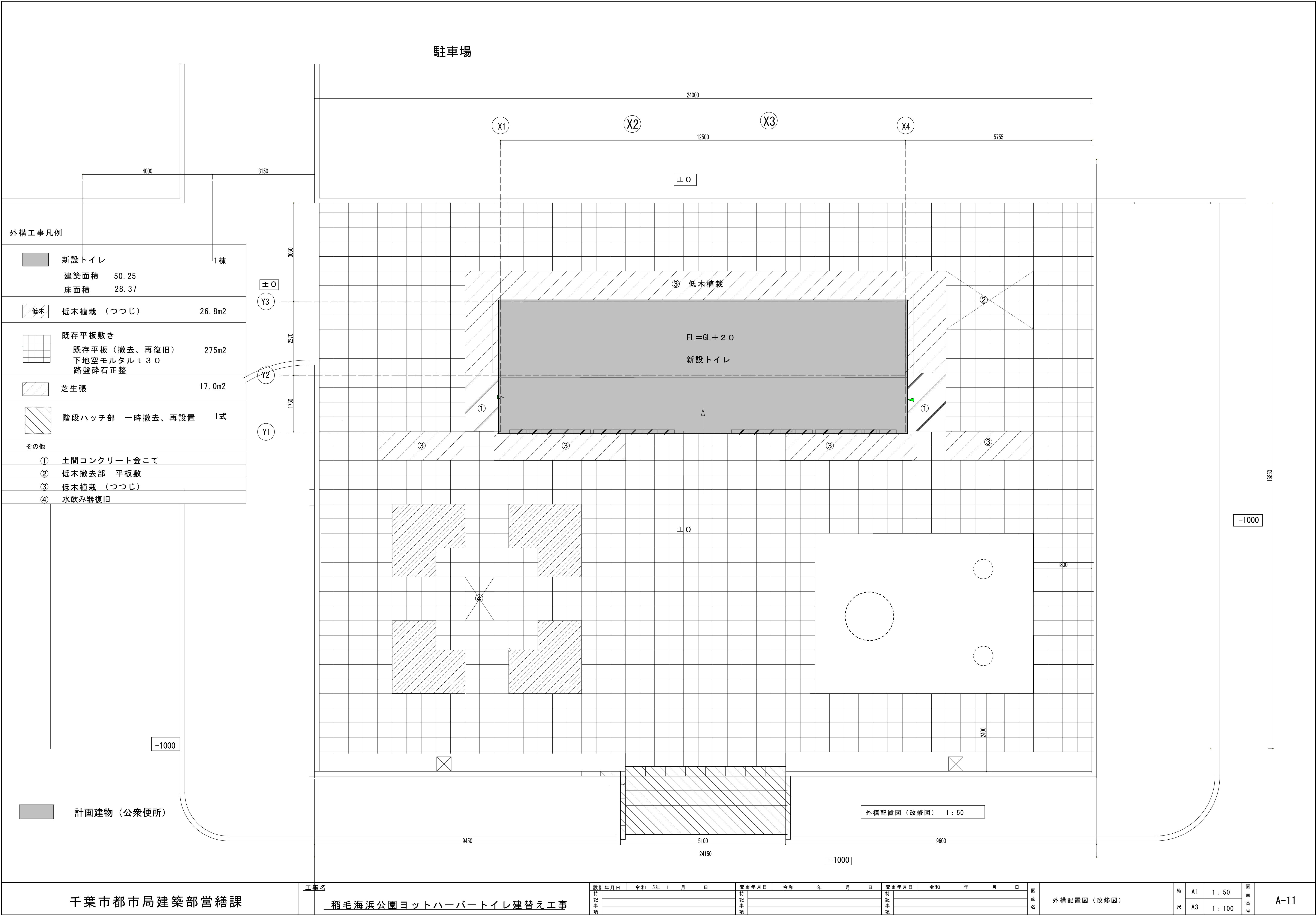
屋根伏図 S = 1 : 50 (A1)

千葉市都市局建築部営繕課

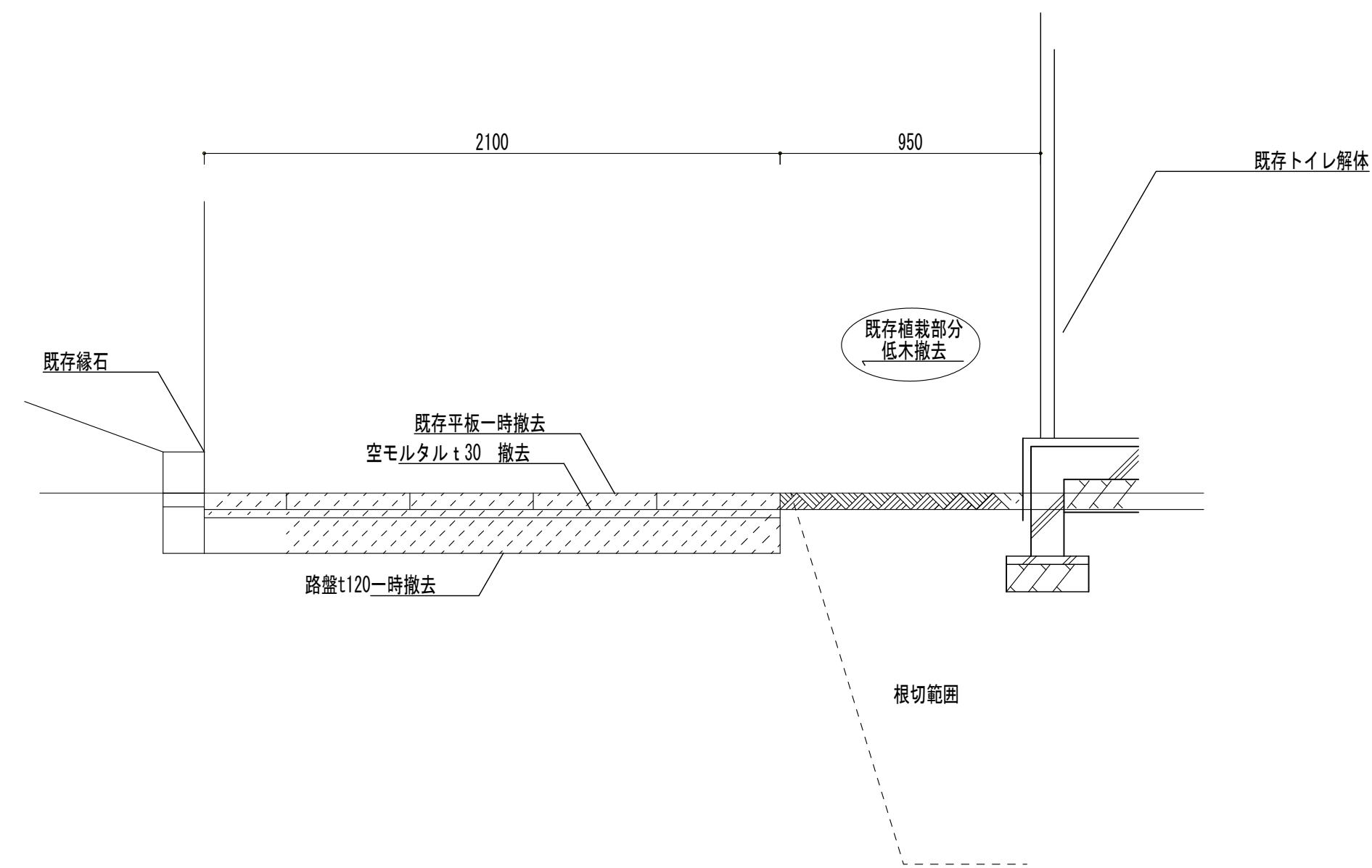
工事名  
稲毛海浜公園ヨットハーバートイレ建替え工事

設計年月日	令和 5 年 1 月 日	変更年月日	令和 年 月 日	変更年月日	令和 年 月 日	図面名  建具表・屋根伏図	縮尺	A1	1 : 50	図面番号	A-10
特記事項		特記事項		特記事項				A3	1 : 100		

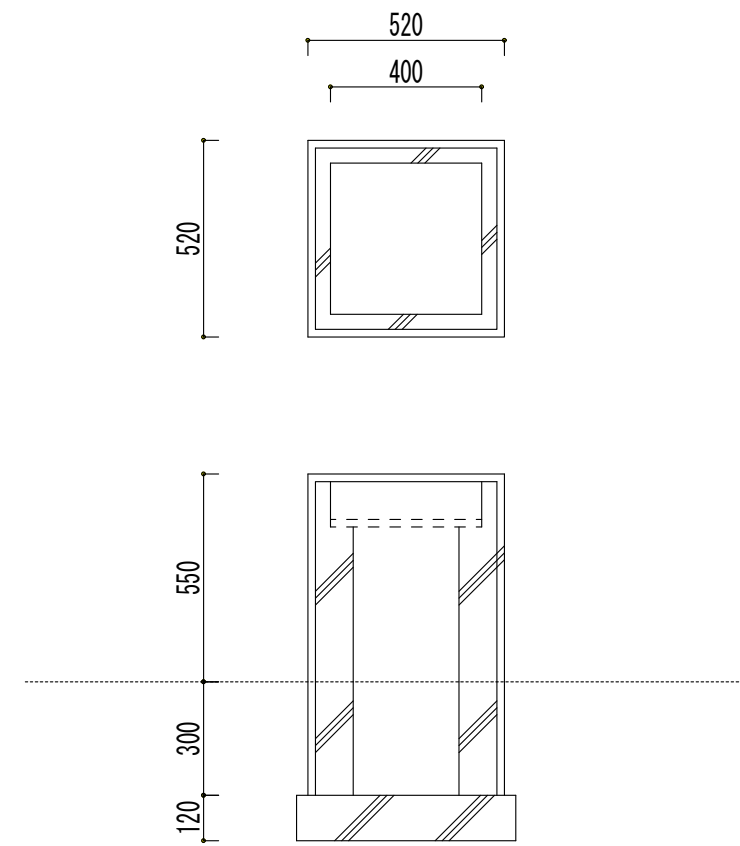




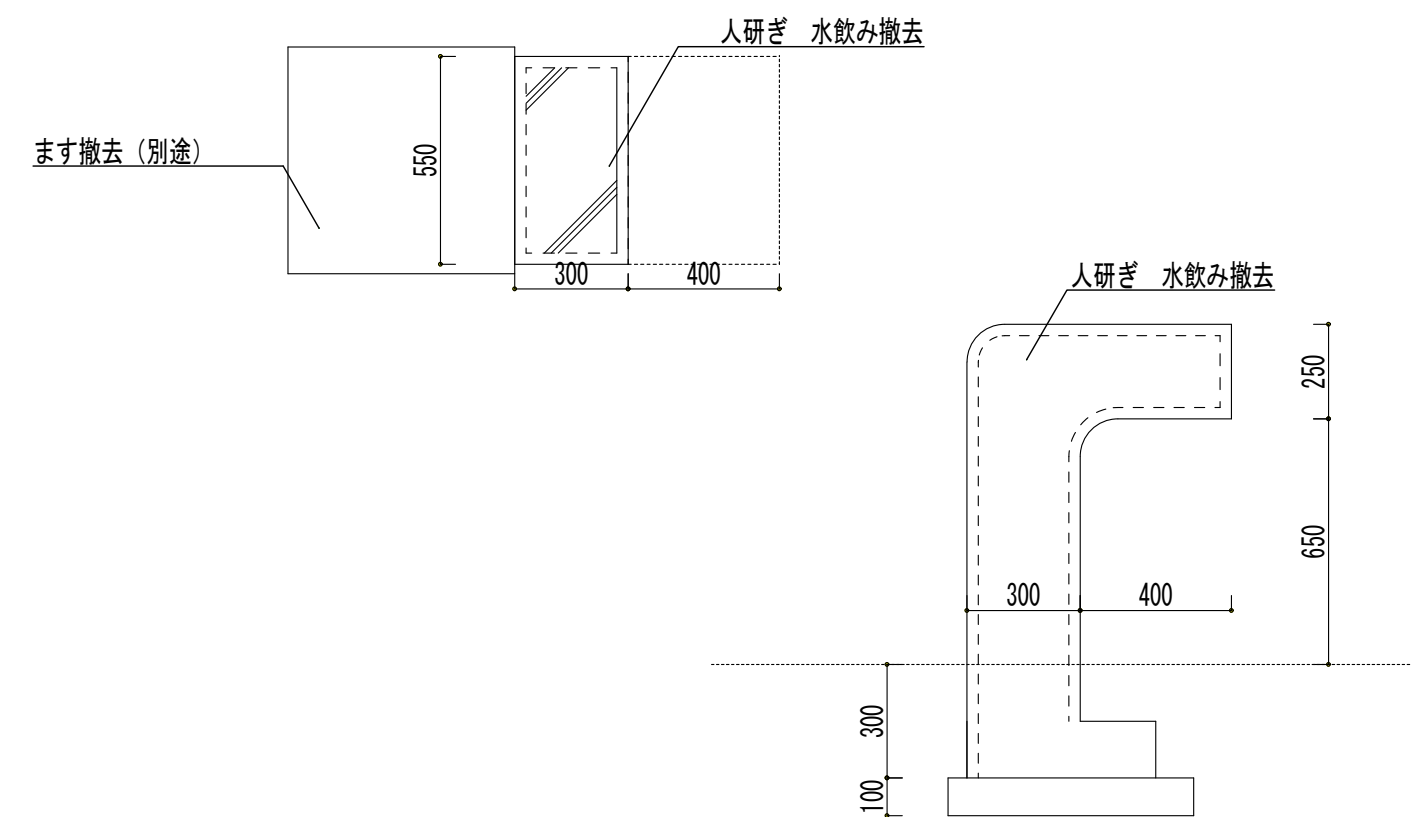
北側通路断面詳細図（撤去） 1 : 20



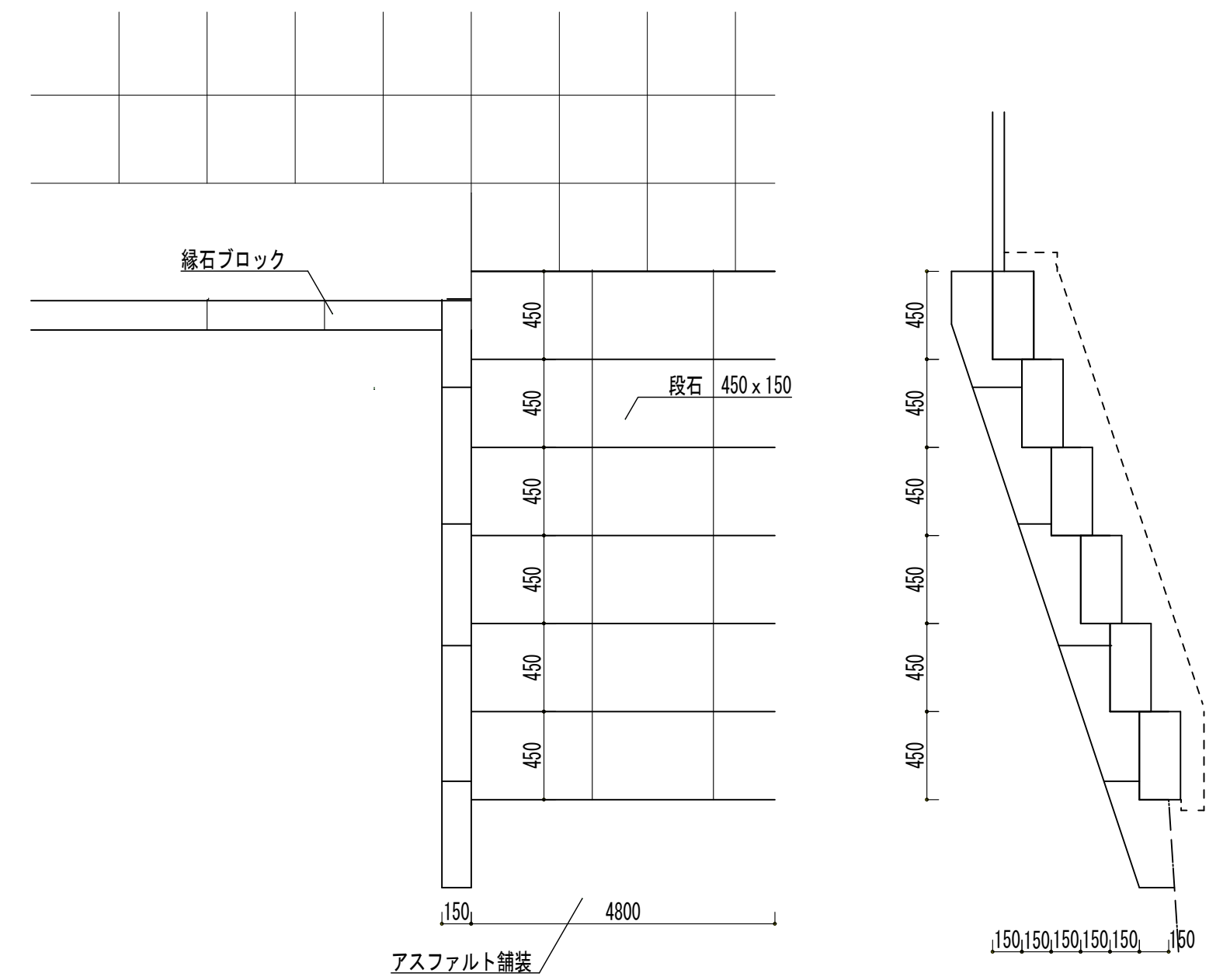
ごみ入れ断面詳細図（撤去） 1 : 20



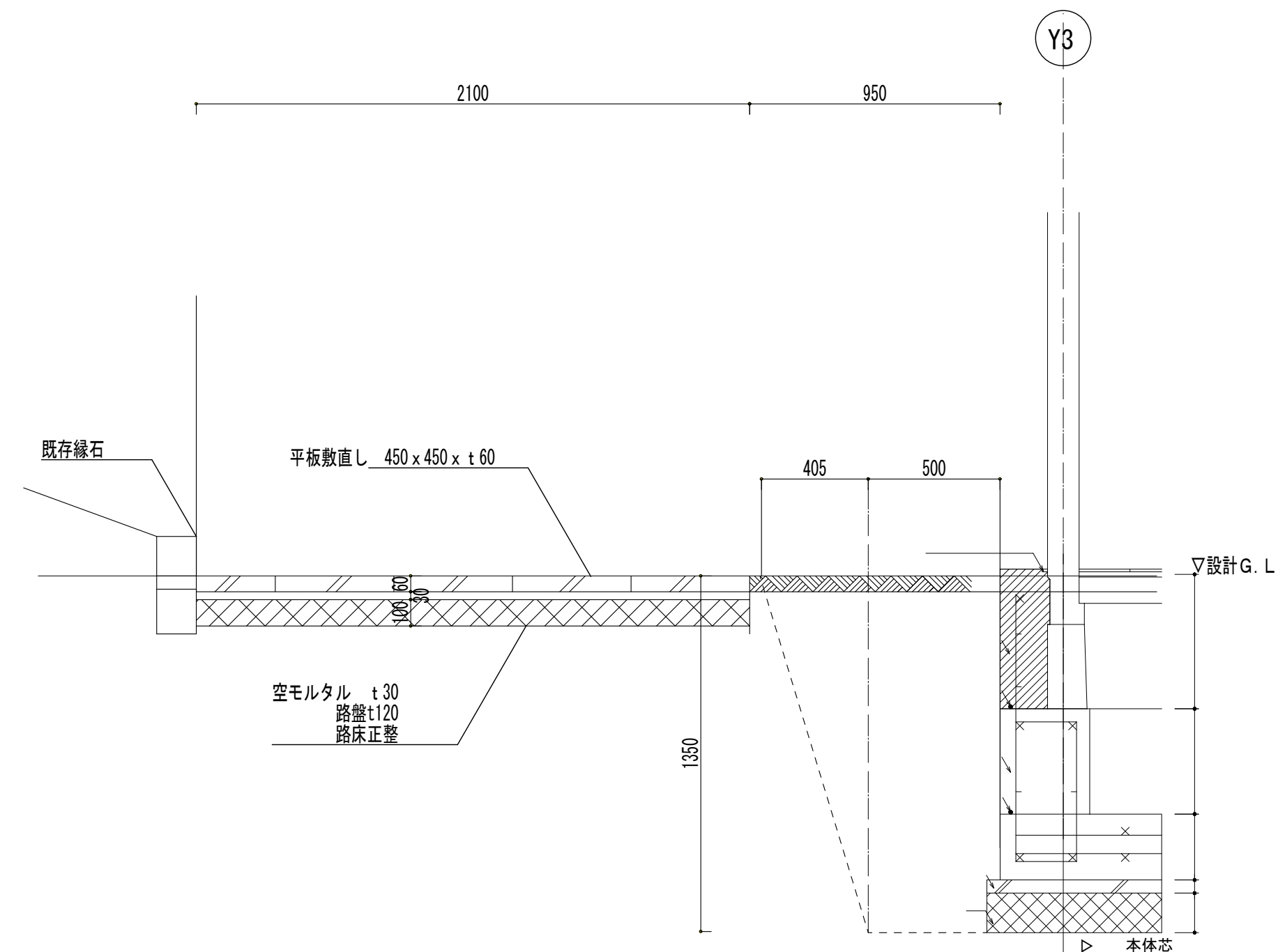
水飲み断面詳細図（撤去・再設置） 1 : 20



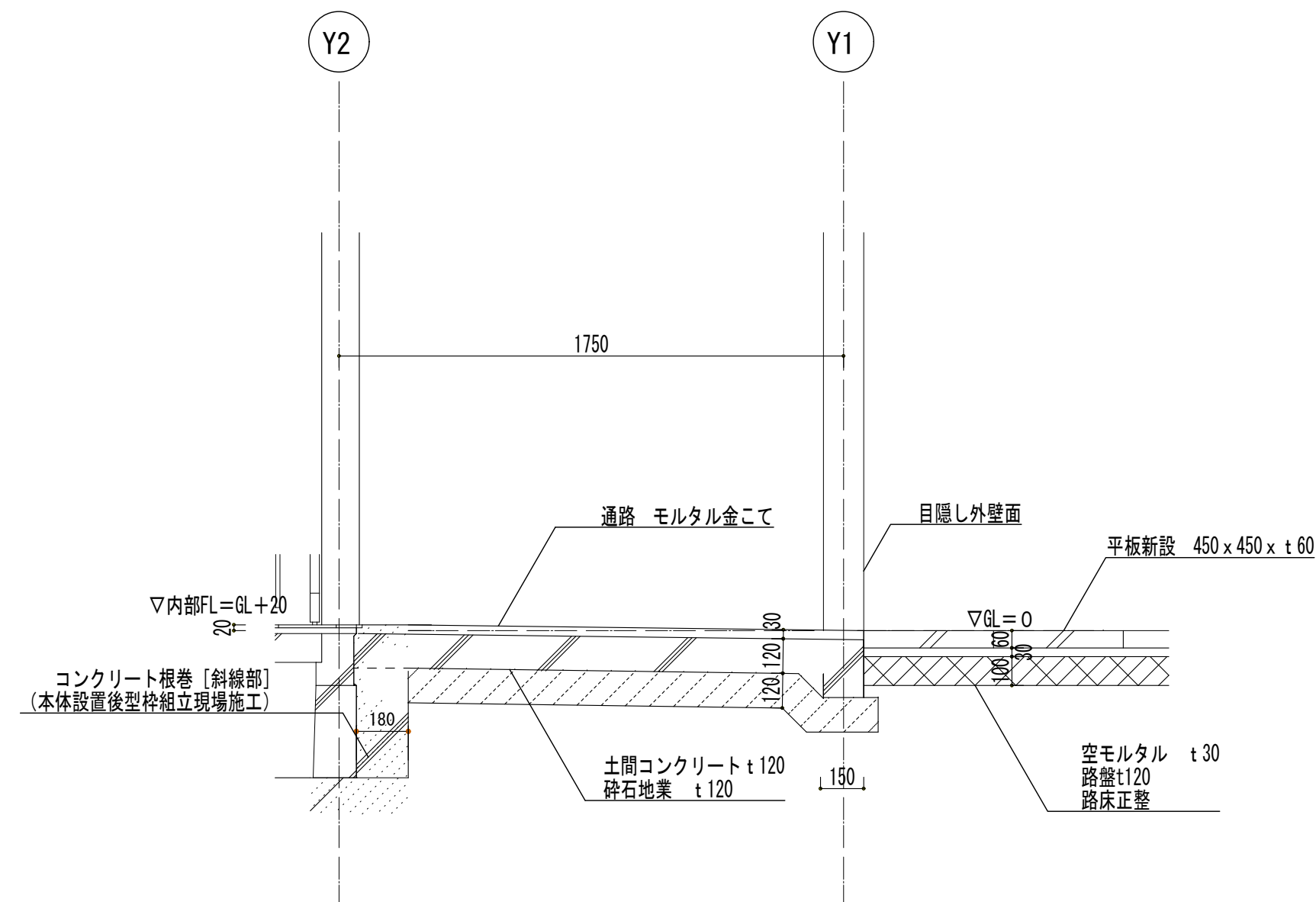
階段段板、側部 縁石ブロック調整詳細図 1:30

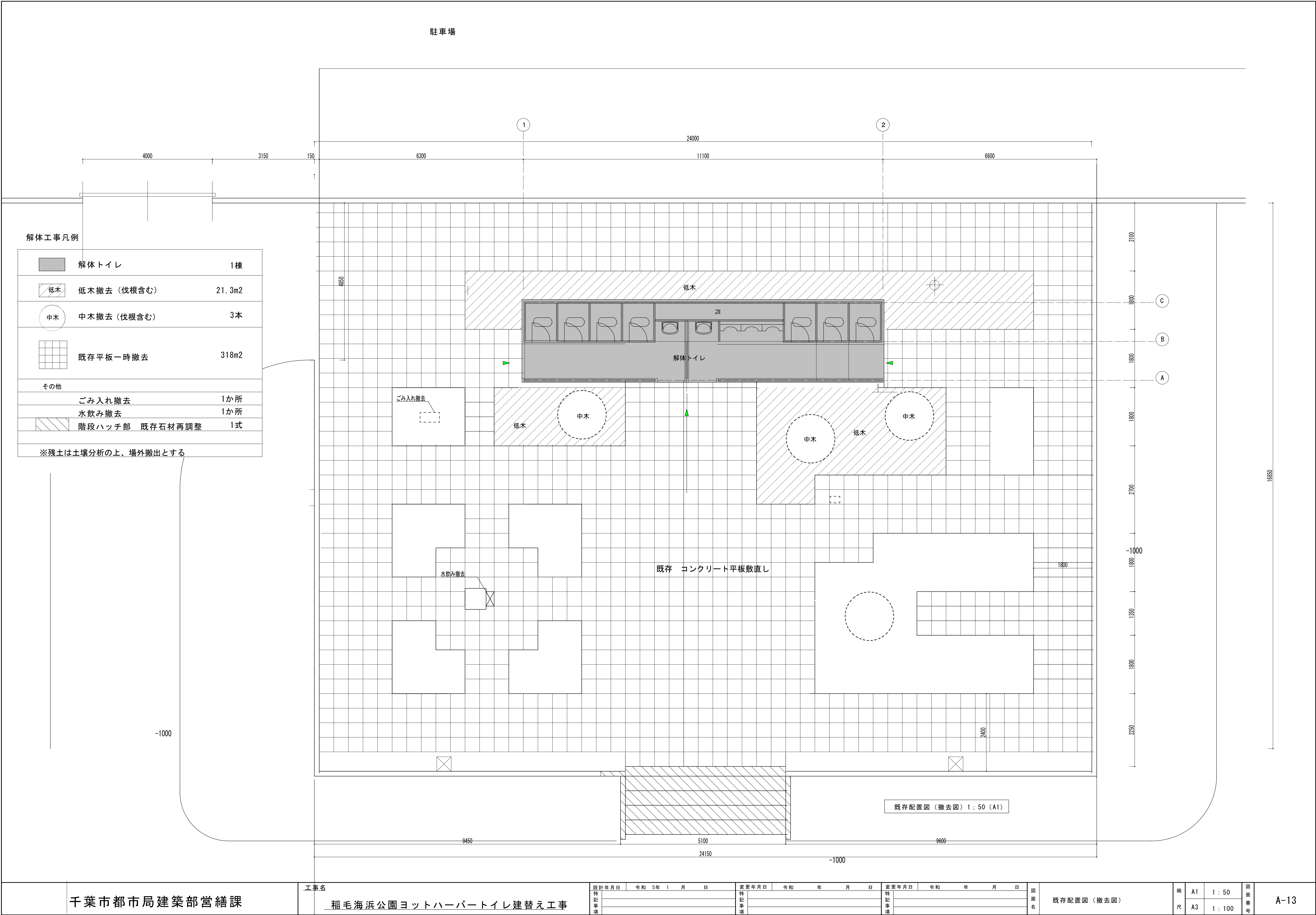


北側通路断面詳細図（改修） 1 : 20

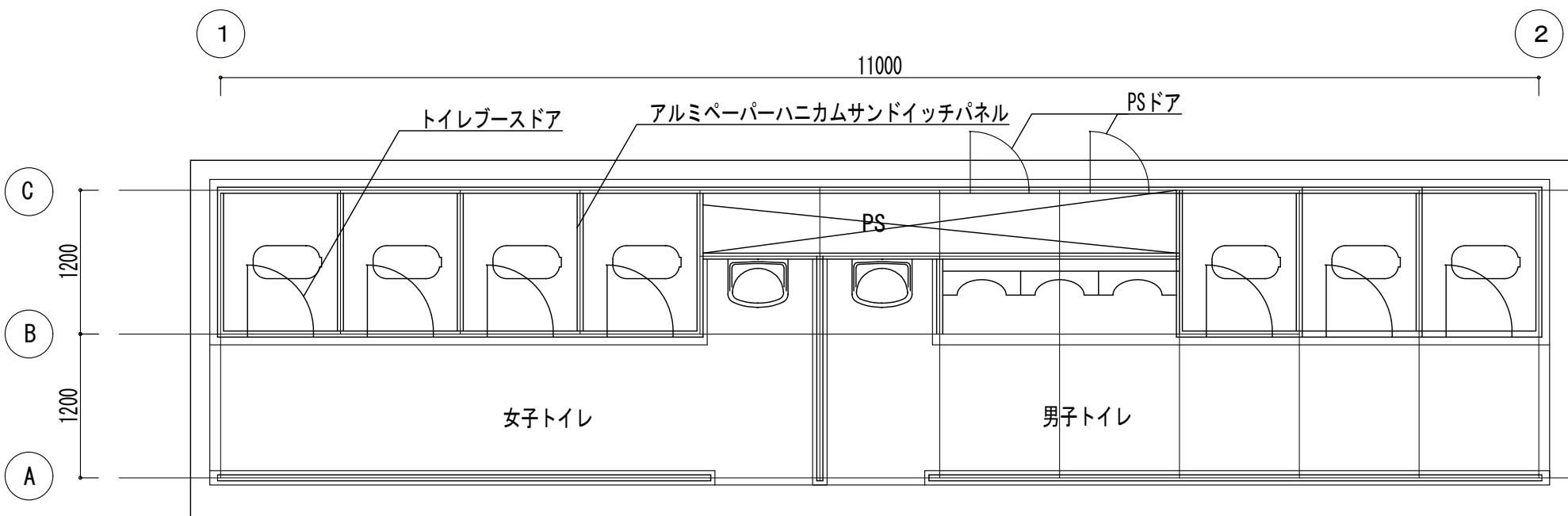


Y1-Y2間通路断面詳細図 1 : 20

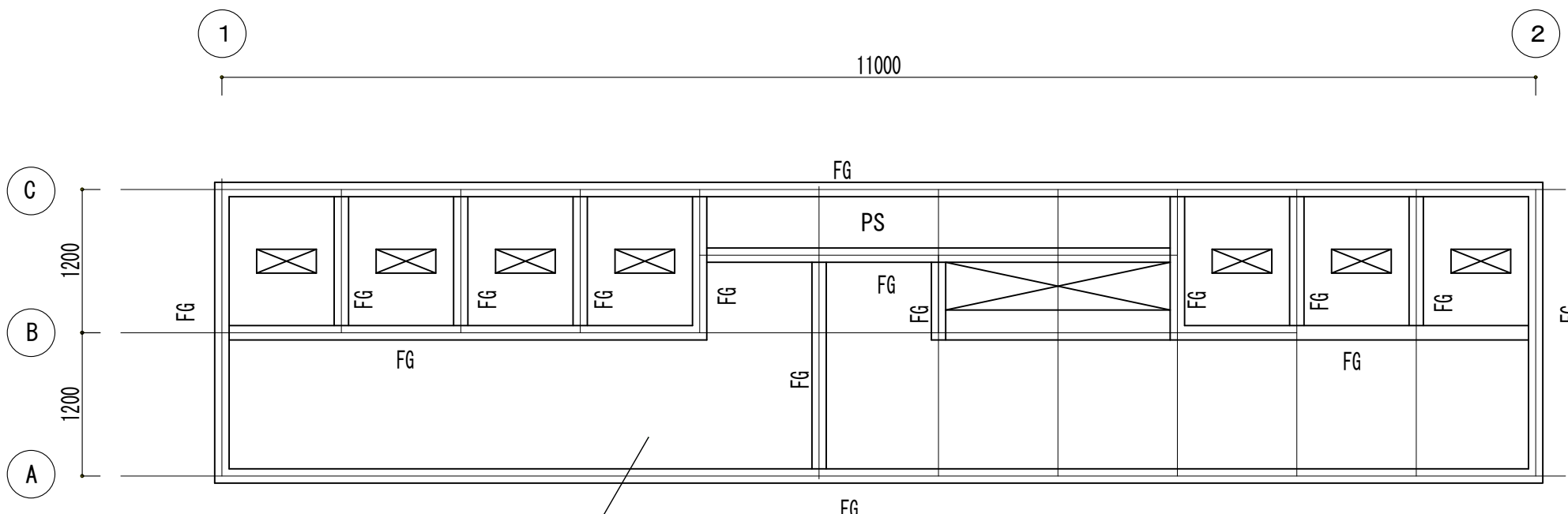




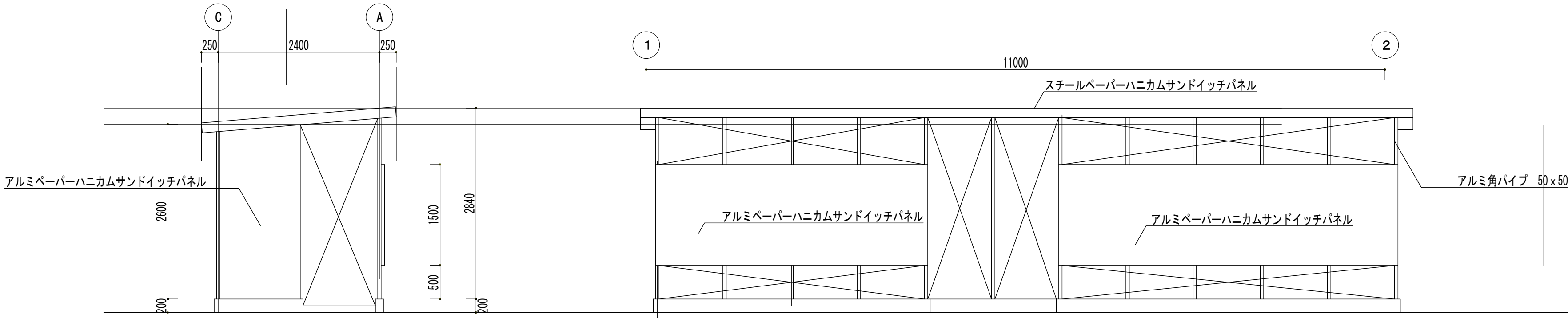
撤去建物概要	アルミ造	公衆便所
屋根；スチールペーパーハニカムサンドイッチパネル		
外壁；アルミペーパーハニカムサンドイッチパネル		
基礎；鉄筋コンクリート		
土間；鉄筋コンクリート		
床面積；	26.4m <sup>2</sup>	



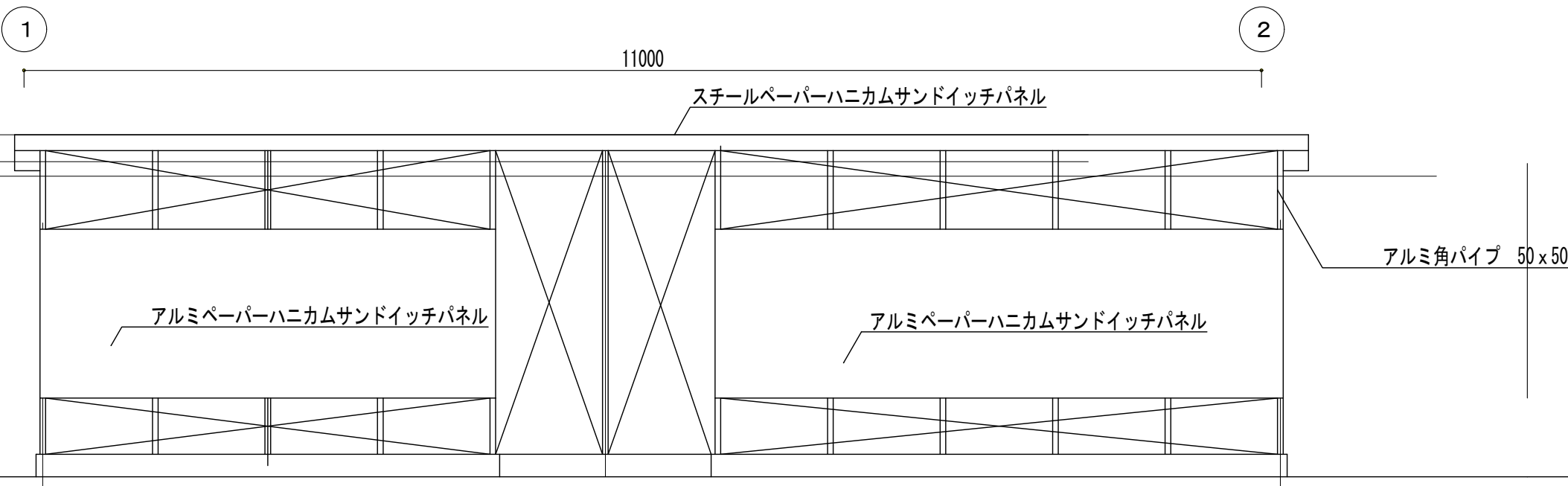
既存平面図（撤去図） 1：50 (A1)



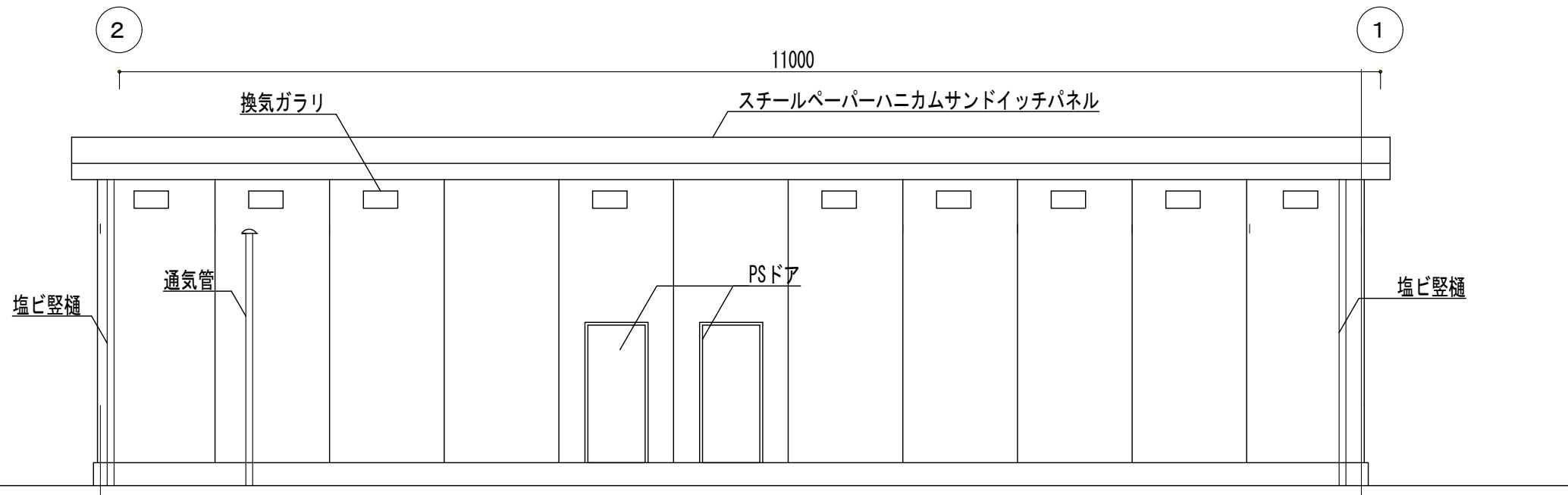
既存基礎伏図（撤去図） 1：50(A1)



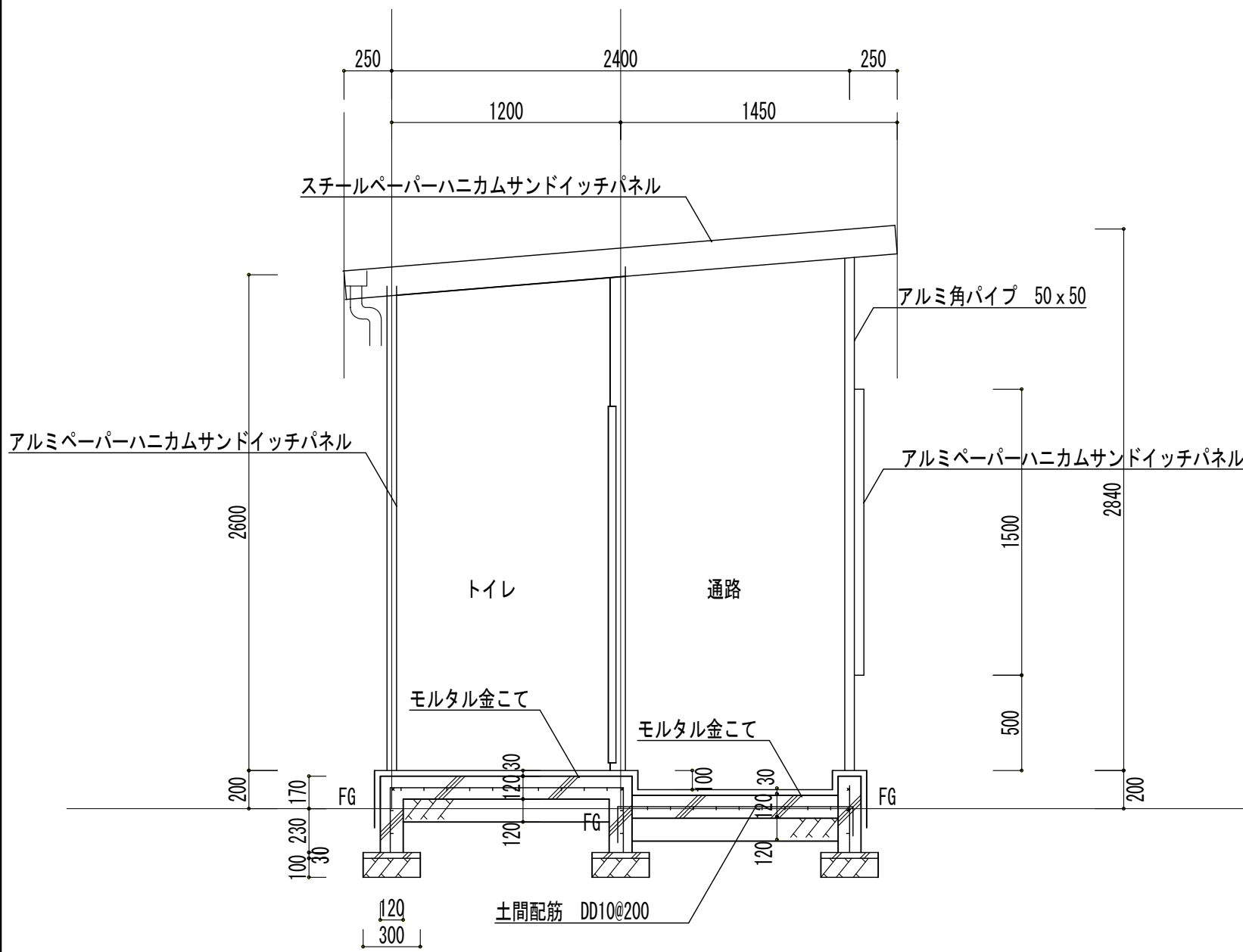
既存側面立面図（撤去図） 1：50 (A1)



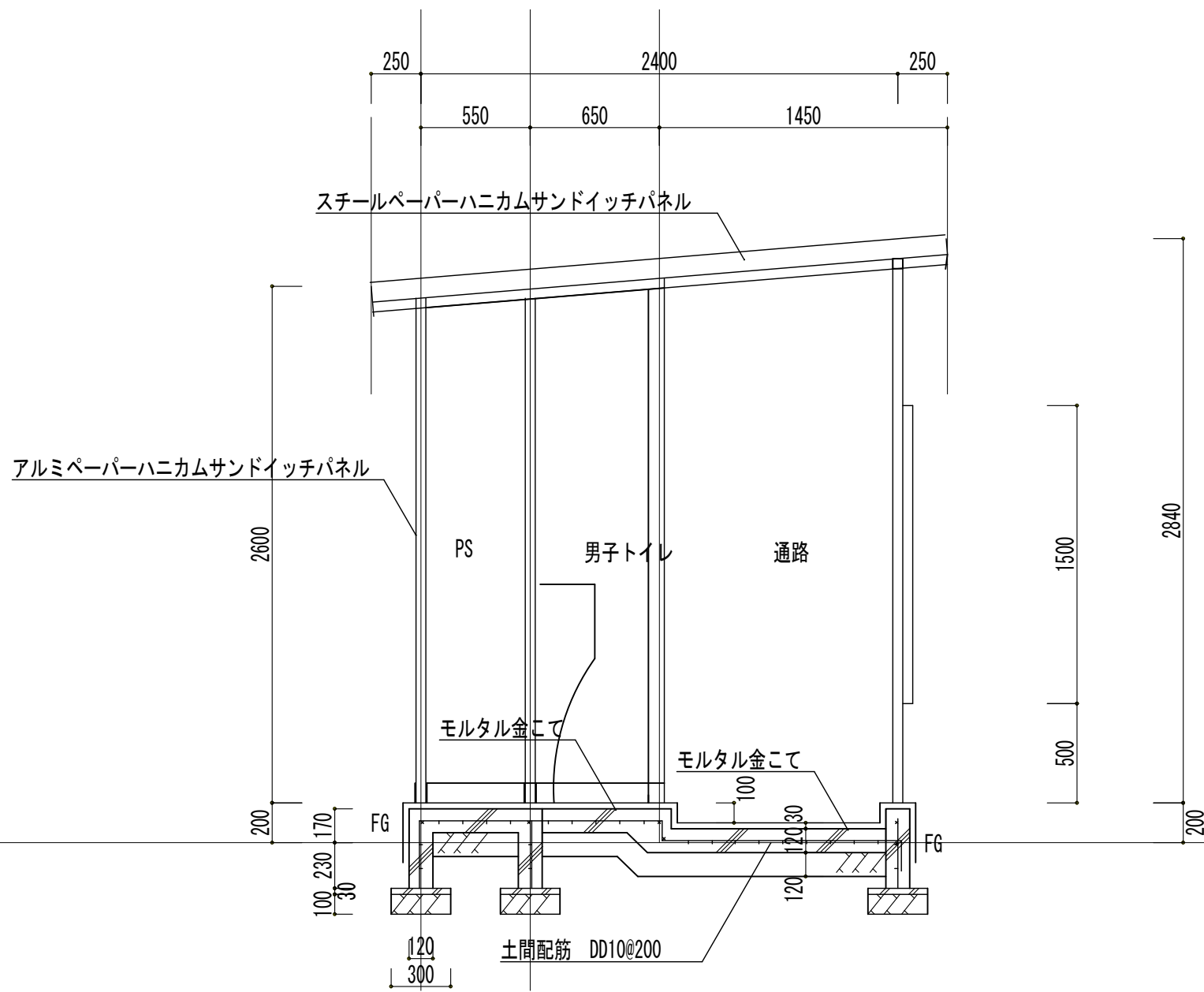
既存前面立面図（撤去図） 1：50 (A1)



既存裏面立面図（撤去図）1：50 (A1)



既存断面図ー1（撤去図） 1：30 (A1)



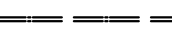





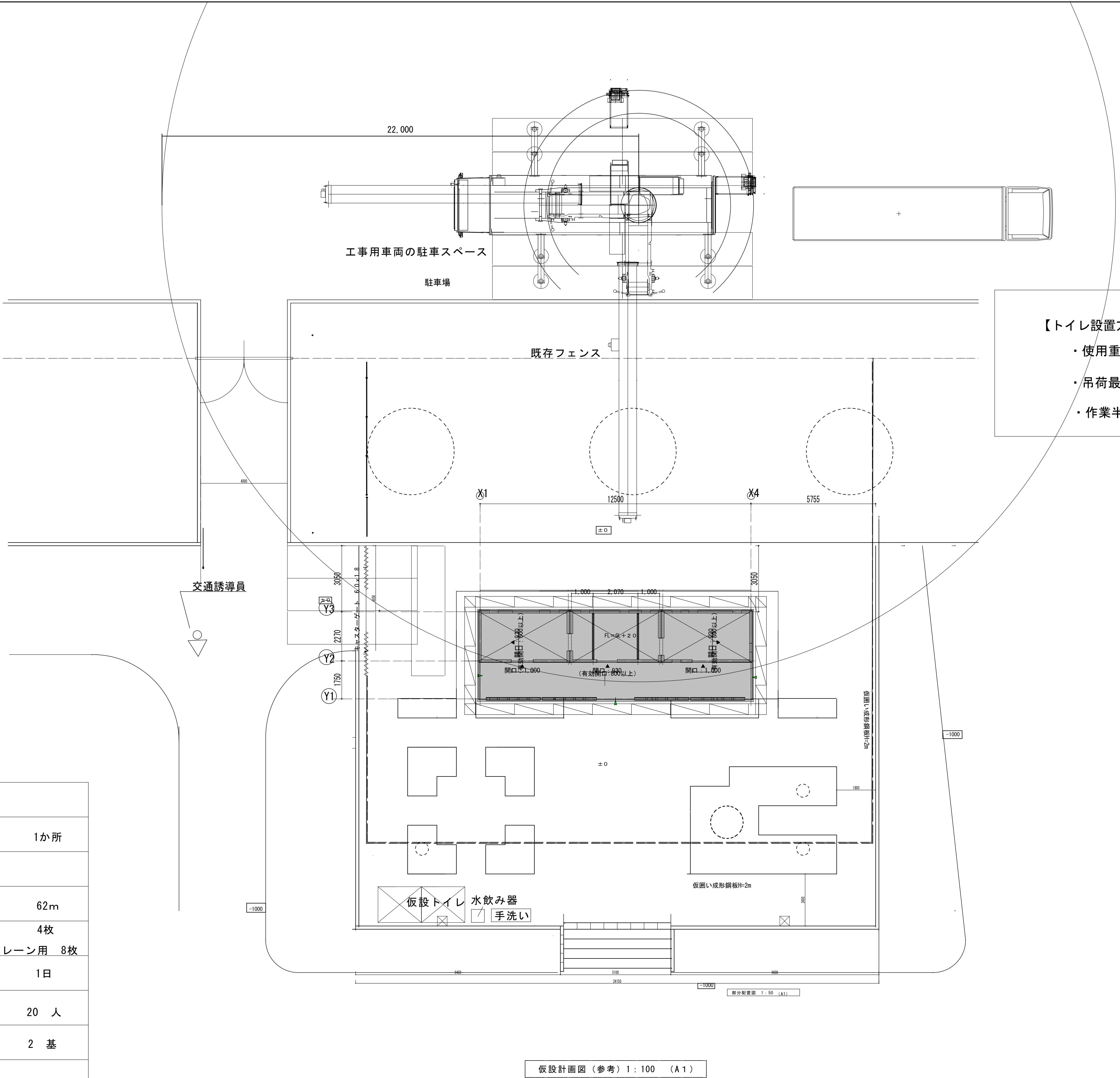
既存断面図ー2（撤去図） 1：30 (A1)

既存建具表（撤去図） 1：50 (A1)

	トイレブースドア	PSドア	換気ガラリ
数量	7か所	2か所	9か所
形状寸法			
名称	アルミクリンブドア	アルミクリンブドア	アルミガラリ
見込	35	35	枠見込み 54
付属金物	グラビティヒンジ、表示錠	握り玉シリンダー錠	

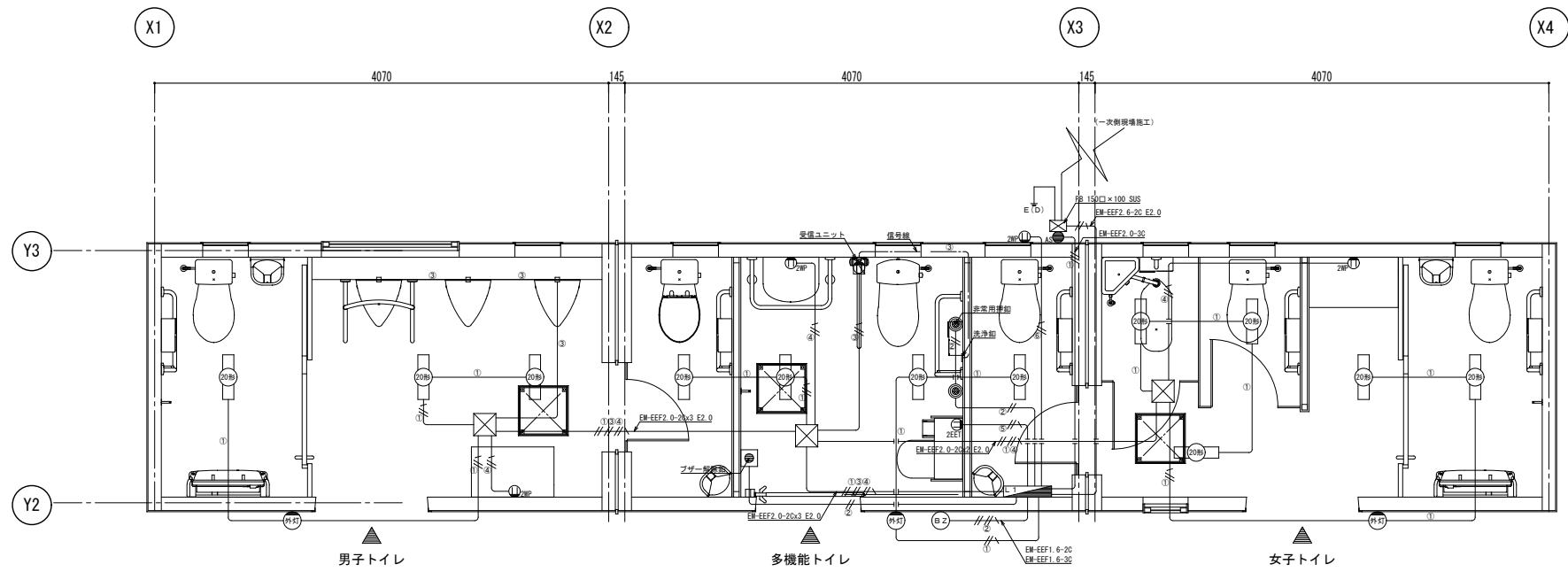


仮設工事概要		
	キャスターゲート 6.0 x 1.8	1か所
	枠組本足場 600 x 1700	
	仮囲い成形鋼板H=2m	62m
	鋼板敷t22 6000 x 1500	4枚
		クレーン用 8枚
	150 t クレーン (P Cパネル設置時)	1日
	交通誘導員	20 人
	仮設トイレ	2 基
工事用車両の駐車スペースについては 監督員と協議の上決定すること		



- 【トイレ設置方法】
- ・使用重機 150 t オールテレーンクレーン
  - ・吊荷最大重量 約 1 4 t (トイレ本体)
  - ・作業半径 22m (アウトリガ最大張出、カウンタウエイト42.2 t)





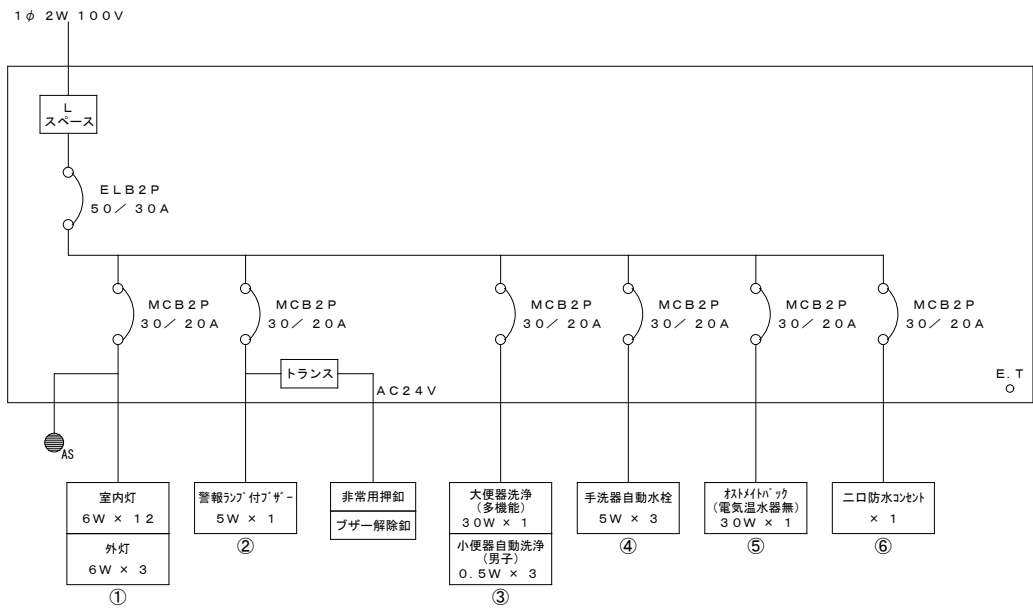
電気設備図 S=1:30

[ 特 記 ]

- ※ 室内灯は天井取り付けとする。
- ※ 電気配線実線部は既製品の本体に含む。
- ※ 電気配線点線部は一次側現場施工
- ※ アースの必要なものに関しては全て接地工事施工とする。
- ※ 接地工事は一次側現場施工
- ※ 電線はエコケーブルを使用する。

[ 凡 例 ]

- EM-EEF1. 6-3C
- EM-EEF1. 6-2C
- EM-EEF2. 0-3C
- 内部P. B 200×200×200 WPVE製



盤結線図

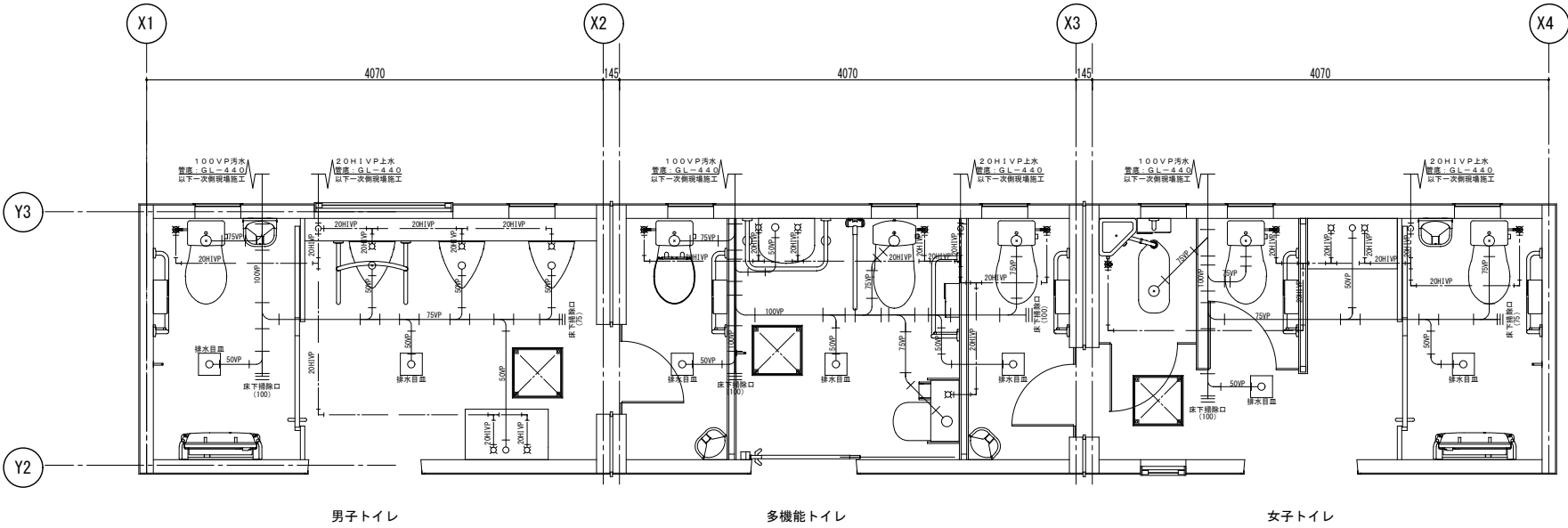
①～⑤合計消費電力：171.5W

凡例

記 号	名 称	備 考	N
L 1	分電盤	スチール製・鍵付	1
●AS	自動点滅器	タイマー付	1
◎	非常用押釦	30V 0.1A	2
⊖	ブザー解除釦	30V 3A	1
□	直結電源	小便器自動洗浄用	3
①ZWP	二口防水コンセント	手洗器自動水栓・外部コンセント用	4
①ZEET	7-スターミル付接地二口コンセント	オストメイトパック用	1
①	一口コンセント	大便器洗浄用	1
⊡	受信ユニット用ボックス		1
⊠	外部P. B	ステンレス製	1

姿図

室内灯 (20形)	N	外灯	N	警報ランプ付ブザー	N
天井取付・LED	12	壁面取付・防雨型	3	(5W) 赤	1
記 号	20形	記 号	外灯	記 号	BZ



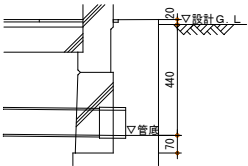
給排水設備図 S=1：30 (A1)

[ 凡 例 ]

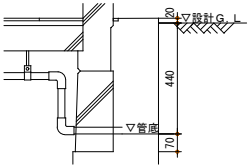
—H1VP— 給水管：水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管（H1VP）  
床下：硬質ウレタンフォーム断熱材巻  
—VP— 排水管：硬質塩化ビニル管（VP）

[ 特 記 ]

※ 給排水管点検部は一次側現場施工



排水管底詳細図 S=1：15 (A1)



給水管底詳細図 S=1：15 (A1)

衛生器具表  
男子トイレ

品 名	品 番	色 番 ・ 仕 様	N
小 便 器	UFS910（自動洗浄）.	TOTO バステルアイボリー #SC1	3
洋式大便器	CS670B, SH670BA VA（蓋固定式）, TC300.	TOTO バステルアイボリー #SC1	2
手 洗 器	MKWFH0740BPA32Y, TENA125A（自動水栓）.	TOTO 約幅・奥行・高さ：748mm PA32 750mm 仕様 270mm幅付 NO12	1
掃除用水栓	T200CSNR13.	TOTO キー式水栓	1
小便器用手すり	T112CU22.	TOTO ステンレス樹脂被覆タイプφ34 バステルアイボリー #SC1	1
手 す り	T112CL10（L型）.	TOTO ステンレス樹脂被覆タイプφ34 バステルアイボリー #SC1	2
紙 巻 器	YH150RS, YHP150R, YH150LS, YHP150L.	TOTO ステンレス 鍵付	各1
フラットフック2段	杉田エース /型番：161697		1
ベビーチェア	YKA16S, YKA15S.	TOTO ホワイト	各1
ユニバーサルシート	US-13.	Combi クリアホワイト	1
化 粧 鏡	YM4560FE.	TOTO 耐熱仕様・盗難防止形	1
排 水 目 皿	HSUT-20L200N.	ロンシール トラップ・盗難防止用チェーン付	3

女子トイレ

品 名	品 番	色 番 ・ 仕 様	N
洋式大便器	CS670B, SH670BA VA（蓋固定式）, TC300.	TOTO バステルアイボリー #SC1	3
和式大便器	C756VC（掃除口付）, S570BKS（蓋固定式）.	TOTO バステルアイボリー #SC1	1
手 洗 器	MKWF0790BPA32Y, TENA125A（自動水栓）.	TOTO 約幅・奥行・高さ：748mm PA32 750mm 仕様 270mm幅付 NO12	1
掃除用水栓	T200CSNR13.	TOTO キー式水栓	1
手 す り	T112CL10（L型）x3, T112C4（I型）.	TOTO ステンレス樹脂被覆タイプφ34 バステルアイボリー #SC1	各
紙 巻 器	YH150RS, YHP150R.	TOTO ステンレス 鍵付	4
フラットフック2段	杉田エース /型番：161697		1
ベビーチェア	YKA16S, YKA15S.	TOTO ホワイト	各1
ユニバーサルシート	US-13.	Combi クリアホワイト	1
化 粧 鏡	YM4560FE.	TOTO 耐熱仕様・盗難防止形	1
排 水 目 皿	HSUT-20L200N.	ロンシール トラップ・盗難防止用チェーン付	3

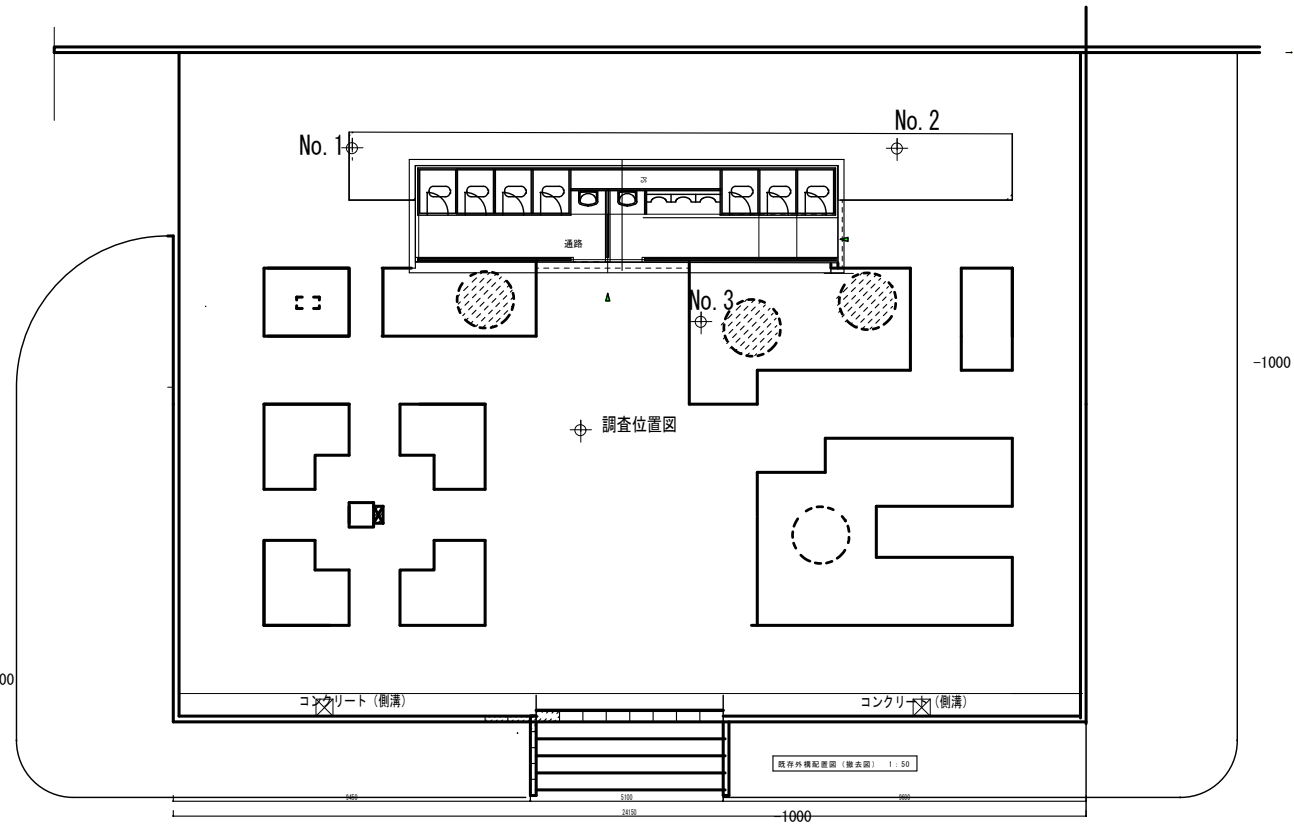
多機能トイレ

品 名	品 番	色 番 ・ 仕 様	N
洋式大便器	CS20AB, SH30BA VA（蓋固定式）, TC301, HE15JR.	TOTO バステルアイボリー #SC1	1
オストメイトバック	UAS81RNB2NW（電気温水器無）.	TOTO バステルアイボリー #SC1	1
大型手洗器	L210C, TLE28SS1A（自動水栓）.	TOTO バステルアイボリー #SC1	1
掃除用水栓	T200CSNR13.	TOTO キー式水栓	1
手洗器用手すり	SK-252S-RJ.	特 定 ステンレス樹脂被覆タイプφ34 アイボリー	1
手 す り	T112H8R（はね上げ式）, T112CL12（L型）.	TOTO ステンレス樹脂被覆タイプφ34 バステルアイボリー #SC1	各1
紙 巻 器	YH150RS, YHP150R.	TOTO ステンレス 鍵付	1
フラットフック2段	杉田エース /型番：161697		1
化粧鏡	YM4560FE.	TOTO 耐熱仕様・盗難防止形	1
排 水 目 皿	HSUT-20L200N.	ロンシール トラップ・盗難防止用チェーン付	1

※ メーカーは参考とし、同等品を監督員と協議し決定すること。

修正箇所は下線を引くこと  
適用は 印を記入する。

S-01



調査位置図

資料		試験結果											
スクリーウエイト貫入試験 (旧スウェーデン式サウンディング試験)													
物件名称		稲毛海浜公園ヨットハーバートイレ建替え実施設計業務委託											
調査場所		千葉県千葉市美浜区磯辺2丁目地内											
測点番号		001		調査年月日		2022年09月27日							
高低差		KBM +0.10 m		最終貫入深さ		5.00 m		試験者		高木 和哉			
水位		孔内 GL-3.50 m		天 候		晴		試験方法		機械式			
荷重 Wsw (kN)	半回 転数 Na	貫入深さ D (m)	貫入量 L (cm)	1m当りの 半回転数 (Nsw)	記 事 音感・感触 貫入状態	推定土質	推定 柱状図	荷 重 Wsw(kN)	貫入量1m当りの半回転数 Nsw	換算 N値 Nc(1)	許容 支持力 Qa(1) (kN/m <sup>2</sup> )		
0.75	0	0.25	25	0	ストーン	粘性土		0.25 0.50 0.75 1	50 100 150 200	2.2	22.5		
1.00	54	0.50	25	216	打撃	粘性土				13.8	> 120		
1.00	26	0.75	25	104		粘性土				8.2	92.4		
1.00	13	1.00	25	52		粘性土				5.6	61.2		
1.00	7	1.25	25	28		粘性土				4.4	46.8		
1.00	1	1.50	25	4		粘性土				3.2	32.4		
0.75	0	1.75	25	0		粘性土				2.2	22.5		
1.00	0	2.00	25	0		粘性土				3.0	30.0		
1.00	0	2.25	25	0		粘性土				3.0	30.0		
1.00	3	2.50	25	12		粘性土				3.6	37.2		
1.00	42	2.75	25	168		砂質土				13.2	> 120		
1.00	63	3.00	25	252		砂質土				18.6	> 120		
1.00	68	3.25	25	272		砂質土				20.2	> 120		
1.00	14	3.50	25	56		粘性土				5.8	63.6		
1.00	5	3.75	25	20		粘性土				4.0	42.0		
1.00	6	4.00	25	24		粘性土				4.2	44.4		
1.00	1	4.25	25	4		粘性土				3.2	32.4		
1.00	12	4.50	25	48		粘性土				5.4	58.8		
1.00	29	4.75	25	116		砂質土				9.7	99.6		
1.00	14	5.00	25	56		砂質土				5.7	63.6		

長期許容支持力  
30kN/m<sup>2</sup>とする

資料

試験結果

スクリーウエイト貫入試験（旧スウェーデン式サウンディング試験）

物件名称		稲毛海浜公園30thA-0-1-1レ建替え実施設計業務委託															
調査場所		千葉県千葉市美浜区磯辺2丁目地内															
測点番号		002		調査年月日		2022年09月27日											
高低差		KBM +0.06 m		最終貫入深さ		5.00 m		試験者		高木 和哉							
水位		孔内 GL-3.50 m		天候		晴		試験方法		機械式							
荷重 Wsw (kN)	半回 転数 Ns	貫入深さ D (m)	貫入量 L (cm)	1m当りの 半回転数 (Nsw)	記事 音感・感触 貫入状態	推定 土質	推定 柱状図	荷 重 Wsw(kN)	貫入量1m当りの半回転数 Nsw	換算 N値 Nc(1)	許容 支持力 Qa(1) (kN/m <sup>2</sup> )						
0.50	0	0.25	25	0		粘性土		0.25	0.50	0.75	1	50	100	150	200	1.5	15.0
0.75	0	0.50	25	0		粘性土					2.2	22.5					
1.00	8	0.75	25	32		粘性土					4.6	49.2					
1.00	1	1.00	25	4		粘性土					3.2	32.4					
1.00	14	1.25	25	56		砂質土					5.7	63.6					
1.00	14	1.50	25	56		砂質土					5.7	63.6					
1.00	11	1.75	25	44		砂質土					4.9	56.4					
1.00	8	2.00	25	32		粘性土					4.6	49.2					
1.00	15	2.25	25	60		粘性土					6.0	66.0					
1.00	7	2.50	25	28		粘性土					4.4	46.8					
1.00	3	2.75	25	12		粘性土					3.6	37.2					
1.00	23	3.00	25	92		砂質土					8.1	85.2					
1.00	38	3.25	25	152		砂質土					12.1	> 120					
1.00	10	3.50	25	40		粘性土					5.0	54.0					
1.00	3	3.75	25	12		粘性土					3.6	37.2					
1.00	18	4.00	25	72		粘性土					6.6	73.2					
1.00	6	4.25	25	24		粘性土					4.2	44.4					
1.00	2	4.50	25	8		粘性土					3.4	34.8					
1.00	13	4.75	25	52		砂質土					5.4	61.2					
1.00	26	5.00	25	104		砂質土					8.9	92.4					

資料		試験結果											
スクリーウエイト貫入試験 (旧スウェーデン式サウンディング試験)													
物件名称		稲毛海浜公園ヨットハーバートイレ建替え実施設計業務委託											
調査場所		千葉県千葉市美浜区磯辺2丁目地内											
測点番号		003		調査年月日		2022年09月27日							
高低差		KBM +0.14 m		最終貫入深さ		5.00 m		試験者		高木 和哉			
水位		孔内 GL-3.50 m		天候		晴		試験方法		機械式			
荷重 Wsw(kN)	半回 回転 Nsw	貫入深さ D (m)	貫入量 L (cm)	1m当りの 半回回転数 (N100)	記 事 音感・感触 貫入状態	推定土質	推定 柱状図	荷 重 Wsw(kN)	貫入量1m当りの半回回転数 Nsw	換算 N値 Nc(1)	許容 支持力 Qa(1) (kN/m <sup>2</sup> )		
1.00	0	0.25	25	0		粘性土		0.25 0.50 0.75 1	50 100 150 200	3.0	30.0		
1.00	30	0.50	25	120		粘性土				9.0	102.0		
1.00	88	0.75	25	352		粘性土				20.6	> 120		
1.00	59	1.00	25	236		粘性土				14.8	> 120		
1.00	55	1.25	25	220		粘性土				14.0	> 120		
1.00	103	1.50	25	412	打撃	砂質土				29.6	> 120		
1.00	55	1.75	25	220		砂質土				16.7	> 120		
1.00	40	2.00	25	160		砂質土				12.7	> 120		
1.00	14	2.25	25	56		粘性土				5.8	63.6		
1.00	10	2.50	25	40		粘性土				5.0	54.0		
1.00	5	2.75	25	20		粘性土				4.0	42.0		
1.00	6	3.00	25	24		粘性土				4.2	44.4		
1.00	49	3.25	25	196		砂質土				15.1	> 120		
1.00	44	3.50	25	176		砂質土				13.7	> 120		
1.00	18	3.75	25	72		砂質土				6.8	73.2		
1.00	14	4.00	25	56		粘性土				5.8	63.6		
1.00	13	4.25	25	52		粘性土				5.6	61.2		
1.00	3	4.50	25	12		粘性土				3.6	37.2		
1.00	20	4.75	25	80		砂質土				7.3	76.0		
1.00	33	5.00	25	132		砂質土				10.8	109.2		

新 鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)

※修正箇所は下線を引くこと

1. 一般事項

(1) 構造図面に記載された事項は、本標準図に優先して適用する。

(2) 記号

d…異形棒筋の呼び名に用いた数値(径) D…部材の成、又は鉄筋内法直径  
@…間隔 r…半径 C…中心線 L<sub>o</sub>…部分間の内法距離 h<sub>o</sub>…部材間の内法高さ  
ST…あばら筋 HOOP…帯筋 S.HOOP…補強帯筋

2. 鉄筋加工

(1) 鉄筋の折り曲げ加工

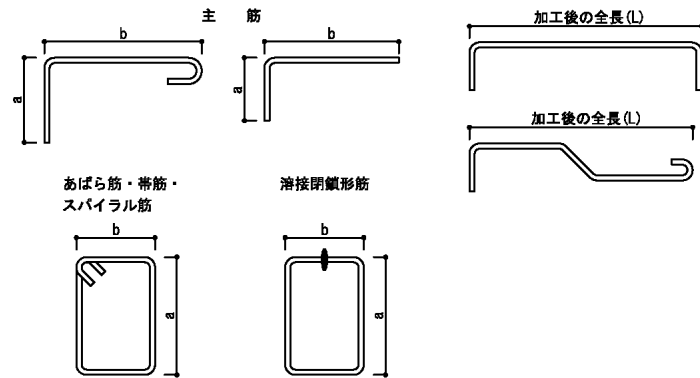
図	折り曲げ角度	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	鉄筋の折り曲げ内法直径(D)
	180°	SD295A SD295B SD345	D16以下	3d以上
	135°		D19~D41	4d以上
	90°	SD390	D41以下	5d以上
			D25以下	
		SD490	D29~D41	6d以上

- [注] (1) dは呼び名に用いた数値とする。  
(2) スパイラル筋の重ね継手部に90° フックを用いる場合は、余長は12d以上とする。  
(3) 片持スラブ先端、壁筋の自由端側の先端で90° フックまたは135° フックを用いる場合は、余長は4d以上とする。  
(4) スラブ筋、壁筋には、溶接金網を除いて丸鋼を使用しない。  
(5) 折り曲げ内法直径を上表の数値よりも小さくする場合は、事前に鉄筋の曲げ試験を行い支障ないことを確認した上で、工事監理者の承認を得る。  
(6) SD490の鉄筋を90° を超える曲げ角度で折り曲げ加工する場合は、事前に鉄筋の曲げ試験を行い、支障ないことを確認した上で、工事監理者の承認を得る。

(2) 加工寸法の許容差

項 目		符 号	許 容 差	
各加工 寸法 <sup>(1)</sup>	主 筋	D25以下	a, b	± 15
		D29以上D41以下	a, b	± 20
	あばら筋・帯筋・スパイラル筋		a, b	± 5
加 工 後 の 全 長		L	± 20	

[注] (1) 各加工寸法及び加工後の全長の測り方の例を下図に示す。



(3) 鉄筋のあき

異形鉄筋では呼び名に用いた数値1.5d以上、粗骨材の最大寸法の1.25倍以上かつ25mmのうち最も大きい値。

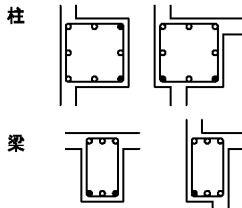


(4) 鉄筋のフック

a~eに示す鉄筋の末端部にはフックを付ける。

- a. あばら筋、帯筋、および幅止メ筋  
b. 煙突の鉄筋(壁の一部となる場合を含む)  
c. 柱、梁(基礎梁は除く)の出すみ部分  
および下端の両端にある場合の鉄筋(右図参照)  
d. 単純梁の下端筋  
e. その他、本配筋標準に記載する箇所

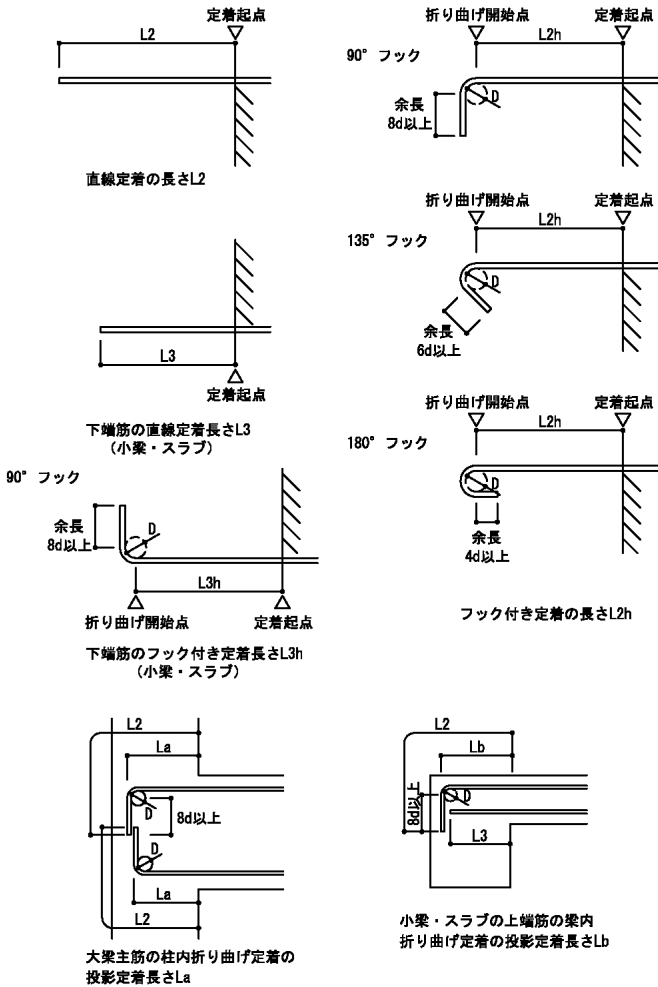
図の●印の鉄筋の重ね継手の末端にはフックが必要



(5) 定着長さ

鉄筋種別	コンクリートの設計基準強度 F <sub>c</sub> (N/mm <sup>2</sup> )	定 着 の 長 さ					小梁下端筋 L3 (フックなし) (フックあり)	スラブ下端筋 L3 (フックなし)
		一 般	L2 (フックなし)	L2h (フックあり)	L <sub>a</sub> <sup>(3)</sup>	L <sub>b</sub>		
SD295A SD295B	18	40d	30d	20d	15d			
	21	35d	25d	15d	15d			
	24~27	30d	20d	15d	15d			
	30~36	30d	20d	15d	15d			
	39~45	25d	15d	15d	15d			
	48~60	25d	15d	15d	15d			
SD345	18	40d	30d	20d	20d		20d	10d
	21	35d	25d	20d	20d			かつ 150以上
	24~27	35d	25d	20d	15d			
	30~36	30d	20d	15d	15d			
	39~45	30d	20d	15d	15d			
	48~60	25d	15d	15d	15d			
SD390	21	40d	30d	20d	20d			
	24~27	40d	30d	20d	20d			
	30~36	35d	25d	20d	15d			
	39~45	35d	25d	15d	15d			
	48~60	30d	20d	15d	15d			
	24~27	45d	35d	25d	—			
SD490	30~36	40d	30d	25d	—			
	39~45	40d	30d	20d	—			
	48~60	35d	25d	20d	—			
	48~60	35d	25d	20d	—			

- [注] (1) フック付き鉄筋の定着長さL2hは、定着起点から鉄筋の折り曲げ開始点までの距離とし、折り曲げ開始点以降のフック部は定着長さに含まない。  
(2) フック部の折り曲げ内法直径D及び余長は、「鉄筋の折り曲げ加工」の表による。  
(3) 梁主筋を柱へ定着する場合、水平定着長さL2h確保できない場合は折り曲げ定着とし、全定着長をL2以上とするとともに、水平投影長さをL<sub>a</sub>以上とし、余長を8d以上とする。尚、L<sub>a</sub>の値は原則として柱せいの3/4倍以上とする。  
(4) 耐圧スラブの下端筋の定着長は一般定着L2とする。



(6) 継手

■重ね継手

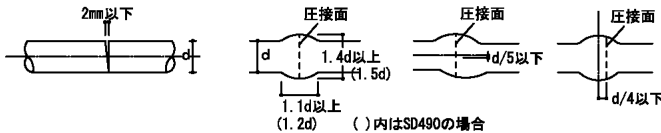
鉄筋種別	コンクリートの設計基準強度 F <sub>c</sub> (N/mm <sup>2</sup> )	重ね継手長さ	
		L1 (フックなし)	L1h (フックあり)
SD295A SD295B	18	45d	35d
	21	40d	30d
	24~27	35d	25d
	30~36	35d	25d
	39~45	30d	20d
	48~60	30d	20d
SD345	18	50d	35d
	21	45d	30d
	24~27	40d	30d
	30~36	35d	25d
	39~45	35d	25d
	48~60	30d	20d
SD390	21	50d	35d
	24~27	45d	35d
	30~36	40d	30d
	39~45	40d	30d
	48~60	35d	25d
	24~27	55d	40d
SD490	30~36	50d	35d
	39~45	45d	35d
	48~60	40d	30d
	48~60	40d	30d

- [注] (1) 表中のdは、異形鉄筋の呼び名の数値を表し、丸鋼には適用しない。  
(2) 直径の異なる鉄筋相互の重ね継手の長さは、細い方のdによる。  
(3) フック付き重ね継手の長さは、鉄筋相互の折り曲げ開始点間の距離とし、折り曲げ開始点以降のフック部は継手長さに含まない。

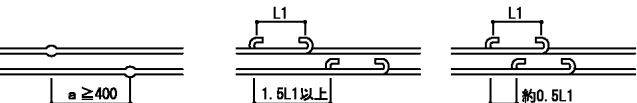
■継手に関する注意点

1. 継手位置は、応力の小さい位置に設けることを原則とする。  
2. D29以上の異形鉄筋は、原則として、重ね継手としてはならない。  
3. 鉄筋径dの差が7mmを超える場合は、圧接としてはならない。  
4. ガス圧接継手の形状、および継手の配置は下図による。

・ガス圧接形状(平成12年建設省告示1463号下図のほか、折れ曲がり、焼き割れ、へこみ、垂れ下がり及び内部欠陥がないもの)



・圧接継手



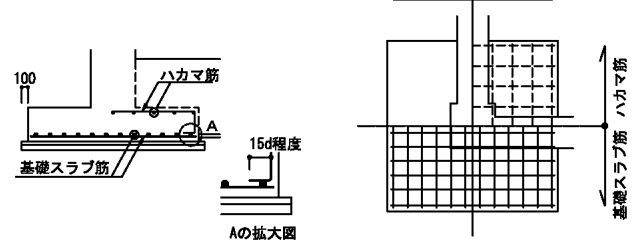
5. 溶接継手および機械式継手を用いる場合は、信頼できる機関の評定等を受けたA級継手工法とする。  
6. 非破壊検査は工事監理者が承諾した信頼できる検査機関で行うこと。

3. 杭・基礎

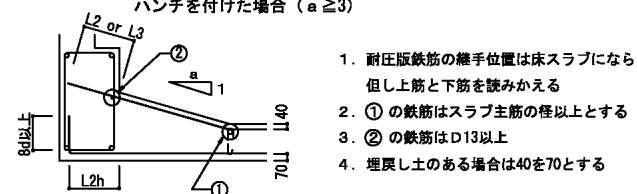
(配筋については地震力等の水平力等を考慮して別途検討すること)

(1) 直接基礎

①独立基礎



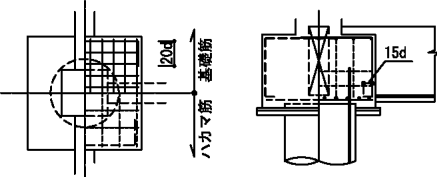
②ベタ基礎



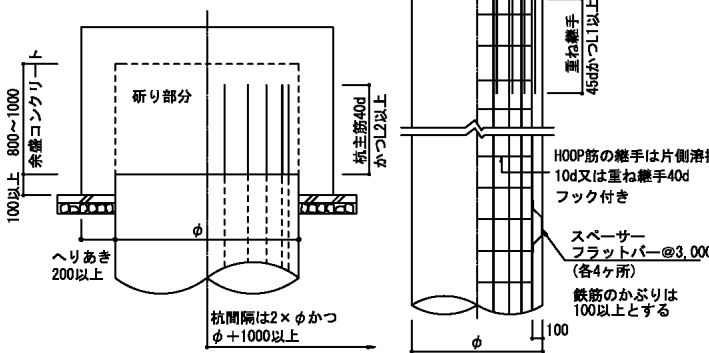
1. 耐圧版鉄筋の継手位置は床スラブにならう  
但し上筋と下筋を読みかえる  
2. ①の鉄筋はスラブ主筋の径以上とする  
3. ②の鉄筋はD13以上  
4. 埋戻し土のある場合は40を70とする

(2) 杭基礎

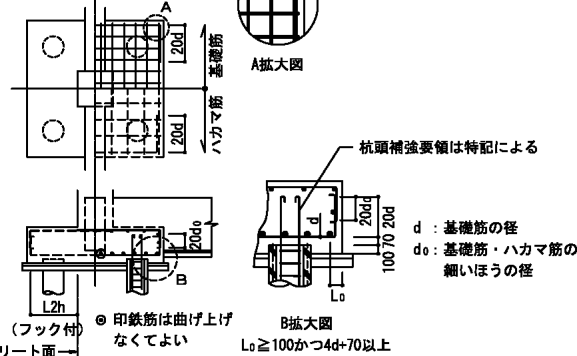
① 場所打ち杭



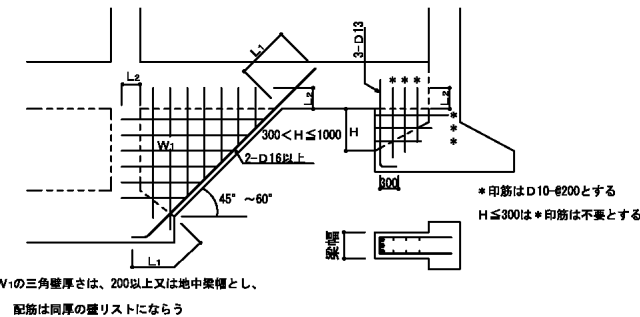
杭頭処理要領



② PHC杭



(3) 基礎接合部の補強



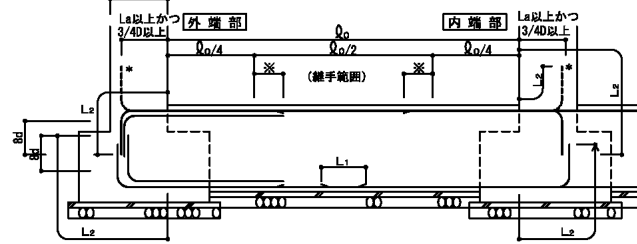


# 新 鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2)

※修正箇所は下線を引くこと

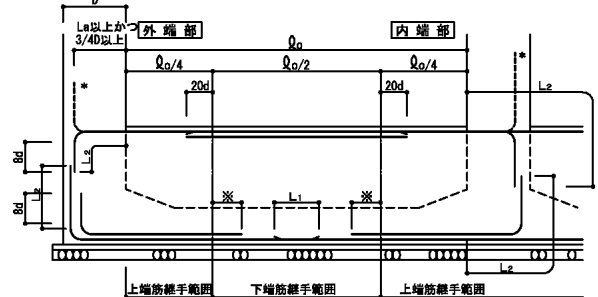
## 4. 地中梁

(1) 独立基礎、杭基礎の場合(定着、継手)  
(長期荷重が支配的な場合の継手は6. (2) 大梁継手位置とする) \*上端主筋の定着は、やむをえない場合、上向きとすることができる



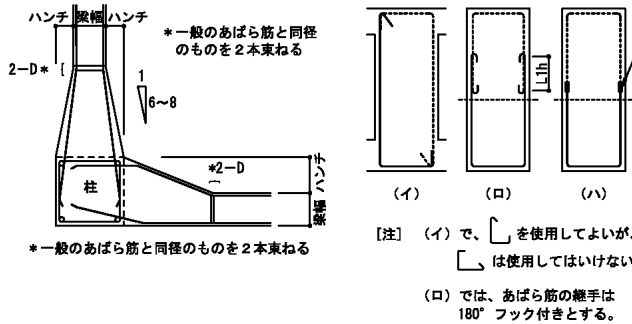
※主筋のカットオフ長さは  $Q_o/4 + 15d$  を基本とし、特別な長さを要する部分は6. 大梁の項の表6-1による

(2) 布基礎、べた基礎の場合(定着、継手)

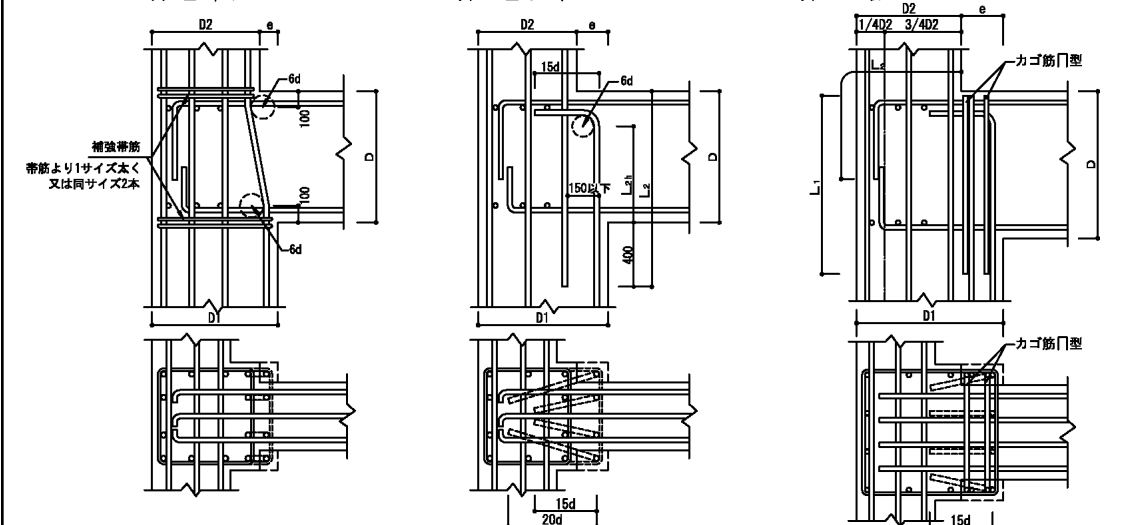


※主筋のカットオフ長さは  $Q_o/4 + 15d$  を基本とし、特別な長さを要する部分は6. 大梁の項の表6-1による

(3) 水平ハンチの場合のあばら筋加工要領 (4) せいの高い梁のあばら筋加工要領図

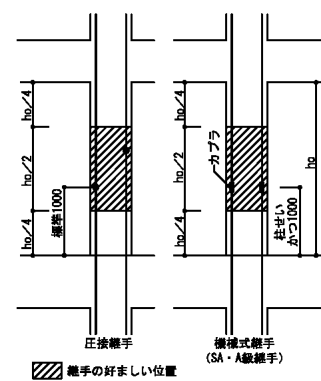


(6) 絞り

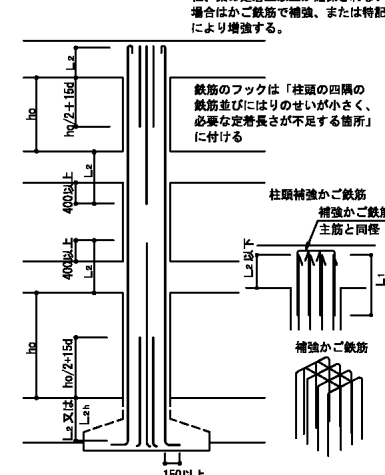


## 5. 柱

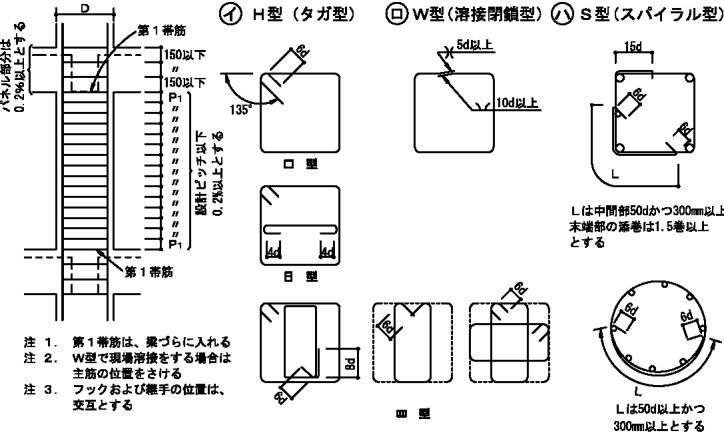
(1) 柱主筋の継手位置



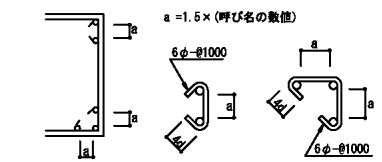
(2) 柱主筋の定着



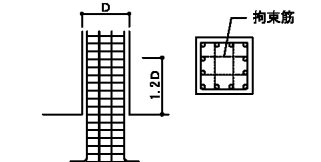
(3) 帯筋



(4) 寄せ筋の保持

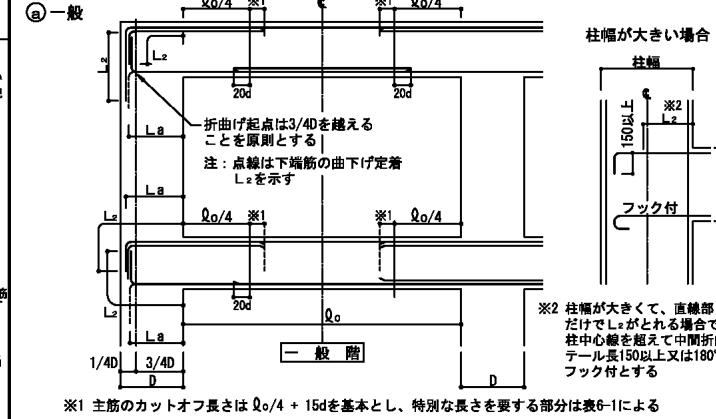


(5) 柱脚部の補強



## 6. 大梁

(1) 定着



(2) ハンチがある場合

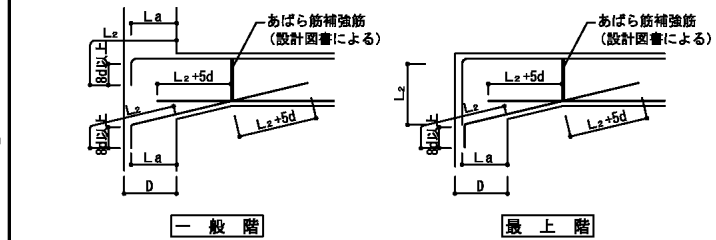
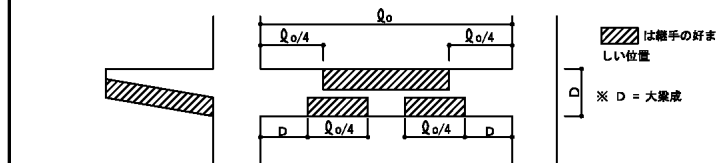


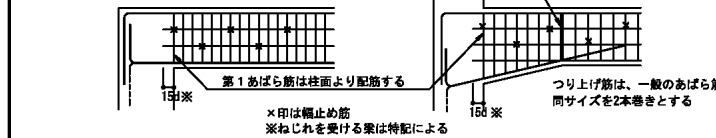
表6-1 特別なカットオフ長さを要する部材 (mm)

部 材 名	$Q_o/4$ に加える長さ	部 材 名	$Q_o/4$ に加える長さ

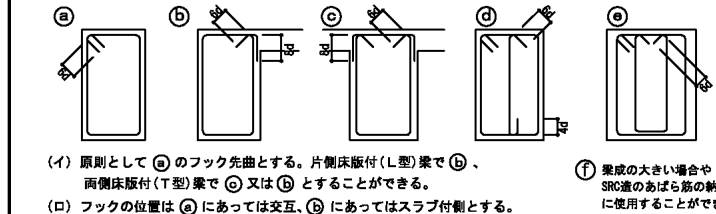
(2) 大梁主筋の継手



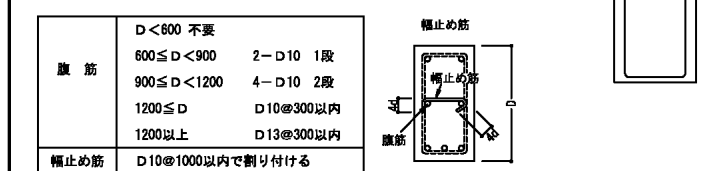
(3) あばら筋、腹筋、幅止めの配置



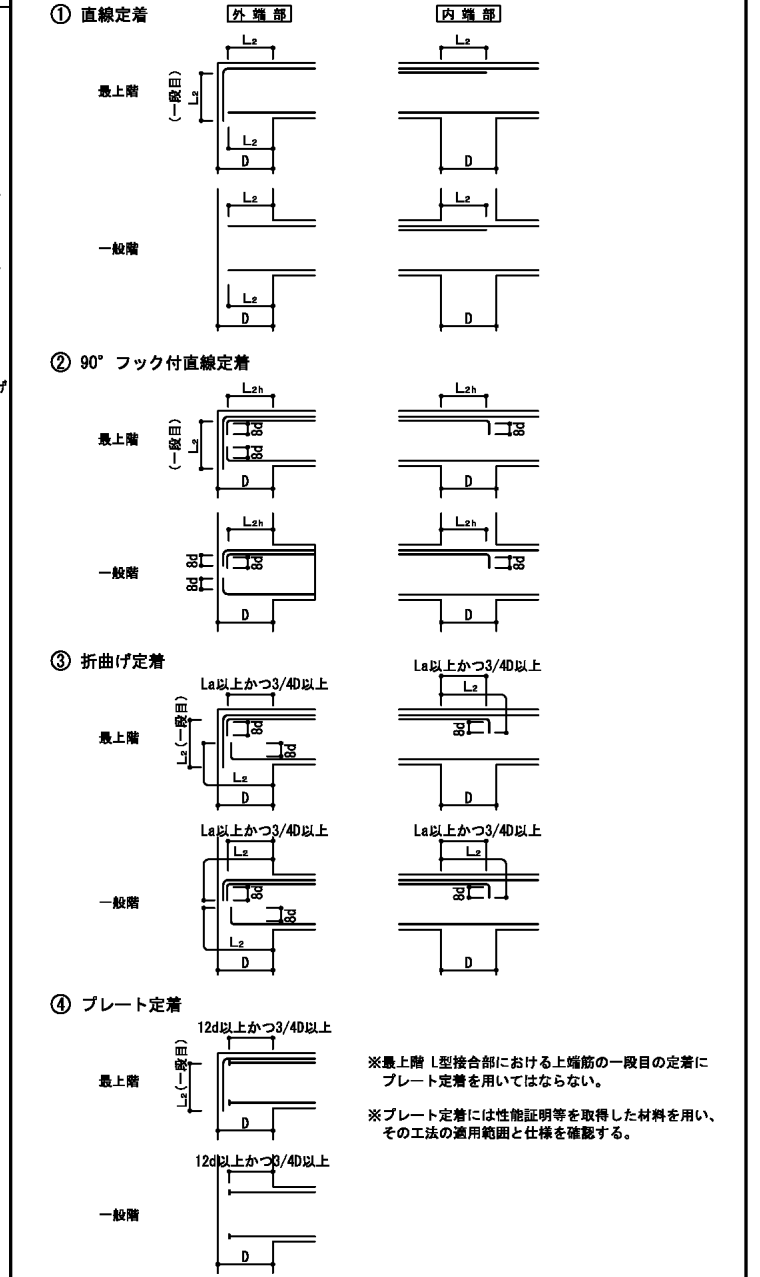
(4) あばら筋の型



(5) 幅止め筋の本数、加工

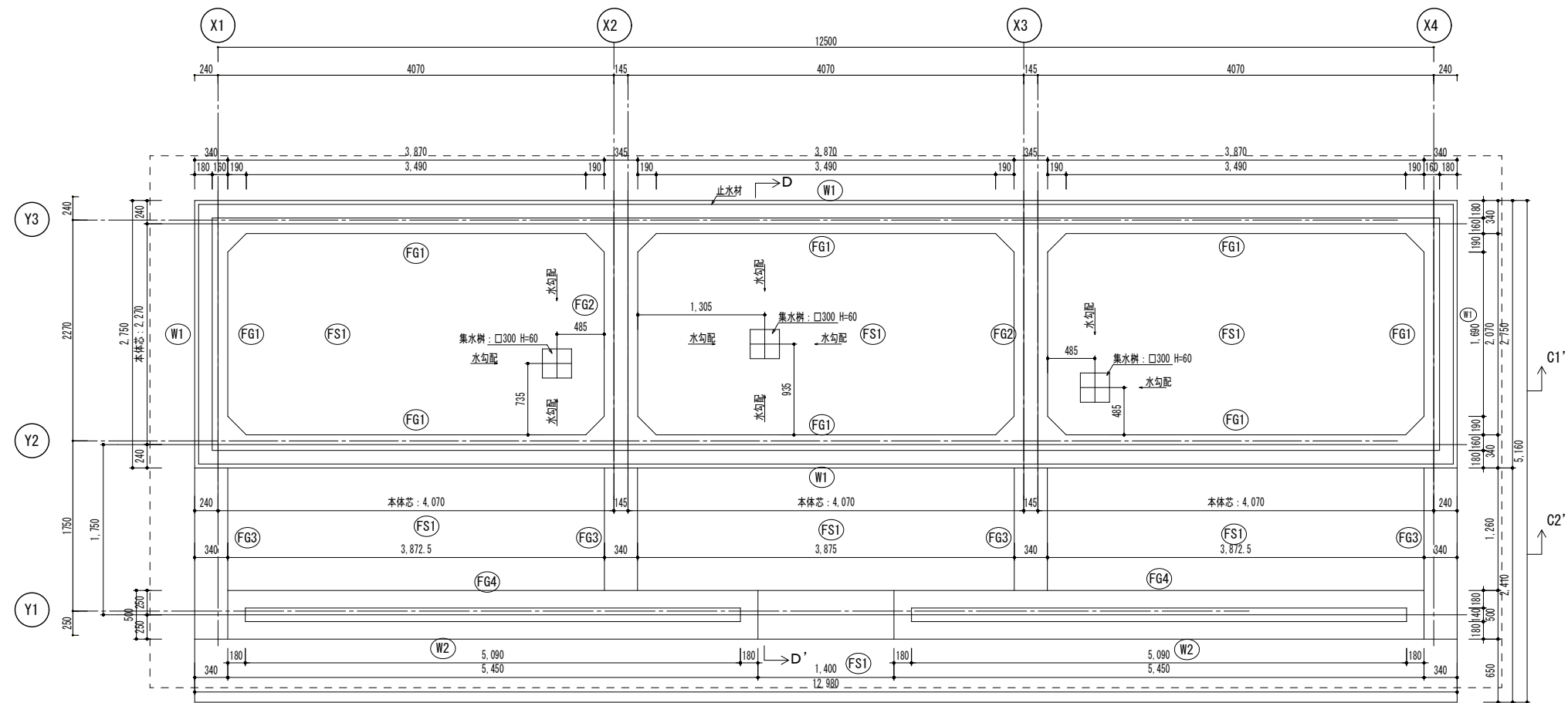


(6) 梁主筋の定着

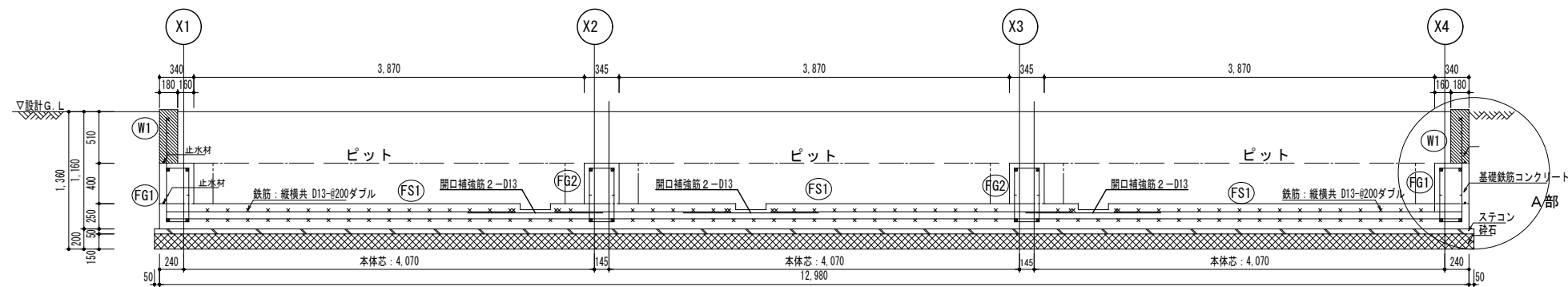




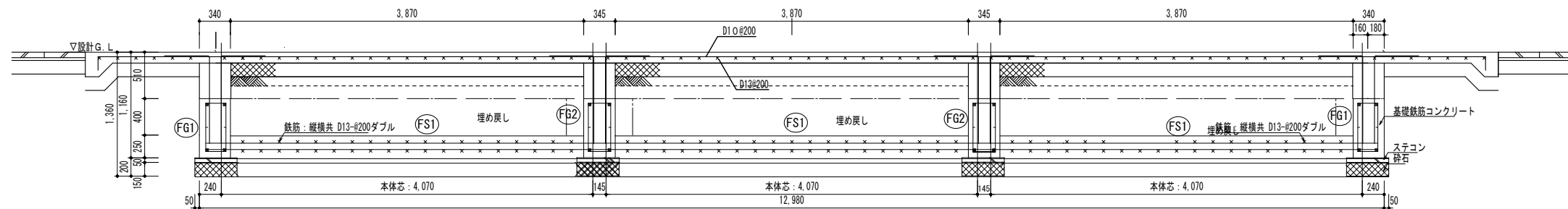




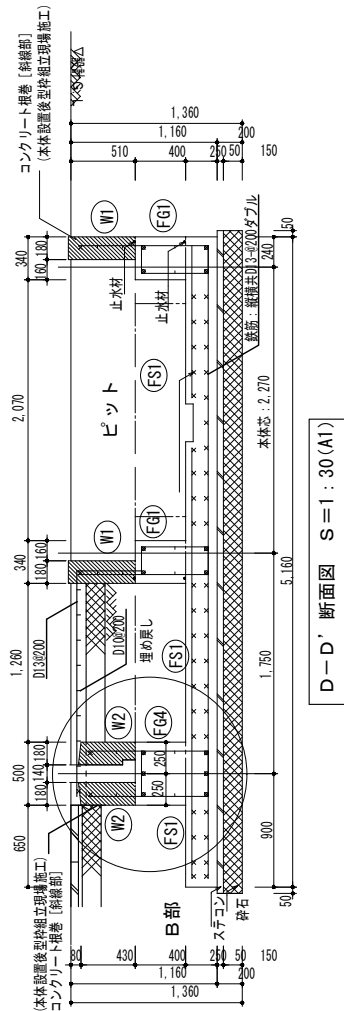
基礎伏図 S=1:30 (A1)



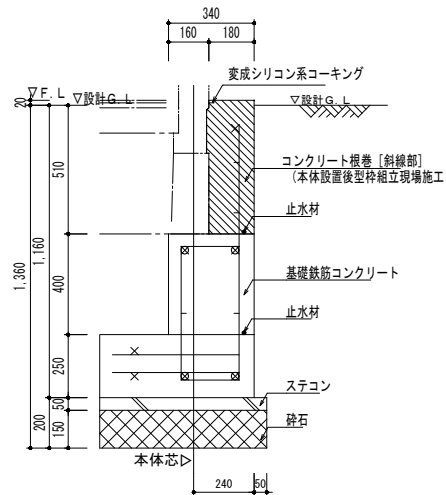
C1-C1' 断面図 S=1:30 (A1)



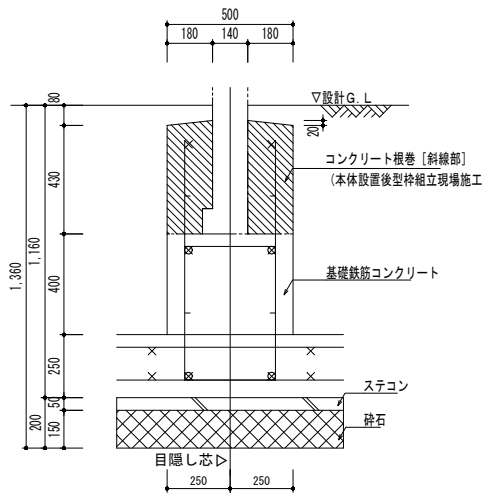
C2-C2' 断面図 S=1:30 (A1)



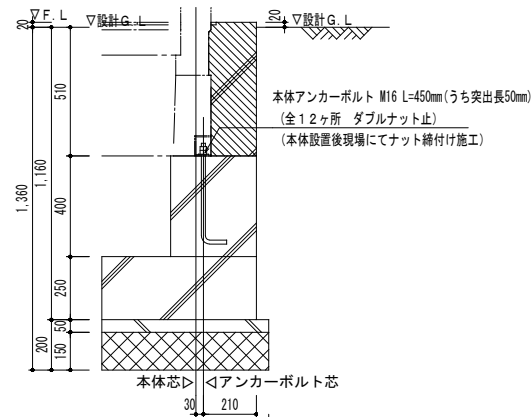
D-D' 断面図 S=1:30 (A1)



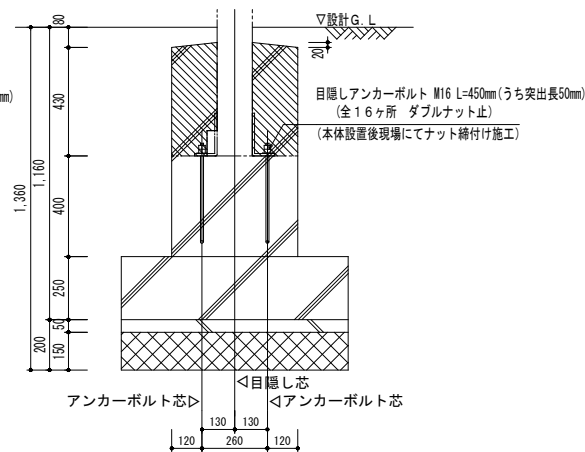
A部詳細図 S=1:15 (A1)



B部詳細図 S=1:15 (A1)



本体アンカーボルト詳細図 S=1:15 (A1)



目隠しアンカーボルト詳細図 S=1:15 (A1)

壁リスト表 1:30 (A1)

符号	W1	W2
断面		
厚さ	180	180
縦筋	D10-@200シングル	D10-@200シングル
横筋	D10-@200シングル	D10-@200シングル

※天端は屋外側に水勾配をつけること

梁リスト表 1:30 (A1)

符号	F61	F62	F63	F64
断面				
寸法	340x650	345x650	340x650	500x650
上端筋	2-D19	2-D19	2-D19	3-D19
下端筋	2-D19	2-D19	2-D19	3-D19
STP	D10-@200	D10-@200	D10-@200	D10-@200
腹筋	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10
幅止筋	D10-@1,000	D10-@1,000	D10-@1,000	D10-@1,000

基礎リスト表 1:30 (A1)

符号	FS1	土間コンクリート
断面		
厚さ	250	120
縦筋	D13-@200ダブル	D13-@200
横筋	D13-@200ダブル	D10-@200

※粗骨材は20mm以下とする

構造仕様

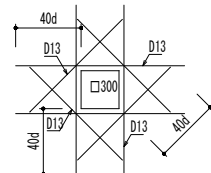
コンクリート	躯体	Fc-21N/mm2
	ステコン	Fc-18N/mm2
鉄筋	D16以下	SD295A
	D19	SD345
砕石		RC-40
止水材		12×28 (クニシール同等品)

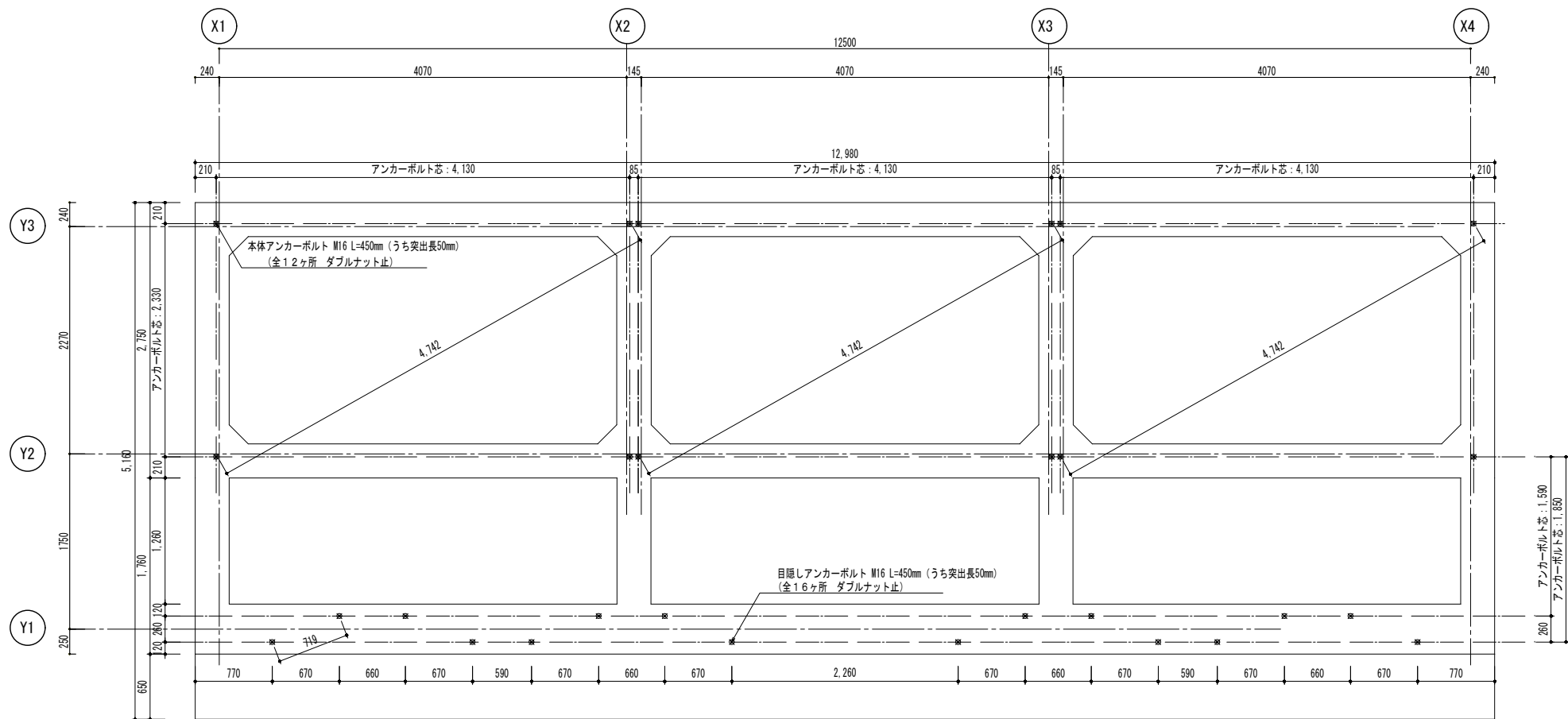
鉄筋凡例
■ D19
× D13
- D10

※地業・コンクリートの各施工及び鉄筋工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」に準じる事

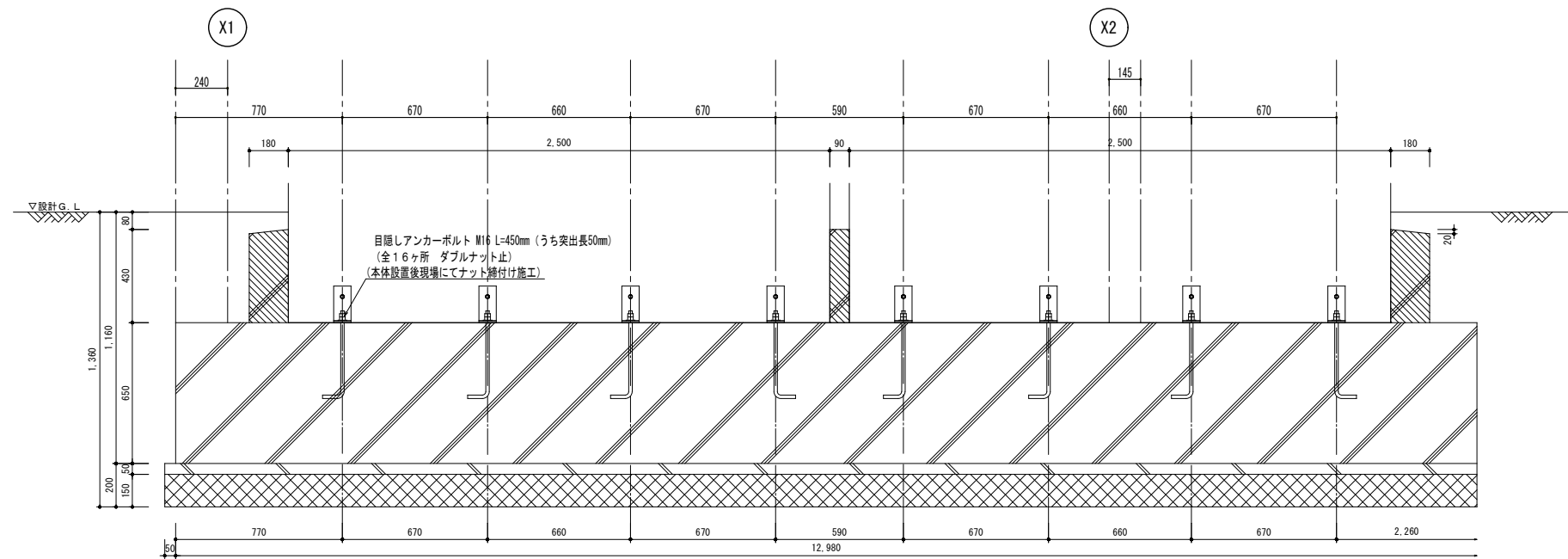
※基礎鉄筋コンクリート及びアンカーボルトは、

集水桝補強 S=1:30 (A1)





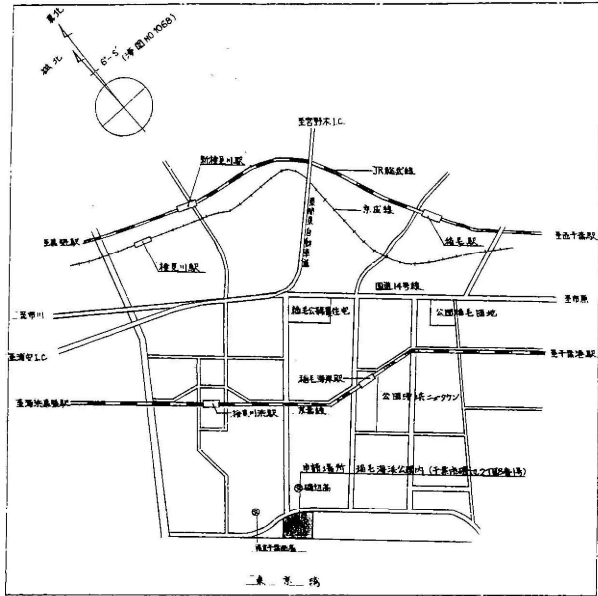
アンカーボルト配置図 S=1:30 (A1)



目隠しパネルアンカーボルト詳細図 S=1:15 (A1)

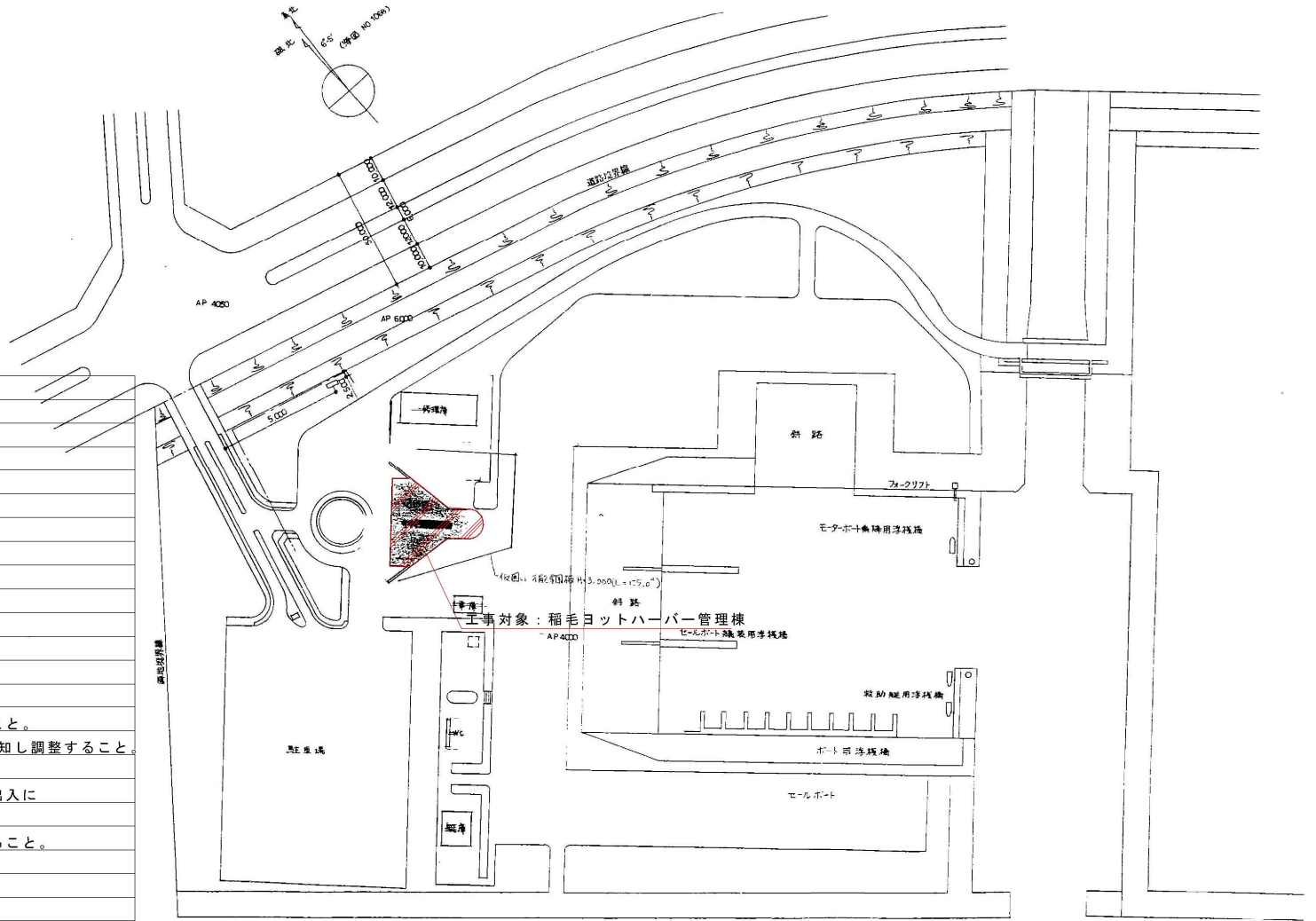
# 稲毛ヨットハーバー各所サッシ修繕

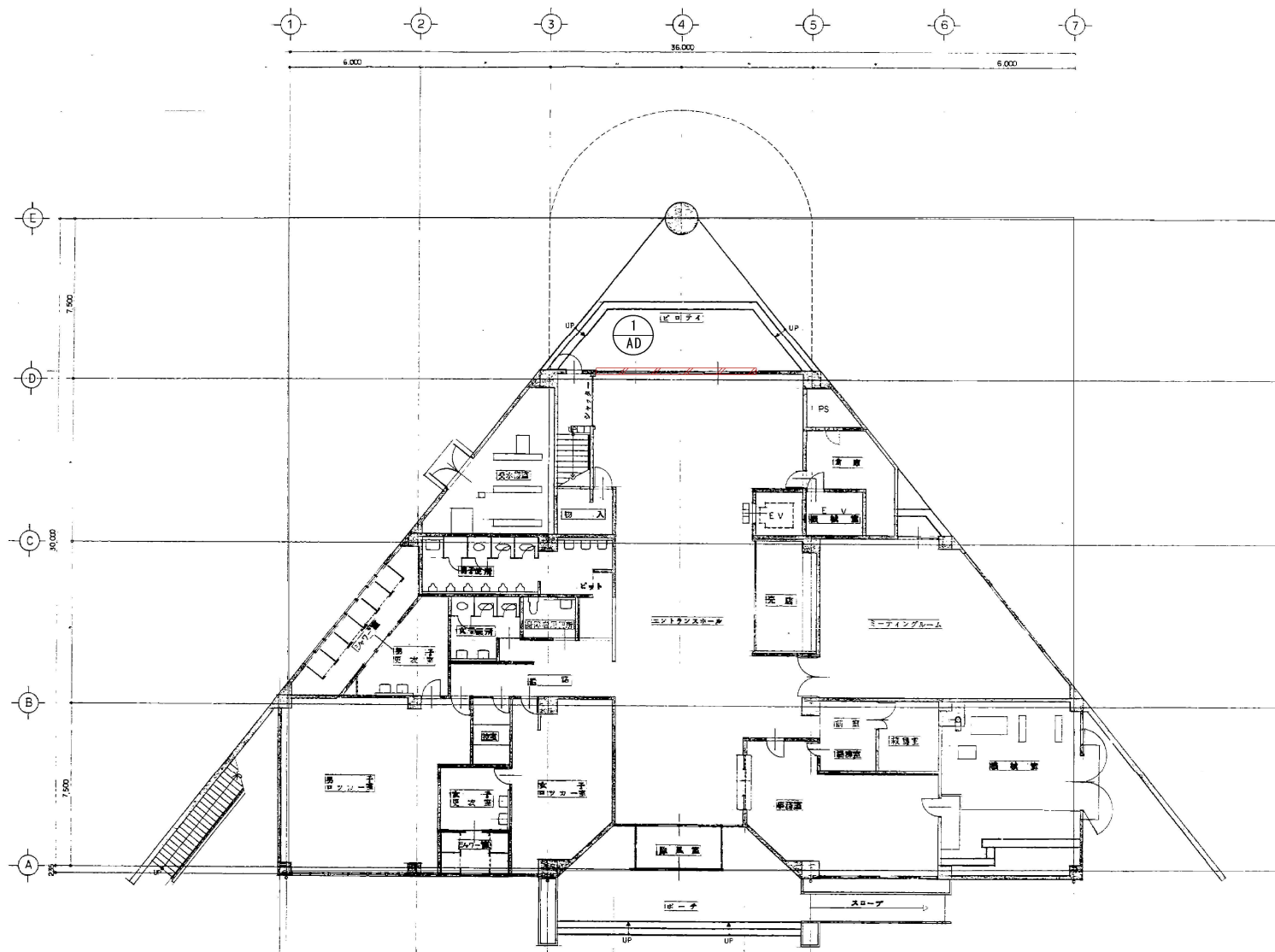
図面リスト	
意匠	
図面番号	図面名
A-00	表紙・図面リスト
A-01	特記仕様書・位置図・配置図
A-02	1 階平面図・建具表
A-03	2 階平面図・建具表・仮設計図面（参考）

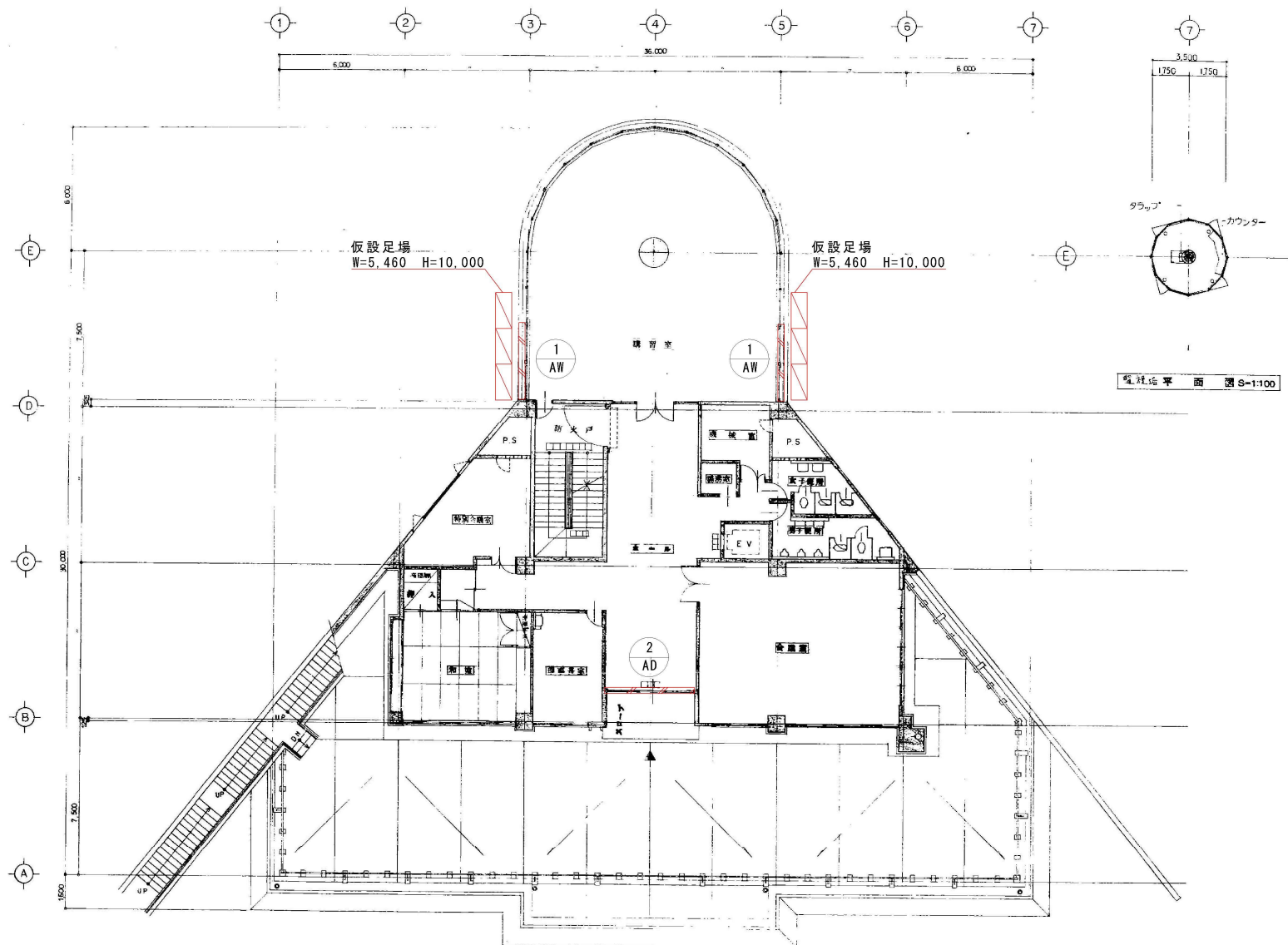
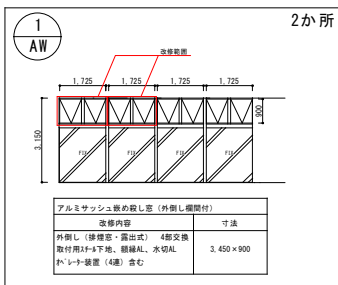


案内図

1 修繕概要
(1)修繕名称 稲毛ヨットハーバー各所サッシ修繕
(2)修繕場所 千葉市美浜区磯辺2丁目8番1号
(3)敷地面積 63,845㎡
(4)延床面積 1,277.7㎡
(5)構造規模 RC造 3階建
(6)修繕内容 排煙窓（オペレーター装置共）の交換、戸車交換
2 共通仕様
特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の下記仕様書による。
・公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）
・公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）
・建築物解体工事共通仕様書（令和4年版）・同解説（令和5年版）
3 特記事項
(1)作業時間について施設管理者・各所管担当者と十分協議の上、実施すること。
特に2F講習室の利用を止めて工事を行う場合は2か月前までに施設側に通知し調整すること。
(2)受注者は、着工前に修繕履行に要する現地の確認を行うこと。
(3)修繕の管理体制については、担当職員と十分に協議し、資材発生材の搬出に際しては、歩行者へ危害の無いように安全の確保を図ること。
(4)修繕中に問題が生じた場合は、担当職員と協議し、誠意をもって対応すること。
(5)本仕様書の内容に疑義が生じた場合は、担当職員と協議し対応すること。
(6)発生材は場外搬出とし、適切に処分すること。
(7)本修繕の履行にあたり、下記書類を市担当者へ提出すること。
・施工写真（施工前、施工中、施工後）
・製品証明書等
・委託完了後に必要となる書類（取扱説明書、完成図面等）
・その他、市担当者の指示による書類



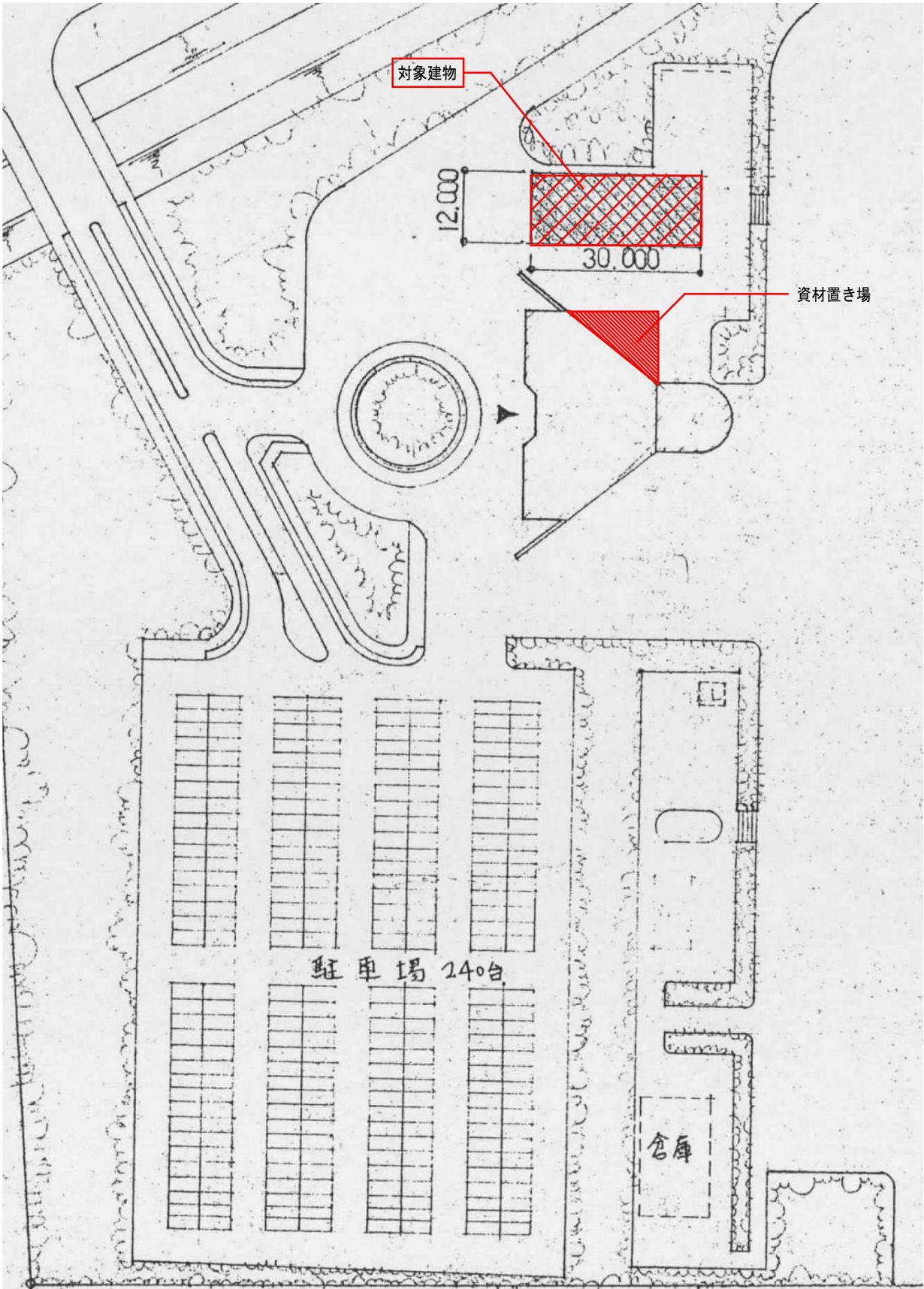






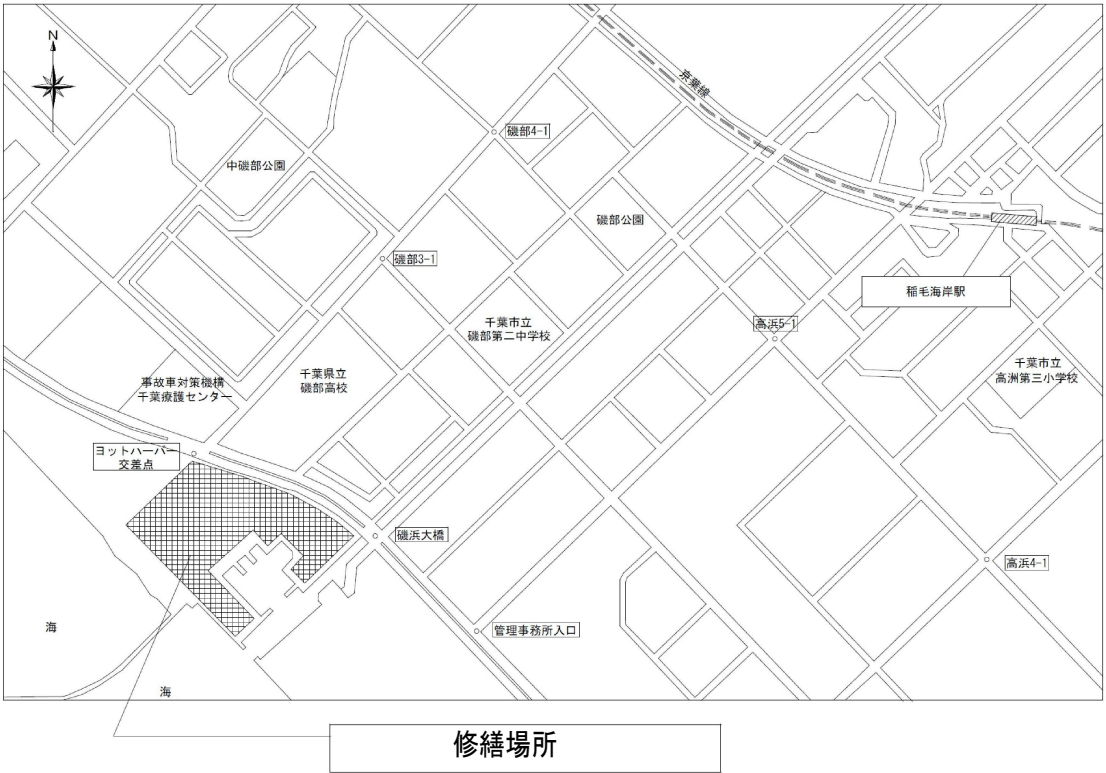
# 稲毛ヨットハーバー船具庫外部修繕

図面リスト	
意匠	
図面番号	図面名
A-00	表紙・図面リスト
A-01	特記仕様書・案内・配置・仮設計画図
A-02	外部修繕図・部分詳細図
A-03	屋上防水修繕図・詳細図
A-04	既存1階平面図・断面図

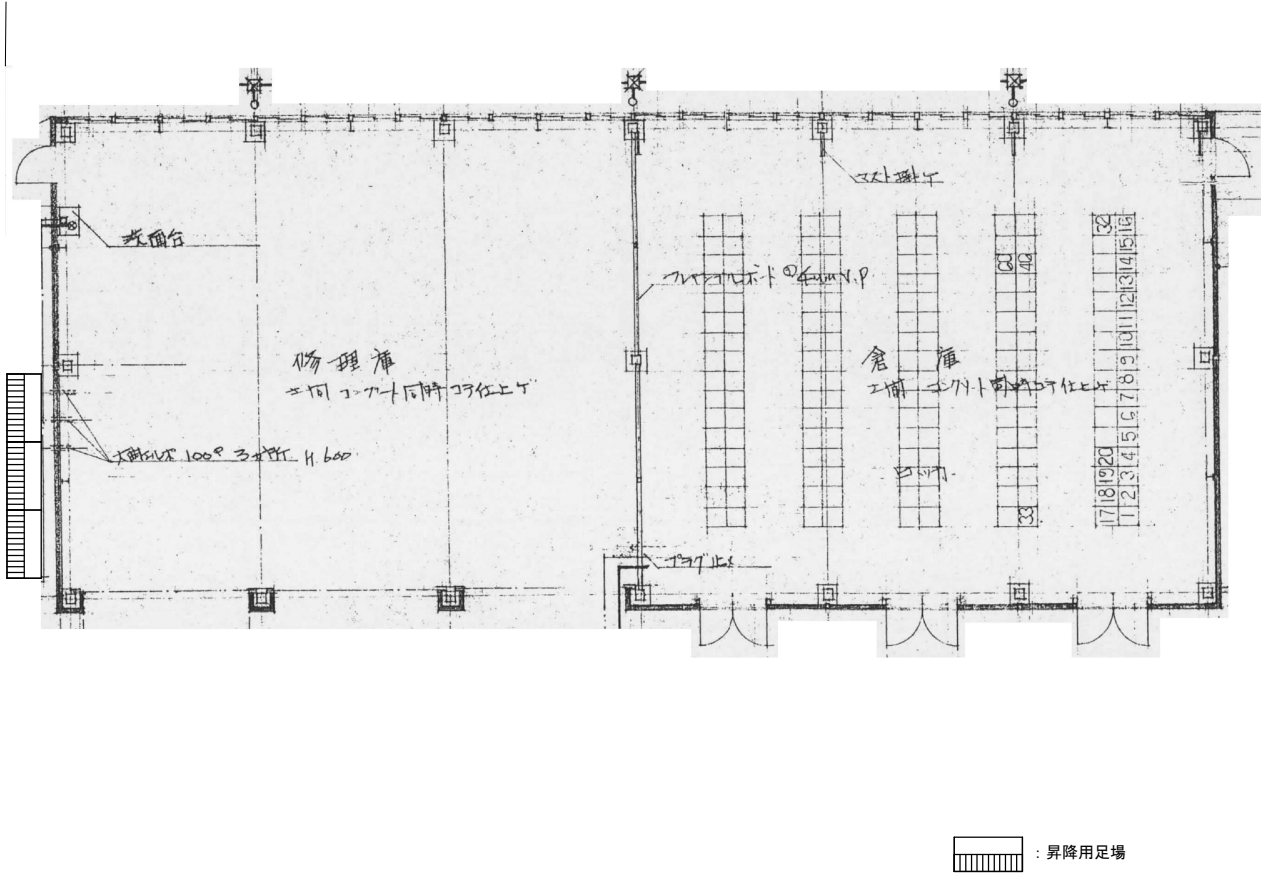


※修繕に使用する水・電気は既存施設のものを利用できるが有償とする。

配置図 S=1:500



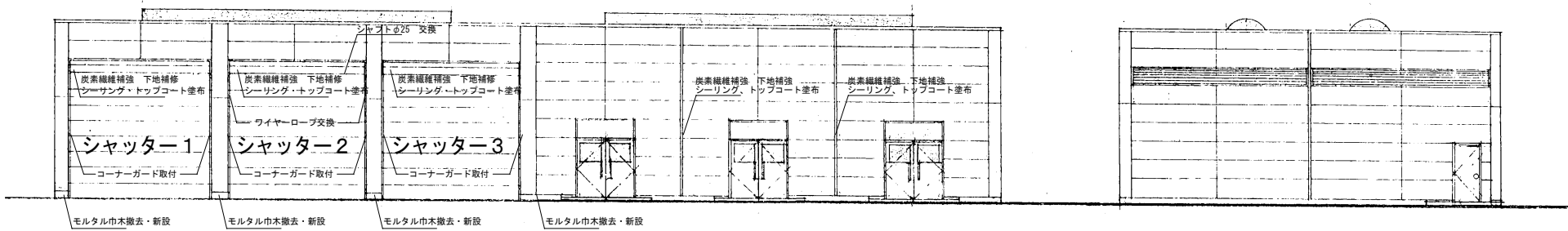
案内図



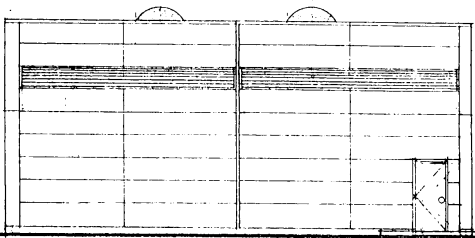
仮設図（参考） S=1:100

1 修繕概要	
(1)修繕名称	稲毛ヨットハーバー船具庫外部修繕
(2)修繕内容	外壁補修、屋上防水修繕 及びシャッター部品交換
2 共通仕様	
特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の下記仕様書による。	
・公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(令和4年版)	
・公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(令和4年版)	
・建築物解体工事共通仕様書(令和4年版)	
・同解説(令和5年版)	
3 特記事項	
(1)作業時間について施設管理者・各所管担当者と十分協議の上、実施すること。	
(2)受注者は、着工前に修繕履行に要する現地の確認を行うこと。	
(3)修繕の管理体制については、担当職員と十分に協議し、資材発生材の搬出入に際しては、歩行者へ危害の無いように安全の確保を図ること。	
(4)劣化部補修について施工数量調査実施の結果、設計時の数量と差異がある場合には、施工前に市担当者と協議を行い、補修範囲を決めた上で補修を実施すること。	
(5)発生材は場外搬出とし、適切に処分すること。	
(6)下記書類を市担当者に提出すること。	
・施工写真（施工前、施工中、施工後）	
・製品証明書等	
・委託完了後に必要となる書類(取扱説明書、完成図面等)	
・その他、市担当者の指示による書類	

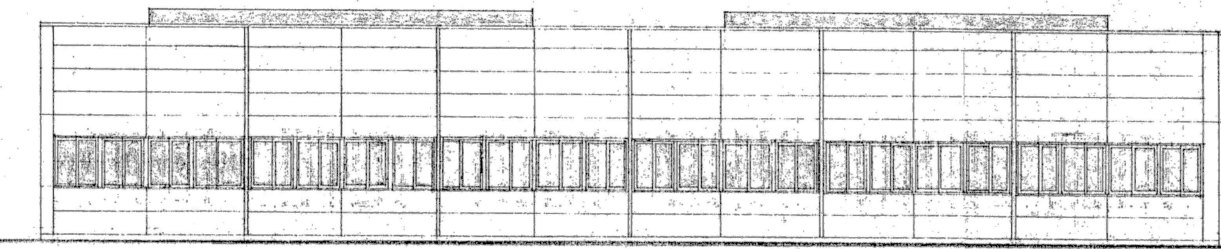




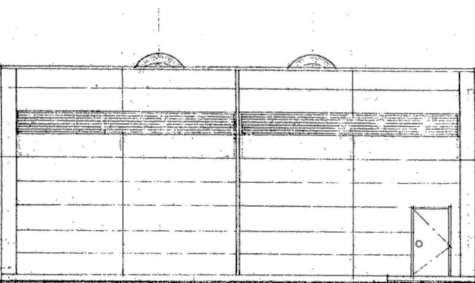
南側立面図



東側立面図



北側立面図



西側立面図

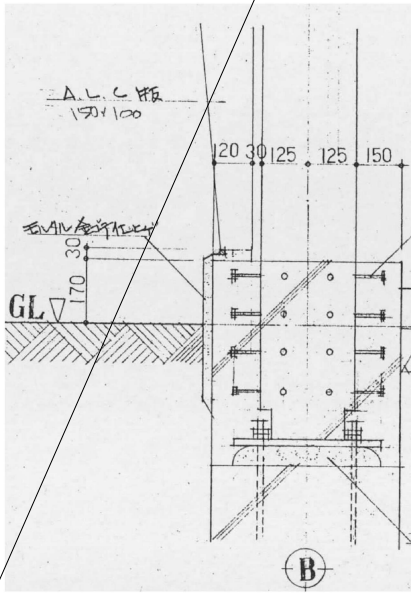
劣化部補修（修繕実施時の数量は施工数量調査による）

補修方法		設計時	実施時
亀裂	Uカットシーリング+ポリマーセメントモルタル埋め	16.4m	
欠損	部分撤去及びALC用補修材充填（100×100 厚み20）	37ヶ所	
	部分撤去及びALC用補修材充填（100×200 厚み20）	4ヶ所	
	部分撤去及びALC用補修材充填（100×300 厚み20）	2ヶ所	
爆裂	部分撤去、ケレン、錆止め及びALC用補修材充填（100×100 厚み20）	23ヶ所	
	部分撤去、ケレン、錆止め及びALC用補修材充填（100×200 厚み20）	9ヶ所	
	部分撤去、ケレン、錆止め及びALC用補修材充填（100×300 厚み20）	6ヶ所	
	部分撤去、ケレン、錆止め及びALC用補修材充填（100×500 厚み20）	5ヶ所	
	部分撤去、ケレン、錆止め及びALC用補修材充填（幅100×厚み20）	13.4m	

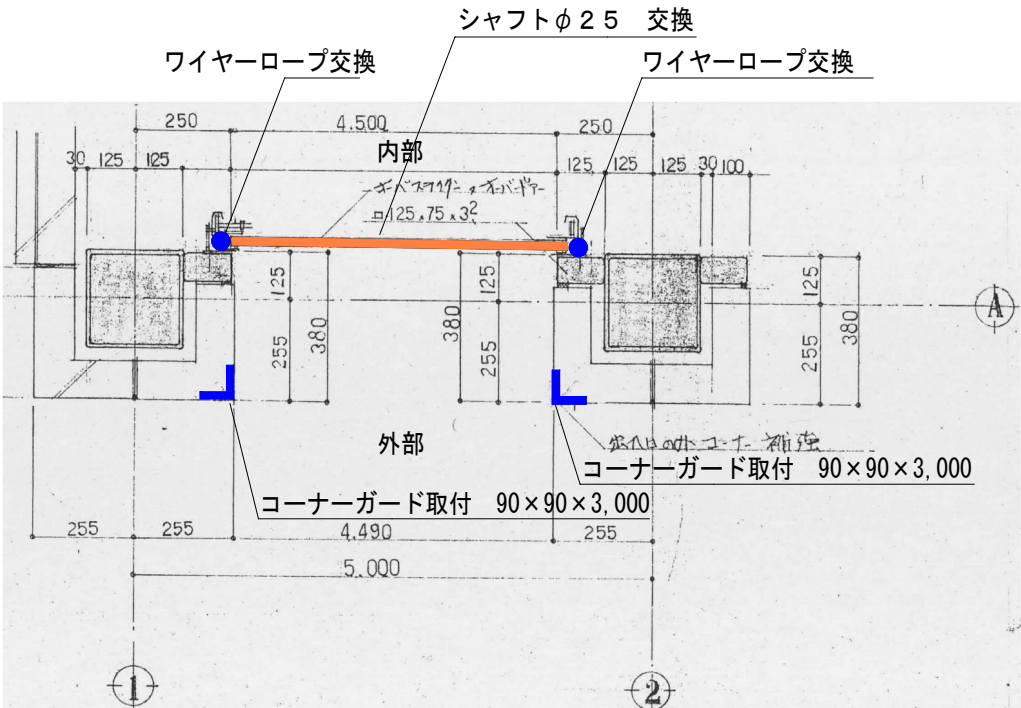
※修繕前に劣化部の調査を行い、監督員と協議をすること

立面図 S=1:100

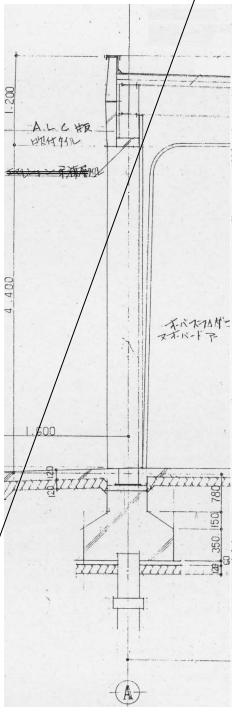
※ワイヤーロープ・シャフトの改修はシャッター2のみ  
コーナーガードはシャッター1・2・3すべて



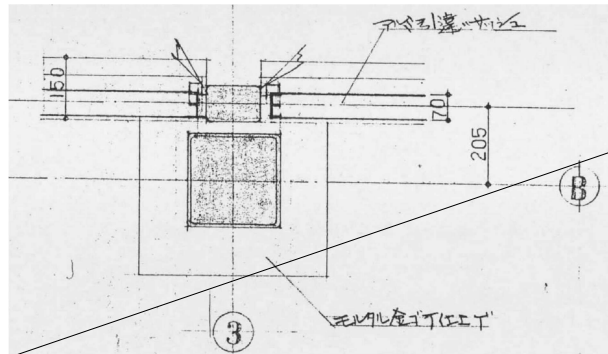
部分詳細図1 S=1:10



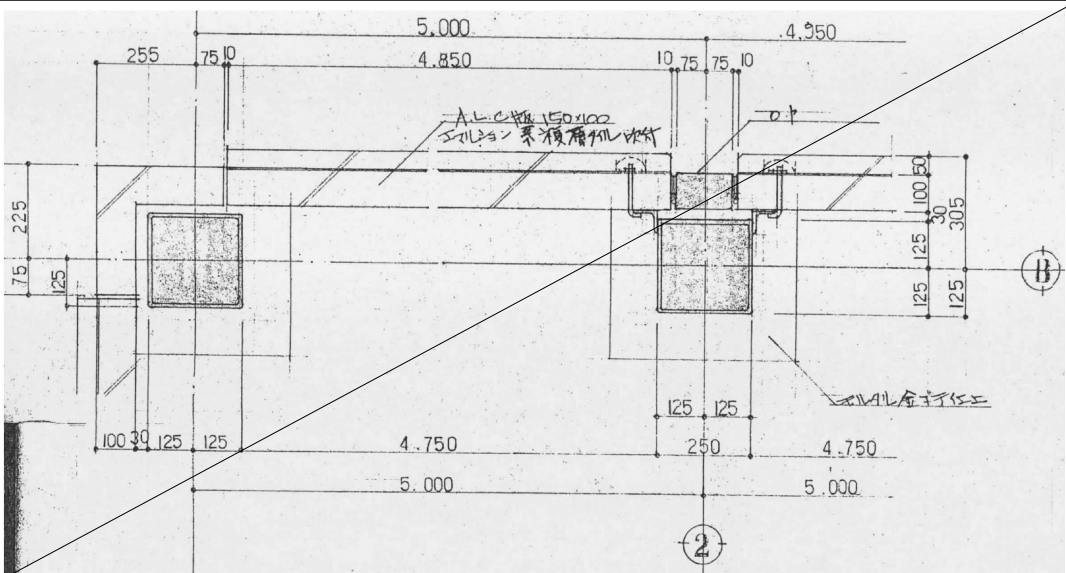
部分詳細図2 外壁（コーナー部）、シャッター部 S=1:10



部分詳細図3 シャッター S=1:50



部分詳細図4 外壁（金属パネル部）1 S=1:10



部分詳細図5 外壁（パネル部）2 S=1:10

千葉市都市局建築部営繕課

名称  
稲毛ヨットハーバー船具庫外部修繕

設計年月日  
令和 年 月 日  
特記事項

変更年月日  
令和 年 月 日  
特記事項

変更年月日  
令和 年 月 日  
特記事項

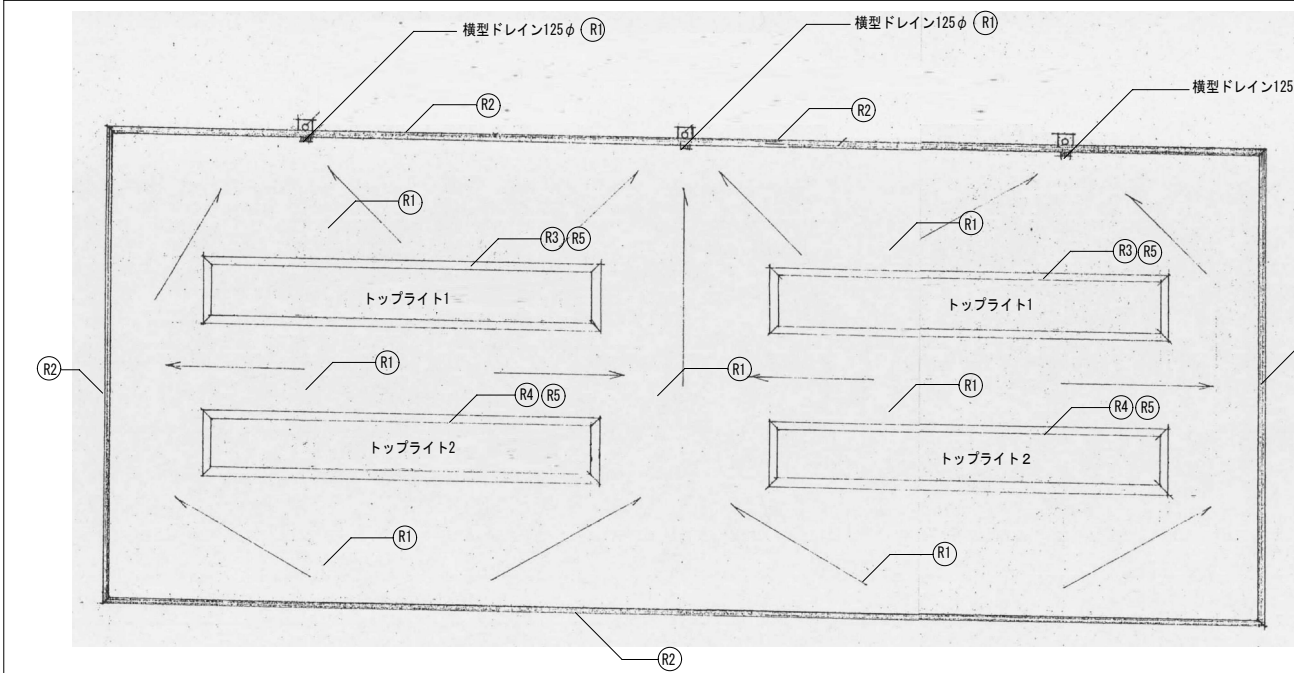
図面名  
外部修繕図・部分詳細図

縮尺  
-

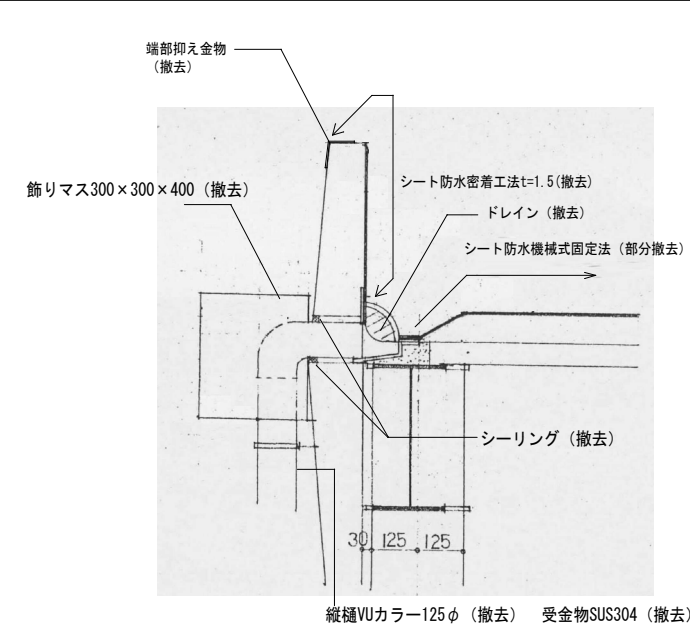
図面番号

A-02



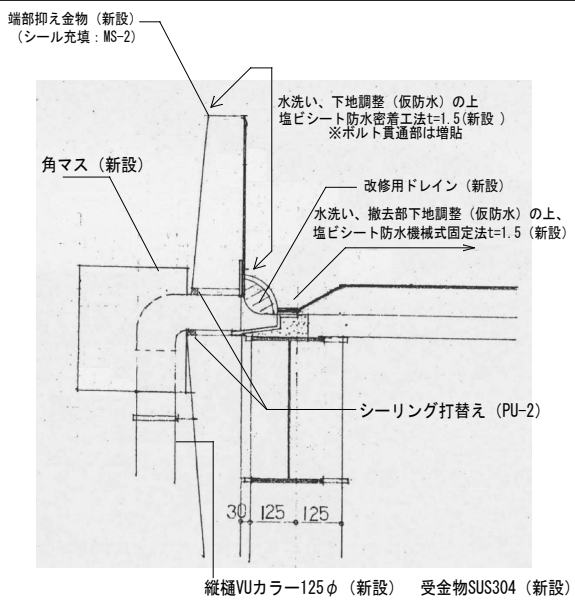


屋上修繕図 (S=1 : 100)

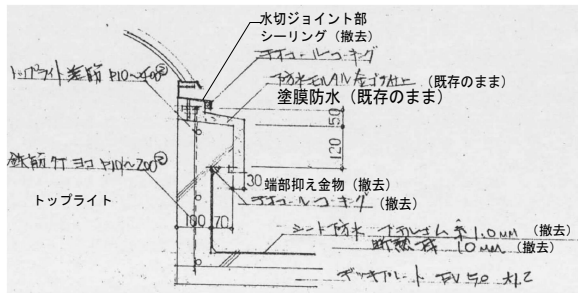


既存

外周立上り 詳細図 (S=1 : 10)

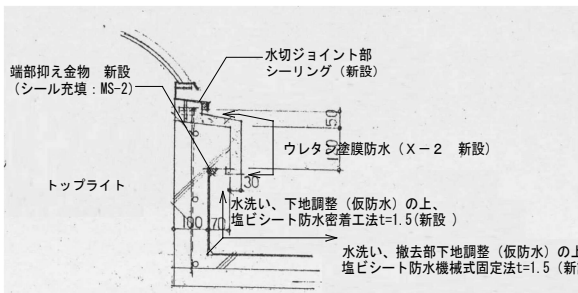


修繕



既存

トップライト1 詳細図 (S=1 : 10)

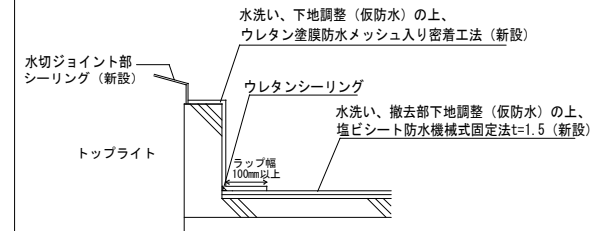
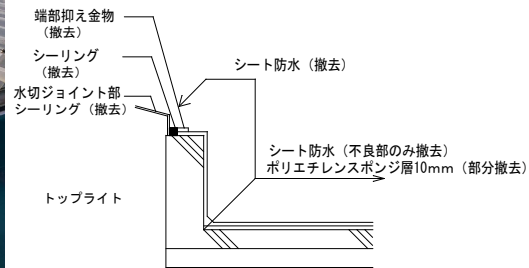


修繕



既存

トップライト2 詳細図 (S=1 : 10)

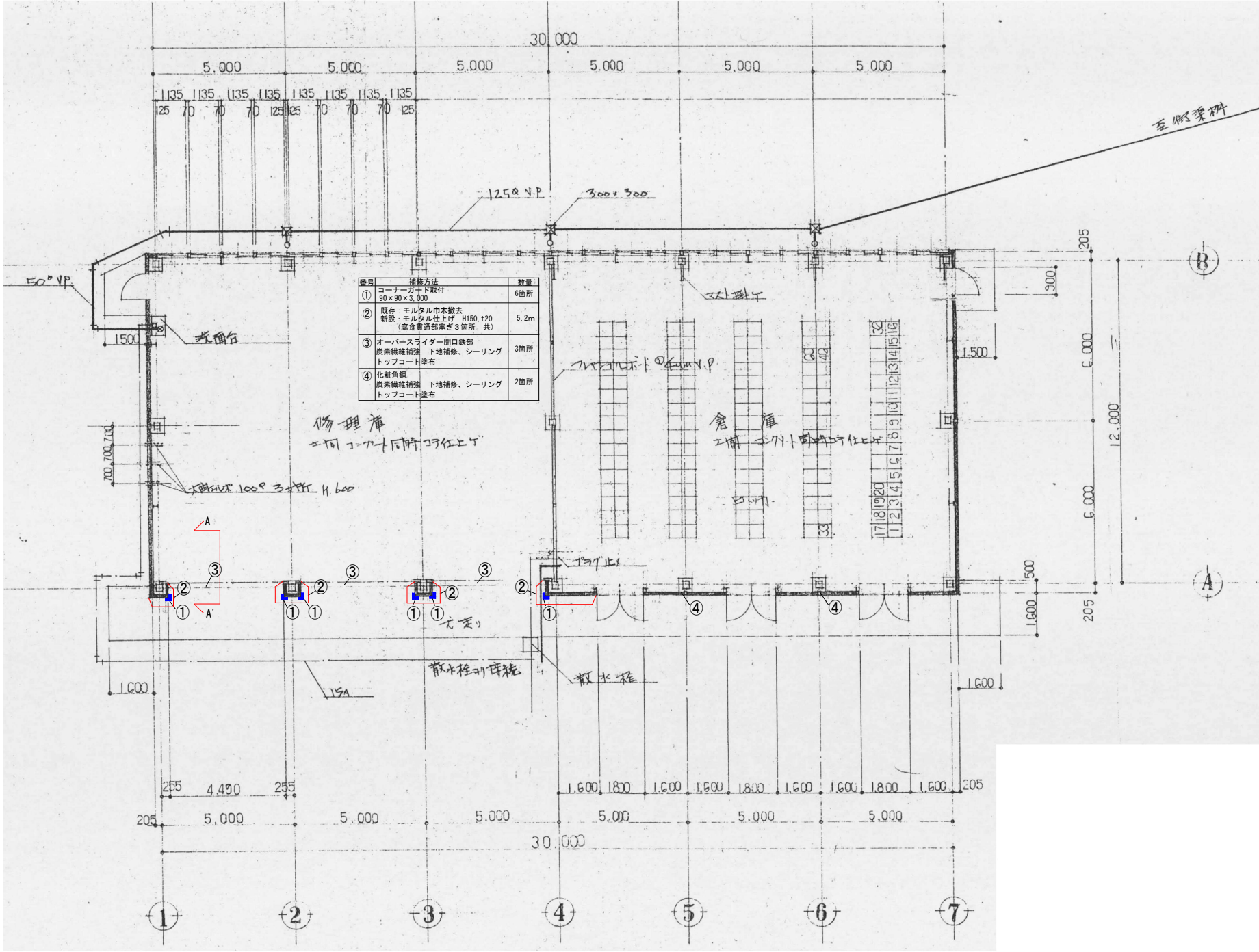


修繕

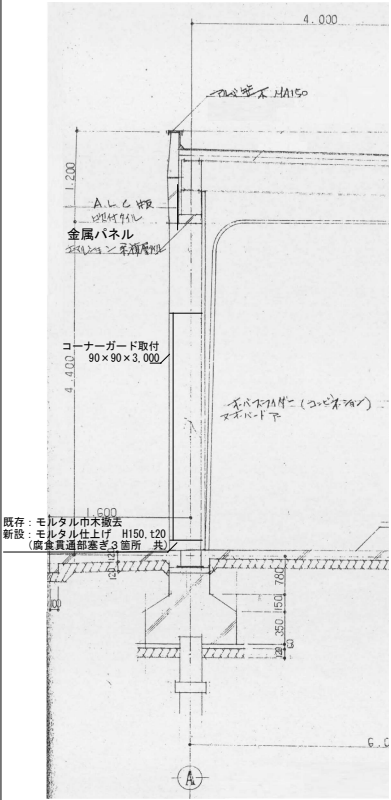
外部仕上げ

凡例	部位		修繕内容
R1	屋根 平場	既存	シンダーコンクリート (既存のまま)、ポリエチレンスポンジ層t=10mm (不良部のみ撤去) シート防水ブチルゴム系t=1.0mm (不良部のみ撤去)、フールドレイン横型125φ：3ヶ所、脱気筒：6ヶ所 (撤去)
		修繕	水洗い、下地調整 (撤去部) の上、塩ビシート防水機械式固定法t=1.5 (新設) 改修用ドレイン：3ヶ所 (新設)、SUS製脱気筒：6ヶ所 (新設)
R2	屋根外周部 立上り	既存	ALC版 (既存のまま) シート防水ブチルゴム系t=1.0mm (撤去)、端部抑え金物 (撤去)
		修繕	水洗い、下地調整 (仮防水) の上、塩ビシート防水密着工法t=1.5 (新設)※ 端部押え金物 (シール充填：MS-2) ※ボルト貫通部は増貼処理すること
R3	トップライト1 立上り	既存	あごコンクリート：防水モルタル、塗膜防水 (既存のまま) 立上り：シート防水ブチルゴム系1.0mm、端部抑え金物、コーキング (撤去)
		修繕	あごコンクリート：水洗い、下地調整 (仮防水) の上、ウレタン塗膜防水密着工法 立上り：水洗い、下地調整 (仮防水) の上、塩ビシート防水密着工法t=1.5 (新設)、端部抑え金物 (シール充填：MS-2)
R4	トップライト2 立上り	既存	立上り：シート防水ブチルゴム系1.0mm端部コーキング (撤去) トップライト取合：端部金物 (撤去)、シーリング (撤去)
		修繕	立上り：水洗い、下地調整 (仮防水) の上、塗膜防水密着工法 (新設) トップライト取合：端部金物 (新設)、シーリング (新設)
R5	トップライト水切	既存	ジョイント部シーリング (撤去)
		修繕	ジョイント部シーリング (新設)





1階平面図 S=1:100



A-A' 断面図 S=1:50



千葉市都市局建築部営繕課

名称  
稲毛ヨットハーバー船具庫外部修繕

設計年月日 令和 年 月 日  
特記事項

変更年月日 令和 年 月 日  
特記事項

変更年月日 令和 年 月 日  
特記事項

図面名  
既存 1 階平面図・断面図

縮尺  
-

図面番号  
A-04